

末日聖徒イエス・キリスト教会・2010年4月号

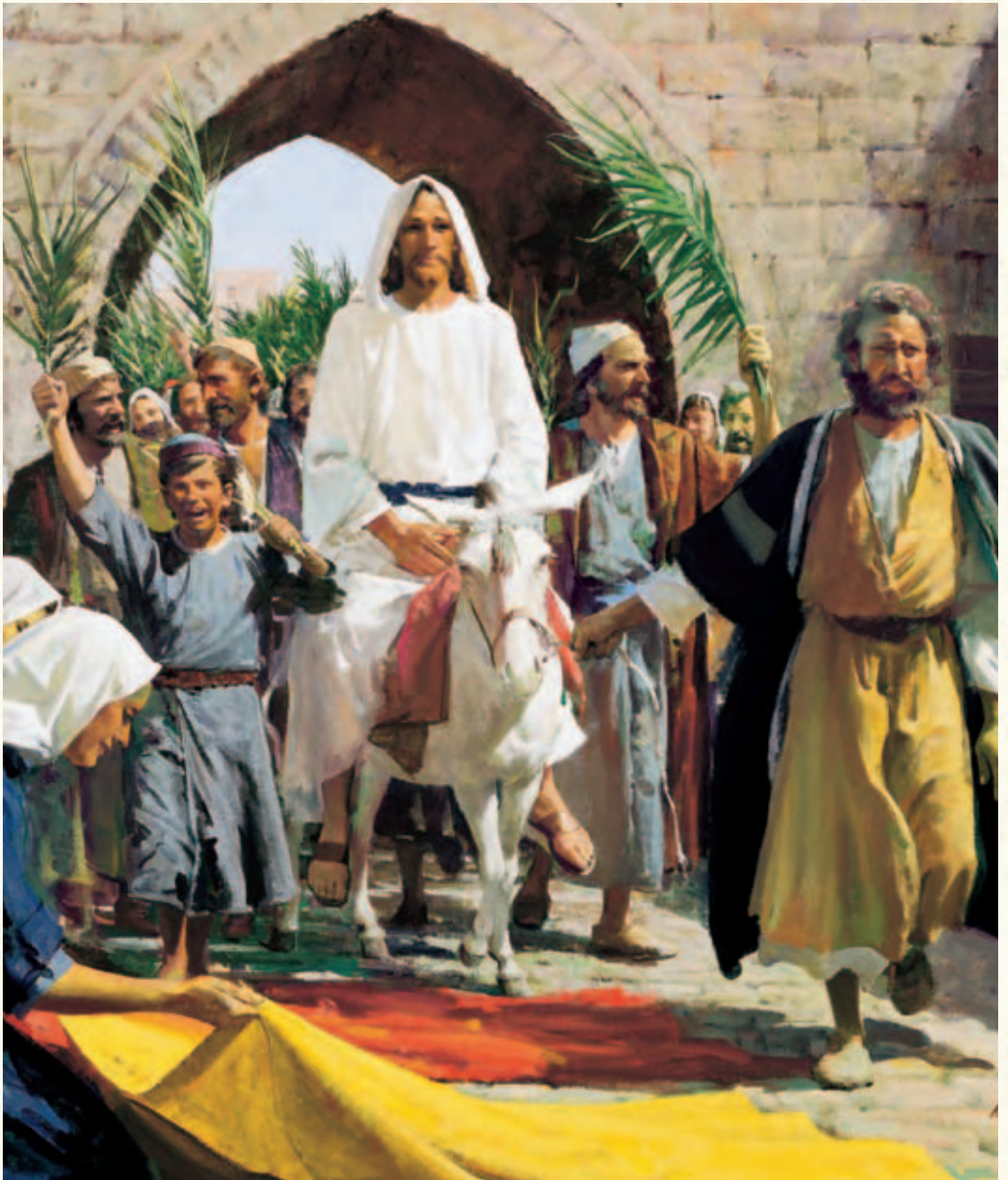
リアホナ

復活の証人,
16, 30ページ

結婚の決断 —— 恐れから信仰へ, 20 ページ

デートのすべて, 50 ページ

子供 —— 色をぬって, 創作しよう, 73 ページ



「エルサレムへ勝利の入城をされるキリスト」 ハリー・アンダーソン画

「その翌日、祭にきていた大ぜいの群衆は、イエスがエルサレムにこられると聞いて、しゅろの枝を手にとり、迎えに出て行った。そして叫んだ、『ホサナ、主の御名みによってきたる者に祝福あれ、イスラエルの王に。』(ヨハネ 12:12-13)



リアホナ 2010年 4月号

メッセージ

- 4 大管長会メッセージ — 神の大いなる業
ディーター・F・ウークトルフ管長
- 7 家庭訪問メッセージ — 個人の啓示を求め、受ける

特集

- 14 コナの神殿
R・バル・ジョンソン
遠くにある神殿への定期的な参入がこの夫婦を祝福し、ほかの人々を祝福しました。
- 18 神殿に行かなければなりません
マイケル・R・モリス
この80歳の老人が主の宮に行くのを止めさせられるものは何もありません。

- 20 信頼テスト — 恐れを信仰に変え、結婚を決断する
ランス・B・ウィックマン長老
結婚の決断をするのはほんとうに難しいものです。でも、あなたも信頼をもってそれに立ち向かうことができます。

- 24 神殿結婚を優先する
ビタリー・シマコフ、エカテリーナ・シマコフ
二人にとって、11時間離れた場所に住んでいることは、永遠の結婚の妨げになりませんでした。

- 32 フィジー — 信仰の実
ドン・L・サール
フィジーの会員がどのように従順を土台とした生活を送っているかを示す3つの例。

シリーズ

- 8 小さな、簡単なこと
- 12 教会での奉仕 — 教師の価値
トーマス・S・モンソン大管長

- 13 キリストについて語る — 主は彼らの弱さを御自分に受けられる
ジーン・A・テファン長老
- 16 わたしたちが信じていること — 主はよみがえられた
トーマス・S・モンソン大管長
- 28 福音クラシック — 復活の真実性
スペンサー・W・キンボール大管長
- 38 末日聖徒の声
- 74 教会のニュース
- 80 また会う日まで — 封印された墓
デビッド・L・フリッシュニクト

表紙
表紙 — 「わたしの手を見なさい」
ジェフ・ワード画。
裏表紙 — 「わたしに触れてはならない」
ミネルバ・タイカート画。
ブリガム・ヤング大学美術館の厚意により掲載



42

42 生活の中の福音 ——
ニーファイの物語、わたしの物語
匿名

44 わたしたちに対する
指導者の言葉 ——
質の高い人に今なるう
マービン・J・アシュトン長老



こんげつごう なか
今月号の中に
かく
隠れている
リアホナを
さが
捜しましょう。



50

46 質疑応答

「慎みのない服装をしている人が
あまりにも多く見受けられます。
どうしたら清い思いを持つことが
できるでしょうか。」

48 わたしはこうして
知りました —— 父の抱擁

ルイス・フェルナンド・メイコット

49 ポスター —— 先を見据える

50 デートに関する
若い男性へのメッセージ

中央若い男性会長

デートはなぜそれほど大切なので
しょうか？ よく知っている人た
ちに詳しく聞いてみましょう。

51 デートに関する
若い女性へのアドバイス

中央若い女性会長

デートの相手を賢く選ぶ方法

53 わたしたちのスペース

54 できるように協力しましょう

リチャード・M・ロムニー

インドのこの若い女性たちは支部
の会員が家庭の夕べの祝福を得
られるように助けています。

56 日曜日の早朝

チャールズ・W・ダークウイスト 2 世
フィジーの若い男性たちは、夜明
け前に起きて神権の務めを果た
しています。

58 アヒルが浮かばないの

ウェンディー・ウィクソム・テラー
父が3羽のアヒルのひなを持ち
帰った日に、わたしは大切なこ
とを学びました。



72

60 初等協会のピアニスト

ジャン・ピンボロー

子供たちは自分^{じぶん}がピアノを弾ける
ようになったこと、しかも教会^{きょうかい}で
発表^{はつぷう}できたことを驚^{おどろ}きました。

62 歌 —— 「われに来よ」

ジョン・ニコルソン、

サミュエル・マクバーニー

63 わたしたちのページ

64 救い^{すく}の^{ぬし}子羊^{こひつじ}を

養^{やしな}う手助け^{てだす}をする

ヘンリー・B・アイリング^{かほろう}管長

あなたはほかの人の信仰^{しんこう}を強^{つよ}め
る手助け^{てだす}ができます。

66 お^おかち^あい^あの^あ時間^{じかん} ——

イエス・キリストは
ジョセフ・スミス^{とおして}を

かんぜんな ふくいんを

かいふくされました。

サンドラ・タナー、

クリスティーナ・フランコ

68 ウェディングドレス^{はいかく}と計画

ジェーン・マクブライド・チョーテ

ローリは おねえさんの しんで
んけっこんが 見^みられないので
がっかりしていましたが、おねえ
さんは ローリに いつか し
んでんで けっこんするために
じゅんびを する^いように 言^いいま
した。

70 ちいさな おともだちへ

リアホナ 2010年4月号

第12巻4号 (09284 300)

末日聖徒イエス・キリスト教会公式国際機関誌(日本語版)

大管長会: トーマス・S・モンソン, ヘンリー・B・アイリング, ディーター・F・ウークトドルフ

十二使徒定員会: ボイド・K・バッカー, L・トム・ベリ, ラッセル・M・ネルソン, ダリン・H・オークス, M・ラッセル・バラード, リチャード・G・スコット, ロバート・D・ヘイルズ, ジェフリー・R・ホランド, デビッド・A・ベドナー, クエンティン・L・クック, D・トッド・クリストファーソン, ニール・L・アンダーセン

編集長: スペンサー・J・コンディ

顧問: キース・K・ヒルビツグ, 菊地良彦, ポール・B・バイパー

実務運営ディレクター: デビッド・L・フリッシュニク

編集ディレクター: ピクター・D・ケープ

編集主任: ラリー・ヒラー

グラフィックスディレクター: アラン・R・ロイボーグ

編集主幹: R・バル・ジョンソン

編集主幹補佐: ジェニファー・L・グリーンウッド, アダム・C・オルソン

共同編集者: ライアン・カー

編集補佐: スーザン・パレット

編集スタッフ: デビッド・A・エドワーズ, マシュー・D・フリットン, ラリー・ポーター・ガント, アニー・ジョンソン, キャリー・カステン, ジェニファー・マティ, メリッサ・メリル, マイケル・R・モリス, サリー・J・オデカーク, ジョシュア・J・パーキー, チャド・E・ファレス, ジャン・ピンボロー, リチャード・M・ロムニ, ドン・L・サール, ジャネット・トーマス, ポール・バンデンバーク, ジュリー・ワデル

主任秘書: ローレル・トイスマー

アートディレクター: スコット・バン・カンペン

制作主幹: ジェーン・アン・ピーターズ

デザイン・制作スタッフ: カリ・R・アロヨ, コレット・ネベカー・オーズ, ハワード・G・ブラウン, ジュリー・バーデット, トーマス・S・チャイルド, レジナルド・J・クリステンセン, キム・フェンスターマカー, キャスリーン・ハワード, エリック・P・ジョンソン, デニス・カービー, スコット・M・ムーイ, ギニー・J・ニルソン

製版: ジェフ・L・マーティン

印刷ディレクター: クレグ・K・セドウィック

配送ディレクター: ランディ・J・ベソソン

日本語版翻訳課長: ヘンリー・W・サブストローム

●定期購読は、「リアホナ」注文用紙でお申し込みになるか、郵便振替(口座名: 末日聖徒イエス・キリスト教会 振込口座番号 / 00100-6-41512)にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ、直接郵送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送についてのお問い合わせ……〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 5-8-6 / 末日聖徒イエス・キリスト教会 管理本部配送センター 電話: 03-5668-3391

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会
〒106-0047 東京都港区南麻布 5-10-30
電話 03-3440-2351

定価 年間予約/海外予約 1,000円(送料共)
普通号/大会号 150円

「リアホナ」へのご投稿およびご質問は下記の連絡先にお送りください。
Rm. 2420, 50 E. North Temple St.,
Salt Lake City, UT 84150-0024, USA
電子メール: liahona@ldschurch.org

「リアホナ」は、www.liahona.lds.org に様々な言語で掲載されています。「リアホナ」(モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示器」の意)は、以下の言語で出版されています。

アルバニア語, アルメニア語, ビスマラ語, ブルガリア語, カンボジア語, セブアノ語, 中国語, クロアチア語, チェコ語, デンマーク語, オランダ語, 英語, エストニア語, フィジー語, フィンランド語, フランス語, ドイツ語, ギリシャ語, ヒンディー語, ハンガリー語, アイスランド語, インドネシア語, イタリア語, 日本語, キリバス語, 韓国語, ラトビア語, リトアニア語, マダガスカル語, マーシャル語, モンゴル語, ノルウェー語, ポーランド語, ポルトガル語, ルーマニア語, ロシア語, サモア語, シンハラ語, スロベニア語, スペイン語, スウェーデン語, タガログ語, タミル語, テルグ語, タイ語, トンガ語, ウクライナ語, ウルドゥー語, ベトナム語。(発行頻度は言語により異なります。)

©2010 Intellectual Reserve, Inc. 版權所有。印刷: 日本

「リアホナ」に掲載されている文章や視覚資料は、教会や家庭において一時的に、また非営利目的に使用する場合は複製することができます。視覚資料に関しては、作品の著作権表示に制限が記されている場合に複製できないことがあります。著作権に関するご質問は、Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150, USA に郵送するか、電子メール — cor-intellectualproperty@ldschurch.org にご連絡ください。

For Readers in the United States and Canada: April 2010 Vol. 34 No. 4. LIAHONA (USPS 311-480) English (ISSN 1080-9554) is published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150. USA subscription price is \$10.00 per year; Canada, \$12.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage Paid at Salt Lake City, Utah. Sixty days' notice required for change of address. Include address label from a recent issue; old and new address must be included. Send USA and Canadian subscriptions to Salt Lake Distribution Center at address below. Subscription help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (Visa, MasterCard, American Express) may be taken by phone. (Canada Poste Information: Publication Agreement #40017431)

POSTMASTER: Send address changes to Salt Lake Distribution Center, Church Magazines, PO Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368.

インターネットで得られる追加情報

Liahona.lds.org (英語)

成人



世界中の会員たちから送られた写真を見るには、www.liahona.lds.org にアクセスしてください。

青少年



「真新しい年」ウェブサイトからデートについての人気のあるビデオを見てください。<http://abrandnewyear.lds.org> (英語) にアクセスしてください。

こども



ふくいんについての
ぬり絵が したいですか?

インターネットの

www.liahona.lds.org には、
ぬり絵の ページが あります。

日本語で閲覧するには

インターネットから
日本語の教会資料を見つけるには、
www.languages.lds.org に
アクセスしてください。



大管長会第二顧問
ディーター・F・
ウークトドルフ管長



神の大いなる業

1830年4月6日

今から180年前、ジョセフ・スミスとオリバー・カウドリ、そして一握りの人たちが、末日聖徒イエス・キリスト教会を組織するために集まりました。簡素ながらも霊的な集会であったと、皆が証言しています。聖餐の後、「聖霊が非常に豊かに注がれ、ある人は預言し、すべての人が主をほめたたえ、大いなる喜びにあふれた」と、ジョセフは記録しています。¹

この日の出来事は新聞に載ることも、広く世に知られることもありませんでした。しかし、天はどれほど喜び、神をほめたたえたことでしょう。なぜなら、この日、キリストの教会が再び地上に回復されたからです。

ソロモン・チェンバレン

その日から今日に至るまで、信仰にあふれた非常に多くの天の御父の息子、娘たちが、聖霊の促しに従い、聖なるバプテスマの水に入りました。ソロモン・チェンバレンもその一人です。

ソロモンは霊的な人物で、多くの時間を祈りに費やし、天の御父に罪の赦しを求め、真理に導いてくださるようお願いしていました。1816年ごろのある日、ソロモンは示現の中で、使徒の職が再び地上に置かれ、キリストの教会が組織される日を見るだろうという約束を受けたのです。

何年もたって、ソロモンがカナダに向かって船で旅をしていたときのことで、船はニューヨーク州のパルマイラという小さな町に停泊しました。彼はその地で、船を降りるよう

にという強い促しを感じました。自分がなぜそこにいるのか分からないまま町の人々と話し始めた彼は、間もなく「金の聖書」について耳にします。この言葉を聞いたとき、「電気のような力が頭のとっぺんから足のつま先まで走った」と、ソロモンは語っています。

人に尋ねながらスミス家にたどり着いたソロモンは、そこにいた人々と、回復された福音に関するすばらしい知らせについて語り合います。2日間滞在し、真理について証を得たソロモンは、刷り上がったばかりで、まだ製本されていないモルモン書を64冊携えて、カナダへの旅を続けました。そして行く先々で、「身分の高い人にも低い人にも、富める人にも貧しい人にも、……まさに現れようとしている神の大いなる業に備えるように」教えたのでした。²

神の大いなる業

1830年4月のあの日以来、非常に多くの人が回復された福音の真理を見だし、バプテスマの水に入ってきました。わたしはこの「神の大いなる業」が今日地上にあることを証します。主が御自分の教会を見守り、主の預言者であるトーマス・S・モンソン大管長を

このメッセージから教える

「**個**人の模範はわたしたちが持っている教える手段の中で最も強力なものの一つである。」(『教師, その大いなる召し』(1999年), 18) ソロモン・チェンバレンの物語を話す際, ソロモンが御霊の促しに従ったときのことに注目するように勧めます。ソロモンの模範を通して人々がどのような助けを受けたと思うか話し合います。だれかの模範によって助けられた経験について家族の人たちに話してもらいます。

通して導いておられることを証します。この末日に生を受けていることは特別な祝福です。現代は, 古代の預言者たちが予見し, 天使たちが注意深く見守る栄えある時代です。主は御自身の教会を心にかけておられます。また主は, ソロモン・チェンバレンのように, 聖霊の促しに従い, 世界中の兄弟姉妹に加わって, この神の大いなる業を進めるのを助ける人々のことも, 心にかけておられます。■

注

1. ジョセフ・スミス, *History of the Church*, 第1巻, 78
2. "A Short Sketch of the Life of Solomon Chamberlain," タイプ原稿, 教会歴史図書館所蔵 (インターネット: www.boap.org/LDS/Early-Saints/SChamberlain.html で閲覧可能); ウィリアム・G・ハートリー, "Every Member Was a Missionary," *Ensign*, 1978年9月号, 23も参照。教会が組織された数日後, ソロモン・チェンバレンはニューヨーク州のセネカ湖でジョセフ・スミスによってバプテスマを受けた。

青少年

信仰を試す実験

13歳のときに毎日モルモン書を読み始めて以来、わたしは毎日祝福を受けてきました。

ジェーン・ヤング

わたしが通っていた日曜学校の13歳のクラスは、必ずしも敬虔なクラスとは言えませんでした。でも、素晴らしい先生が、毎週一所懸命に御霊によって教えようとしてくれました。聖文を読むことについて教えてくれたときもそうでした。

レッスンの最後に、先生があるチャレンジをしました。生徒全員に向けたものでしたが、なぜか先生はわたしをじっと見詰めながらこう言ったのです。「ぜひとも毎日必ずモルモン書を読んでください。」わたしは心の中で言いました。「やってみせます。やりますとも。」

その日の晩、わたしは第一ニーファイ第1章を読み始め、それから毎日読み続けました。最初はあまりふさわしい態度で取り組んでいなかったかもしれませんが、モルモン書を読むときに感じる気持ちが次第に好きになってきました。毎晩読むのが習慣になり、楽しくなってきました。

数か月後、アルマ書第32章に入り、信仰を試すという発想に強く心を動かされました。ちょうど学校で科学の実験の方法を学んだところだったので、わたしはひざまずいて、天の御父に、これから実験を始めることを話しました。モルモン書が真実かどうか分かるように願い求めました。

後から振り返ってみると、天の御父が何度も祈りにこたえてくださっていたことが分かります。毎日モルモン書を読むことで、悪に打ち勝つ力が増し加えられましたし、天の御父をより近くに感じました。聖霊の力によって、障害を乗り越える力が強められました。神の言葉を試すことについてアルマが語ったことは真実です。「これはわたしの心を広げ、わたしの理解力に光を注ぎ、まことに、それはわたしに良い気持ちを与え始めている。」(アルマ 32:28)

子ども

とくべつな しゅくふく

教会は、180年前の今月 そしきされました。ディーター・F・ウークトドルフか んちょうは、**教会**が かいふくされている今の じだいに 生きていけるのは「とくべつな しゅくふく」だと言っています。下の せいくを 読んで、**教会**を 通して 天の お父さまが あたえてくださっている 素晴らしい しゅくふくを 見つけてください。それぞれの せいくに 合った 絵を 見つけましょう。

使徒 22:16

教義と聖約 20:8-12

2ニーファイ 32:5

アモス 3:7

ヤコブの手紙

教義と聖約

5:14-15

110:7-10



キッズゾーン

ウークトドルフかんにょうは、だれでも「かみの たいなる わざ」を たすけることができる と言っています。あなたには どんな たすけが できますか。



家庭訪問をする際の助け

あなたは訪問教師として、担当の姉妹の必要と、その必要を満たす方法について御霊からの印象を受けることができます。このメッセージを教えるとき、適切であれば、家庭訪問に関してあなたが受けてきた靈感や助けについて分かち合ってください。

個人的な備え

- サムエル上 3 : 10
- 列王上 19 : 11 - 12
- アルマ 5 : 46 ; 26 : 22
- 3 ニーファイ 19 : 19 - 23
- 教義と聖約 8 : 2 - 3 ; 9 : 8 - 9 ; 88 : 63 - 64

個人の啓示を求め、受ける



以下の聖句や言葉、または必要に応じて、訪問先の姉妹たちに祝福をもたらす原則を教えてください。

その教義について証してください。また、訪問先の姉妹たちに、感じたことや学んだことを分かち合うように勧めてください。

しかし見よ、わたしはあなたに言う。あなたは心の中でそれをよく思い計り、その後、それが正しいかどうかわたしに尋ねなければならない。もしそれが正しければ、わたしはあなたの胸を内から燃やそう。それゆえ、あなたはそれが正しいと感じるであろう。』²

十二使徒定員会 ボイド・K・パッカー会長

どのように個人の啓示を求めることができますか

「預言者のように聖文を研究し、断食し、祈り、信仰を築くことによって、わたしたちは個人の啓示を受ける備えをします。信仰が鍵です。最初の示現を受ける前にジョセフが準備したことを思い出してください。

『あなたがたのうち、知恵に不足している者があれば、その人は、……神に、願いを求めるがよい。……

ただ、疑わないうで、信仰をもって願いを求めなさい。』¹

十二使徒定員会 ロバート・D・ヘイルズ長老

「祈りは皆さん一人一人にとって天への鍵です。そして鍵は扉のこちら側にあるのです。

しかし、祈るだけでは不十分です。努力しなくても啓示が与えられると思う人に対して、主は次のように言われました。

『見よ、あなたは理解していなかった。あなたはわたしに求めさえすれば、何も考えなくてもわたしから与えられると思ってきた。

どのように個人の啓示を受けることができますか

「さらに一般的な啓示や靈感の中には、言葉や思いが心に浮かぶ(エノス 1 : 10 ; 教義と聖約 8 : 2 - 3 参照)、突然思いが照らされる(教義と聖約 6 : 14 - 15 参照)、行おうとしていることに対して積極的あるいは消極的な思いを抱く、演劇や音楽などの芸術から靈感を得るといったものがあります。十二使徒定員会会長のボイド・K・パッカー会長はこう言っています。『靈感は音よりも感情として来る方が多いのです。』³

十二使徒定員会 ダリン・H・オックス長老

「神殿は学びの家です。神殿で受ける教えの多くは象徴的であり、御霊によって理解するものです。これはつまり、高い所から教えを受けるという意味です。……儀式と聖約の意味を深く理解するには、神殿で教えられる永遠の真理を学び、理解したいという心からの望みを持って、しばしば神殿に参入する必要があります。……神殿に定期的に参入することによって受けられる、霊的な強さと啓示を味わいましょう。」⁴

中央扶助協会会長第一顧問 シルビア・H・オールレッド

注

1. 「個人の啓示 —— 預言者たちの教えと模範」『リアホナ』2007年11月号, 88
2. 「個人の啓示 —— 賜、試し、約束」『聖徒の道』1995年1月号, 65
3. 「啓示が必要な8つの理由」『リアホナ』2004年9月号, 8
4. 「聖なる神殿、神聖な聖約」『リアホナ』2008年11月号, 113 - 114



小さな、簡単なこと

「小さな、簡単なことによって
大いなることが成し遂げられるのである。」(アルマ 37:6)

神殿 スポットライト



美しい場所に入る

教 会員になる前、わたしはフィリピン・マニラ神殿の近くに住んでいました。神殿の前を通る度に、その美しい建物の荘厳さに目を見張りました。教会の名前は見えませんが、その場所に入りたいたいという思いを抱いていました。

数年後、ハワイに行き、宣教師と出会ってバプテスマを受けました。マニラに戻ったとき、ずっと入りたいたいと思っていたあの建物が、もしふさわしければ入ることができる建物だと知って驚きました。とてもうれしかったです。

実際に神殿に入ったとき、まるで体が宙に浮いているように感じました。何もかも美しく、天国のように思えました。神殿の中に入るという特権にあずかり、とても祝福されていると感じています。

フィリピン、ジョアナ・ベラヨムンダ

ブラジル・サンパウロ神殿

フ イリピン・マニラ神殿は1984年9月にゴードン・B・ヒンクレ大管長（1910 - 2008年）によって奉獻されました。美しい6本の尖塔を持つこの建物は、白く輝くセラミックタイルで覆われ、ヤシの木や色とりどりの植物に囲まれています。

神殿のオープンハウスが行われたのは、二つの台風がフィリピン諸島を襲った直後のことでした。悪天候にもかかわらず、すべてが計画どおりに進み、1984年9月3日、要人に公開されました。翌日、一般に公開したときには、「天国のよう

な美しい光景が神殿の上空に広がりました」と、建設中に神殿委員会の幹部書記を務めたジョベンシオ・イラガン兄弟は語ります。「さんさんと輝く太陽が、様々な色に変化する光の輪の向こうに見えました。……ある地点からは、天使モロナイ像が置かれた中央の尖塔が、光の輪の中心に見えました。神殿の敷地にいた100人近い人がそれを目にし、多くの人が涙を流していました。」¹

注

1. ジョン・L・ハート, “3 Temples Open to Public in a Week — a First Ever.” *Church News*, 1984年9月16日付, 3

フィリピン・マニラ神殿はフィリピン諸島に建てられた最初の神殿です。2007年には、2番目の神殿の建設がセブ市で始まりました。



左——フィリピン・マニラ神殿の絵/ロバート・T・バレット。左下——写真/マシュー・ライアー。右——写真/Corbis

神殿の御霊を感じる

高等評議員に召されたとき、ステーク会長が、ステークの神殿参入日にもっと多くの会員に神殿に参入してほしいと思っていると言いました。交通手段が問題だったことから、ステーク会長がまず取り組んだのは、バスの手配でした。ステーク内のすべてのワードの建物で会員たちを乗せて神殿に向かい、参入日の終わりに乗せて帰るようにしたのです。

しかし、問題はもう一つありました。子供の面倒を見てくれる人がいないために参入できない母親が大勢いたのです。ステーク

の若い女性たちに子供の世話をしてもらえないかと検討していたとき、わたしはステークの託児指導者を召せばよいのではないかと思い、ステーク会長に提案しました。するとステーク会長は、新会員を託児指導者の補佐に召すことで、神殿の御霊を感じられるようにしてはどうかと言いました。このアイデアを実行した結果、とても多くの人が神殿参入に参加することができました。

チリ、クリティアン・ロブレス

世界各地の教会歴史

ギリシャ

リガス・ポファンティスとニコラス・マラベティスは、1898年に、モルモン教について書かれた新聞記事を偶然見つけました。二人はそれまで3年間、宗教上の真理を探し求めていました。興味を引かれた二人は、もっと知りたいと思い、教会本部に手紙を書きました。教会の指導者は二人に福音を教えるために、トルコ伝道部の会長をギリシャに送りました。1903年にニコラス・マラベティスは亡くなりましたが、その2年後、リガス・ポファンティスは再び教会本部に手紙を書き、バプテスマを施してほしいと頼みました。教会の指導者は再びトルコ伝道部の会長を遣わして、ポファンティス兄弟と、ほかに5人がバプテスマを受けました。その中には亡くなったニコラス・マラベティスの妻もいました。

それがギリシャで最初のバプテスマでした。その6か月後、最初の宣教師がギリシャに到着しました。しかし1909年の初め、政情不安などの理由で教会はギリシャでの伝道活動を見合わせ、そのまま70年近くの月日が流れました。その間、その地域に



使徒行伝第17章に記されている、使徒パウロが説教を行ったアレオパゴスは、近年、証会、奉仕活動、模範的なギリシャ市民の表彰などを行う場となっています。

駐屯していた軍人がギリシャの人々に福音を伝え始めました。それでもなお歩みはゆっくりしたものでした。1967年、軍人のユニットに代わってアテネ支部ができたとき、支部の会員数は80人でしたが、ギリシャ人は8人だけでした。

1972年、当時十二使徒定員会会員であったゴードン・B・ヒンクレー長老

(1910 - 2008年)が福音を宣べ伝えるためにギリシャを奉献しました。以来、1987年にはギリシャ語のモルモン書が出版され、1990年にはギリシャ・アテネ伝道部が開設され、1999年にはギリシャで最初の集会所が奉献されるなど、様々な発展を遂げるにつれて会員数も増加してきました。

会員数 (2009年現在)	661
地方部数	1
支部数	5



家族全員で家庭の夕べを行う

- 家族全員に割り当てを果たしてもらいます。
- 家族全員を引き込むようなレッスンや活動を、祈りながら計画します。
- 子供たちに初等協会で学んでいることを紹介してもらいます。福音の原則が学べる歌でも、聖句でも、ゲームでもよいでしょう。
- 今後のレッスンで学びたいテーマを家族に尋ねます。リストを作り、一つずつ採り上げていきます。
- 家族を無理に参加させることはせず、思いやアイデアを話しやすい温かな雰囲気を作りましょう。



今後『リアホナ』では、独身会員や子供のいない家族向けの家庭の夕べのアイデアを紹介する予定です。ご期待ください。

神殿にまつわる数字

- 130 — 儀式が行われている神殿の数。
- 21 — 建設が発表された、あるいは建設中の神殿の数。
- 1 — 市内に二つの神殿がある都市の数。ユタ州サウスジョーダン。「ユタばかりどうして次々と計画が進むのかと思うかもしれませんが。神殿活動の活発さの度合いにより、そうせざるを得ないからです。」¹これは、ソルトレーク盆地で4つ目の神殿となるユタ州オーカーマウンテン神殿の建設が2005年10月に発表されたときに、ゴードン・B・ヒンクレー大管長が語った言葉です。
- 34 — 2000年に奉獻された神殿の数。1年間に奉獻された数では最多。
- 85 — ヒンクレー大管長が生涯で奉獻した神殿の数。この神権時代において、ヒンクレー大管長はどの使徒よりも多くの神殿を奉獻しました。ヒンクレー大管長は、さらに10の神殿を再奉獻しています。
- 68万5,000 — ユタ州ドレーパー神殿のオープンハウスに出席した人の数。この神殿は2009年3月に奉獻されました。
- 6,800 — 平方フィート(682平方メートル)。教会の神殿の中で最も小さいメキシコ・チワワ州コロニアファレス神殿の面積。
- 33万1,032 — 平方フィート(3万754平方メートル)。最も大きな神殿であるソルトレーク神殿の面積。
- 169 — フィリピン・マニラ神殿の神殿地区にあるステーキと地方部の数。教会の神殿地区の中で最も多くのステーキや地方部を擁しています。



注
1. ゴードン・B・ヒンクレー「開会に当たり」『リアホナ』2005年11月号, 5

スペンサー・W・キンボール大管長 (1895-1985年)



アリゾナ州の田舎で育ったスペンサー・W・キンボールは、幼いころから熱心に働くことを学びました。また、使徒ヒーパー・C・キンボール(1801-1868年)の孫であり、ステーキ会長の息子であったスペンサーは、証を強め、福音に深く献身するようになりました。

少年時代のスペンサーの仕事は、兄たちが荷車に投げ入れる干し草をその上から踏みならすことでした。暑く、ほこりだらけになり、体もちくちくしましたが、スペンサーは仕事をやり遂げました。ただし初等協会の始まりを告げる教会の鐘が鳴ると、話は違います。当時、初等協会は平日

に行われていました。スペンサーは初等協会を休んだことは一度もなく、休むつもりもありませんでした。兄たちは別の考えがあって、それまで以上に速いペースで干し草を投げ上げていきました。干し草がどんどん山積みになっていくのに兄たちが気づくころには、スペンサーはもう初等協会までの道のりをずいぶんと進んでいました。

やがてスペンサー・W・キンボールは、宣教師として、ビショップとして、ステーキ会長として奉仕し、1943年に使徒に召されました。心臓発作や咽喉癌など数々の重病に見舞われながらも、働くことに対す

る彼の意欲は、伝説に残るほど並外れたものでした。教会員には歩幅を広げるように強く勧め、自らのモットーはとにかく「実行」することでした。健康上の理由から教会の大管長としてそう長くは働けないだろうと考えた人もいましたが、スペンサー・W・キンボール大管長は12年以上にわたって教会を管理しました。キンボール大管長の任期中、儀式が行われる神殿の数は倍増し、宣教師の数も50パーセント増えました。そして、すべてのふさわしい男性会員に神権が与えられるようになりました。

28ページの福音クラシックでは、キンボール大管長の「復活の真実性」という説教が紹介されています。



スペンサー・W・キンボールの福音に対する揺るぎない献身と働くことへの強い意欲は、彼をアリゾナの田舎でのつましい生活から教会を指導する評議会の一員にまで押し上げました。彼が大管長として奉仕した期間に、神殿建設と伝道活動は飛躍的な成長を遂げました。左——妻カミラ(1894-1987年)とともに。





トーマス・S・
モンソン大管長



教師の価値

あるとき、3人の少年が父親の自慢話をしていました。一人が言いました。「ほくのお父さんは君のお父さんより大きいぞ。」すると相手は「だけどほくのお父さんは君のお父さんより頭がいいよ」と言い返しました。そこで3人目の少年が「ほくのお父さんは医者さ」と言い、一人の少年の方を向いてばかにしたように「君のお父さんはたかが教師じゃないか」と言ったのです。

すべての人の人生に影響を及ぼしている一人の教師がいます。その人は仕えられるためではなく仕えるために、受けるためではなく与えるために、自分の命を救うためではなく、ほかの人々に命をささげるために生きたのです。その教師は情欲よりもはるかに美しい愛を、財宝よりもっと豊かな貧しさを教えました。そして律法学者のようにではなく、権威ある者のように教えました。この教師とは、全人類の救い主であり、^{あがな}贖い主である、神の御子イエス・キリストです。

「わたしに学びなさい」という主の招きに応じるとき、献身的な教師は主の聖なる力を授かります。

わたしは幼いころ、このような教師に教えられたことがあります。わたしたちは日曜学校のクラスで世界の創造とアダムの墮落、イエスの贖いの犠牲について学びました。その教師はモーセやヨシュア、ペテロ、トマス、パウロ、イエス・キリストを特別ゲストとしてクラスに迎えたのです。わたしたちは実際にその人たちに会ったわけではありませんが、彼らを愛し、敬うことを学び、また彼らのようになろうと思ったものです。

「ほくのお父さんは君のお父さんより大きいぞ。」「ほくのお父さんは君のお父さんより頭がいいよ。」「ほくのお父さんは医者さ」というあざけりを聞いて、少年は次のように答えることができました。「君たちのお父さんは、ほくのお父さんより大きいかもしれないし、頭がいいかもしれない。パイロットやエンジニアや医者かもしれない。だけどほくのお父さんは教師なんだ。」

わたしたち一人一人がこのように誠実な、心からの称賛を受けるに値するよう願っています。■

「たかが教師」『聖徒の道』1990年10月号、3-8から

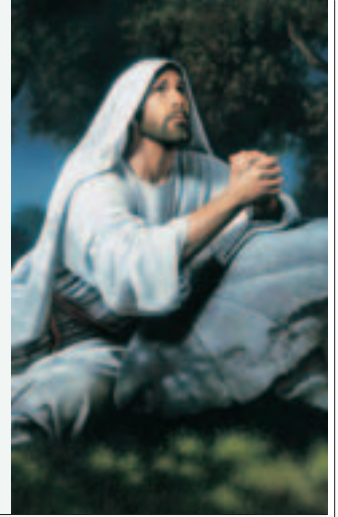
効果的な質問をする

講義をするという召しは教会には存在しません。講義する人は単に知識を伝えるだけですが、教師はクラスの生徒に学ばせませ。互いに教え合うことは、そのための一つの方法です。退屈な講義を、いきいきとした、御霊あふれるレッスンに変える確実な方法は、効果的な質問をすることです。

1. レッソンを準備する際、全体を通じてどんな質問をするか計画してください。手引きに提案されている質問について検討してください。ほかにも生徒に役立つと思われる質問を考えます。教えたい要点の一つ一つに関して、質問を幾つか選べるように御霊の導きを求めてください。
2. 福音の原則が自分たちの生活にどのように関係しているかをクラスの生徒が話し合えるように、次の3種類の質問を尋ねるとよいでしょう。

- 事実に関する質問 —— 「主はわたしたちにだれを赦すように求めておられますか。」
- 応用に関する質問 —— 「人を赦すことによって、わたしたちはどのような影響を受けますか。」
- 経験に関する質問 —— 「人を赦すことについて、どのような良い経験をしたことがありますか。」

主は彼らの弱さを御自分に受けられる



ジーン・A・テファン長老

テファン長老は、2000年から2009年まで地域七十人として奉仕しました。

妻 ジゼルとわたしがフィジー・スバ伝道部を管理する責任を終えてから数年後、ジゼルが胃癌と診断されました。3回に及ぶ難しい手術を受け、合併症を患い、結局、胃をすべて摘出するという大きな試練に遭いました。わたしがイエス・キリストの贖いについて理解を深めたのは、まさにそんな妻の苦しみを目の当たりにしていたときのことでした。

ジゼルが受けている試練によって、わたしがすっかり圧倒されたのをよく覚えています。妻は何をしたのでそのような苦しみを受けなければならないのでしょうか。忠実に主に仕えてこなかったのでしょうか。知恵の言葉を守ってこなかったのでしょうか。主はなぜこの病を防いでくださらなかったのでしょうか。なぜなのでしょう。

ある晩のこと、わたしは鬱積した思いを祈りの中で洗いざらい主に話しました。「もうこれ以上、愛する妻が苦しむのを見てられません」と主に言いました。その後、聖典を開くことにしました。そしてアルマ書第7章11-12節にイエス・キリストについて書かれた次の聖句を見つけ、慰めを得ました。

「そして神の御子は、あらゆる苦痛と苦難と試練を受けられる。これは、神の御子は御自分の民の苦痛と病を身に受けられるという御言葉が成就するためである。

また神の御子は、御自分の民を束縛している死の縄目を解くために、御自身に死を受けられる。また神の御子は、肉において御自分の心が憐れみで満たされるように、また御自分

の民を彼らの弱さに応じてどのように救うかを肉において知ることができるように、彼らの弱さを御自分に受けられる。」

その瞬間まで、救い主の偉大な贖いが何をもたらすか、そこまで深く考えたことはありませんでした。イエス・キリストが妻やわたしの苦痛を身に受けてくださるということをほんとうに理解してはいなかったのです。わたしは「御自分の民の苦痛と病」を身に受けてくださる主に、痛みや恐れをゆだねました。このことを新たに理解して、重荷が軽くなったのを感じました。

現在ジゼルはとても元気で、癌だったのがうそのようです。定期検診の度に医師から「奇跡」だと言われます。妻の体が癒されたことにわたしはとても感謝していますが、わたし自身が経験した、心の癒しにも感謝しています。わたしは救い主だけがお与えになることのできる慰めを受け、すべてはうまくいくという穏やかな確信を得ました。

今も試練に遭う度に、あのときに学んだ力強い教訓のことを考えます。そして、主が預言者ジョセフ・スミスに語られた「人の子はこれらすべての下に身を落とす。あなたは人の子よりも大なる者であろうか」という言葉を思い出します（教義と聖約122:8）。イエス・キリストの犠牲を思い出すと、いつも慰めを得ます。

耐え難い苦痛を進んで身に受けてくださった救い主に、永遠に感謝します。主が愛と憐れみの御方であり、御自分の子供たちを見守り、心にかけてくださっていることを証します。主はわたしたちの救い主です。わたしは主を愛しています。■

このテーマについてさらに学びたい方は、2009年4月の総大会でジェフリー・R・ホランド長老が語った「だれも主とともにいなかった」をお読みください（www.ldschurch.jpの「福音ライブラリ」で閲覧できます）。



コナの神殿

教会機関誌
R・バル・ジョンソン

ハワイ島でステーキ高等評議員として任命を受けたとき、ルロイ・アリップ兄弟は祝福の言葉に熱心に耳を傾けました。祝福の中でアリップ兄弟は、ハワイ島に神殿が建つときにはその地において、神殿で奉仕するだろうと告げられました。任命を受けた1984年当時、ハワイにはオアフ島にしか神殿がなく、長い距離を船や飛行機に乗って行かなければなりませんでした。

神権の祝福を受けて、アリップ兄弟は力がわいてきました。「祝福を受けるときには、祝福が実現するように、自分にできることは何でも行う責任があるとわたしは信じています」とアリップ兄弟は言います。そこで妻のローズ姉妹とともに、オアフ島にある神殿に毎月参入することに決めたのです。

それは容易なことではありませんでした。往復に300ドルかかるのです。官庁に勤めていたアリップ兄弟の給与で何とか生計を立てていた二人にとって、大変な金額でした。神殿に行くには貯金を取り崩すしかありませんでしたが、二人は喜んでそうしました。

しかし1年もしないうちに貯金は底を突きました。「でも、わたしたちの心は神殿にありました」とアリップ兄弟は言います。「わたしたちは参入し続けたいと願い、助けを求めて祈りました。」

その後間もなく、アリップ兄弟は思いがけず地元企業から新聞を配達する仕事の誘いを受け、副収入を得るようになりました。早朝の配達で、月700ドル近くを稼ぎました。神殿に行き続けるのに必要な金額を上回る収入を得るようになったアリップ兄弟姉妹は、差額を自分たちの特別な神殿基金として蓄えるべきだという促しを感じました。

1986年6月までに、神殿基金を蓄えるという促しを受けた理由が分かりました。当時アリップ夫妻が住んでいたハワイ州コナステーキには、ふさわしいにもかかわらずエンダウメントを受けられずにいる女性が大勢いました。二人はそうした女性たちを神殿に連れて行くことができると考えたのです。そこでアリップ夫妻は、毎月一人の姉妹をオアフ島に連れて行きました。神殿から戻った姉妹は皆、自分自身やほかの人のために神殿の業を行うことで得られた霊的な力や喜びについて証あかししました。やがて神殿の業を愛する精神がステーキ中に広がり、さらに多くの会員が神殿に参入する方法を探し求めるようになりました。

アリップ兄弟は旅行業界の人々と交渉を重ね、航空運賃や現地での交通手段、宿泊施設を、神殿参入を希望するステーキ内のすべての会員に割安で手配することができるようになりました。1994年までにコナステーキの100人以上の



会員がハワイ州ライエ神殿に毎月参入するようになりました。アリップ兄弟は当時を回想して、笑いながら言います。「コナからあまりに多くの会員が来るので神殿のじゅうたんが擦り切れてしまう、と神殿会長が冗談を言うほどでした。」

1997年、ゴードン・B・ヒンクレー大管長(1910 - 2008年)が神殿建設に関する新しい指針を発表しました。小規模な神殿を建てることで、より多くの神殿を建てられるようになるというものでした。半年後、ハワイ島の聖徒たちの忠実さが報われる時が来ました。ヒンクレー大管長がコナに神殿が建つことを発表したのです。2000年に神殿が奉献された後、アリップ兄弟は神殿会長会の第二顧問として召されました。現在、仕事を完全に引退し、全面的に主の業に従事するアリップ兄弟は、ハワイ州コナ神殿の敷地を美しく整える作業を監督しています。

アリップ兄弟姉妹は、奉仕し続けるために必要なものを天の御父が様々な方法で祝福してくださったことに感謝しています。初めてコナに来たときの様子を、アリップ兄弟はこう語ります。「泊まる所は、コーヒー農園で働く人のために丘の中に建てられた小屋しかありませんでした。」何か月もその小屋に住んだ後、ようやく小さな家を借りることができました。

それから何年もたち、十分な貯蓄と収入があった彼らは、もっと良い家に住み替えることを考えていました。しかし、これだと思える物件はなかなか見つかりませんでした。ある日

ルロイ・
アリップ兄弟と
妻ローズ姉妹が
犠牲を払って
毎月神殿に
参入しよう
と決めたとき、
主は二人を祝福され、
彼らの資力を
はるかに超えたこと
——彼ら自身が
神殿に行き、さらに
ほかの人たちも
連れて行くこと
——ができるように
してくださいました。

アリップ兄弟がコナ神殿の敷地で働いていると、年配の姉妹がやって来ました。姉妹は泣いていました。アリップ兄弟は首を振りながら、こう語ります。「姉妹は家から立ち退かされて、どこにも行く当てがありませんでした。どういうわけか、わたしは彼女にこう言ったのです。お孫さんを訪ねて行きなさい、戻って来たらわたしたちの家と一緒に暮らしましょう、と。」問題は、アリップ夫妻の家にはほかの人が寝泊まりできる部屋などないことでした。そこで二人は祈り始めました。そして求めている祝福を得る方法を熱心に探し求めました。

間もなく、不動産会社から寝室が6つある2階建ての家を紹介されました。二人はとても気に入りましたが、自分たちの資金では買えないと考え、不本意ながら断りました。

それでも道が開かれました。数週間のうちにその家の価格が下がり、自分たちの預金で買えることが分かったのです。その結果、助けを必要としていた姉妹は、コナに戻って来たときにアリップ兄弟姉妹と一緒に住むことができました。また、やはり生活に困っていたアリップ夫妻の3人の子供も、それぞれの家族を連れてその家に移りました。

「主はこれまで、わたしたちにほんとうに良くしてくださいました」とアリップ兄弟は言います。「わたしたちが時間や才能や持てるものを喜んでささげ^{あわ}る姿勢を示すとき、主は深い憐れみをあふれるほどに注いでくださるのです。」■



主は よみがえられた

トーマス・S・モンソン大管長

わたしはどこに旅するときでも、可能ならその町の墓地を訪れるようにしています。墓地ではいろいろな考えごとをしたり、人生の意味や、皆が一度は経験しなければならない死について思いをはせたりするのです。ユタ州サンタクララの小さな墓地でのことですが、雨ざらしになった墓碑にスイス人の名前がたくさん刻まれていました。その多くは、「シオンに来たれよ」との招きに応じて緑豊かなスイスに親族と家を残し、この地域に移住して開拓の業に従事し、そして今は「安らかな眠り」に就いている人々です。春の洪水や夏の干ばつ、乏しい収穫や過酷な労働に耐え抜き、犠牲という遺産を残してくれました。

大きな墓地には、戦争という対立のただ中で、自国のために戦った戦没者がまつられており、感傷を誘います。戦争によって夢を破られた人、希望を断ち切られた人、若くして死んでいった人々に思いをはせずにはいられません。

フランスやベルギーで何エーカーにもわたって白い十字架が整然と並んでいるのを見ると、第一次世界大戦がいかに悲惨であったか、うかがい知ることができます。フランスのベルダン市は、市全体が広大な墓地であると言ってよいでしょう。春になって農夫が畑を耕す度に、ヘルメットや銃

身があちこちで見つかるのです。こうした遺品の数々は、文字どおり自らの血で大地を朱に染めた何百万の人々がいたことを思い出させます。

死——人生の新たな1ページ

何年も前、ある若者が横たわるベッドの傍らに立っていたときのことです。彼は二児の父親でしたが、生死の境

しよくざい
**贖罪の一部である
キリストの復活は、
すべての人が復活するための
扉を開きました。**

左—「懐い主は生きておられる」(シャーマン・フレス画、描写は飾られています)
右—「わたしの手を握るなさい」(ハリール・アンダーセン画)
「ラザロ、カル・ヘンリック・フロック画」

1. わたしたちがこの世に来たのは、完成へ向かう永遠の旅路の中で、学び、生活し、進歩するためである。



2. 若くして亡くなる人もいれば、老年まで生き長らえる人もいる。大切なのは、どれだけ長く生きるかではなく、いかに正しく生きるかということである。



3. こうして死が訪れ、人生の新たな1ページが始まる。



4. 続いて、栄えある復活の日が訪れる。このとき霊と肉体が再び一つになり、もう二度と離れることはない。



をさまよっているところでした。彼はわたしの手を取り、じっとわたしの目を見詰めて、お願いするようにこう言いました。「ビショップ、わたしはもう死にます。死んだときにわたしの霊がどうなるか教えてください。」

わたしは天の助けを祈り求めました。ふと見ると、ベッドの傍らのテーブルにモルモン書がありました。わたしは声を出して読み始めました。

「さて、死と復活の間の人の状態についてであるが……すべての人の霊は、この死すべき体を離れるやいなや、……彼らに命を与えられた神のみもとへ連れ戻される。

……義人の霊はパラダイスと呼ばれる幸福な状態、すなわち安息の状態、平安な状態に迎え入れられ、彼らはそこであらゆる災難と、あらゆる不安と憂いを離れて休む。」(アルマ 40: 11 - 12)

この若い友人は目を閉じ、心からの感謝を表した後、今話したパラダイスへと静かに旅立ちました。



キリストは悲しみに暮れるマルタにこう言われた。「わたしはよみがえりであり、命である。わたしを信じる者は、たとえ死んでも生きる。また、生きていて、わたしを信じる者は、いつまでも死なない。」(ヨハネ 11: 25 - 26)

墓を越えた勝利

医者であったルカは、マリヤとほかのマリヤが園の墓に入ったときの出来事についてこう記しています。

「石が……ころがしてあるので、中にはいってみると、主イエスのかみすが見当らなかつた。

そのため途方にくれていると、見よ、輝いた衣を着たふたりの者が、彼らに現れた。

……このふたりの者が言った、『あなたがたは、なぜ生きた方を死人の中にたずねているのか。

その方は、ここにはおられない。よみがえられたのだ。』(ルカ 24: 2 - 6)

この事実こそ、全キリスト教徒に響き渡るおとずれです。復活の事実こそが、すべての人に、人知では計り知れない平安をもたらすのです。そして、フランドルの草原や大海原の底、あるいは小さなサンタクララの町で眠る人々の家族に、慰めを与えてくれるのです。復活は全人類に及ぶ真理です。

わたしは主の弟子のうち最も小さい者として、死が克服され、墓を越えて勝利がもたらされたことを証します。御自身で成就なさることによって神聖なものとなった主の言葉が、わたしたちすべてにとって現実の知識となるように祈ります。主の言葉を心に留め、かみしめ、敬いましょう。主はよみがえられたのです。■

「主はよみがえられた」『リアホナ』2003年4月号、2-7から

神殿

に行かなければ
なりません

事故も、何日にも及ぶバスでの移動も、
長い船旅も、高額な旅費も、
このブラジル人の兄弟が神殿に参入するのを
止めることはできませんでした。

教会機関誌

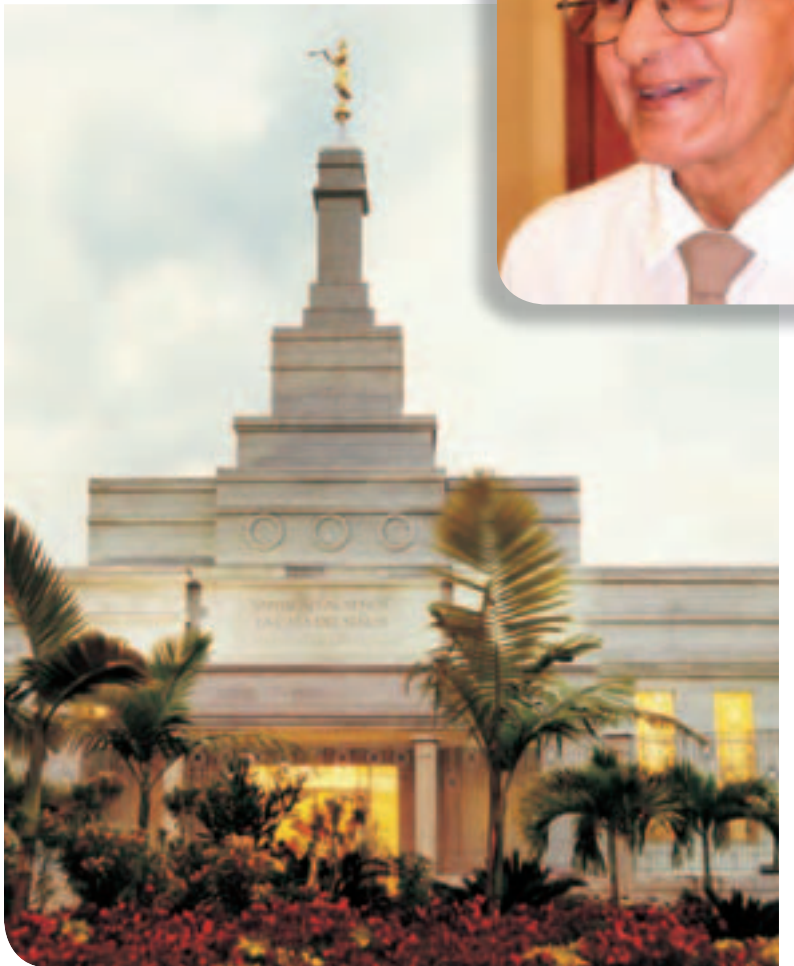
マイケル・R・モリス

ジョゼ・ゴンサルベス・ダ・シルバは突然自分の名前を呼ぶ声に目を覚ましました。辺りは暗く、自分がどこにいるのか見当がつかせませんでした。

2008年1月の早朝に起きた交通事故について、ジョゼはこのように回想します。「バスが横転したとき、わたしは眠っていました。バスの後部座席で荷物に埋もれていたため、だれもわたしを見つけられませんでした。スーツケースを拾い出したときに、ようやく数人の兄弟がわたしに気づいてくれました。」

バスがベネズエラ南部の深い熱帯雨林を通っているとき、狭く曲がりくねった道で運転手がハンドル操作を誤り、事故が起きました。ブラジル・マナウスに住むジョゼとほかの聖徒たちは、ベネズエラ・カラカス神殿までの3日間の旅路をようやく半分進み終えたところでした。ジョゼは軽いけがで済みましたが、数人の兄弟姉妹は入院しなければなりませんでした。

心配した家族は、事故当時80歳だったジョゼに、「そろそろ神殿に行くのをやめた方がいい」と



ベネズエラ・
カラカス神殿

言いました。しかしジョゼはきっぱりと言いました。「わたしは神殿に行かなければいけないんだ。主がお許しになるかぎり、また行くよ。」

彼はすぐに4度目のカラカス旅行の費用をため始め、2009年の初めに行きました。今回の40時間のバス移動は、過去3回のブラジル・サンパウ



ロ神殿への旅に比べれば楽なものでした。マナウスはブラジル北部のアマゾナス州に位置する人口200万の都市です。長年の間、マナウスに最も近い神殿は数千キロ南東にあるサンパウロ神殿でした。その後の2005年、マナウスはベネズエラ・カラカス神殿の神殿地区に加えられたのです。

サンパウロまで行っていた何年もの間は、「マナウスから船で4日間かけてポルトベリヨまで行きました」とジョゼは言います。ポルトベリヨはロンドンニアの州都です。「それから4日間バスに揺られてサンパウロに行きました。わたしの妻は教会員ではありません。1985年に初めて参入したときは独りで行きました。そのときはポルトベリヨへの到着が遅くなり、バスがなくなってしまったのでバスターミナルで1泊しました。翌朝サンパウロに向けて出発しました。良い経験でしたが、神殿に着いたときには少々疲れていました。」

ジョゼは神殿で丸3日間奉仕して、8日間かけて帰路に就きました。年金の中から神殿へ行く旅費をためるのに、1年かかります。

「参入するために犠牲を払いますが、その価値はあります」と語るゴンサルベス・ダ・シルバ兄弟は、これまで家族の身代わりの儀式をたくさん受けてきました。「わたしが父の身代わりとして、ほかの人が母の身代わりとしてバプテスマを受けたときも、また両親の結び固めのために父の身代わりをした



上——ジョゼ・ゴンサルベス・ダ・シルバ兄弟が
ブラジル・サンパウロ神殿までの8日間の旅を始める町、リオ・ネグロ。

下——
バスに乗っている
ダ・シルバ兄弟。
ベネズエラ・
カラカス神殿まで
バスで40時間
かかります。
ゴンサルベス・
ダ・シルバ兄弟は、
主の宮での奉仕は、
犠牲を払って
参入するほどの
価値がある
と言います。

ときも、特別な喜びを感じました。わたしの兄弟はすでに全員亡くなっていますが、わたしは神殿参入する度に彼らの身代わりの業をしてくれました。」

マナウスの会員たちは、神殿までの遠い道のりを旅してきたので、マナウスに神殿が建つときには、感謝に満たされるに違いないとジョゼは信じています。「その日が待ち遠しいです。」

ジョゼが教会に入った1980年、マナウスには20人から成る一つの小さな支部しかありませんでした。彼はそのとき以来、8つのステークに発展するのを目にしてきました。現在マナウスには5万人近くの会員が住んでいます。

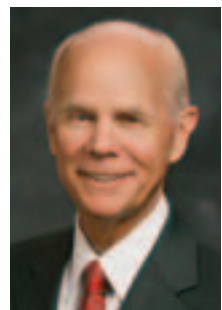
ジョゼはこう語ります。「2007年に、マナウスに神殿が建つと発表されたとき、喜びで胸がいっぱいになって泣きました。そして、せめて^{くわ}鍬入れ式だけでも見られるよう長生きさせてくださいと主に祈りました。」鍬入れ式は翌年に行われました。ジョゼは今、神殿が完成するまで長生きできるよう、そして妻がバプテスマを受けて一緒に結び固めを受けられるように祈っています。

ゴンサルベス・ダ・シルバ兄弟は言います。「わたしたちは自分がいつ死ぬかは分かりませんが、その時がいつ来てもいいように備えておき、幸せに迎えるべきです。わたしは天の御父と救い主イエスキリストのもとに戻るのを楽しみにしています。神殿に入ることによって、その日を迎える準備ができるのです。」■





七十人
ランス・B・
ウィックマン長老



信頼テスト

恐れを信仰に変え、結婚を決断する

19 64年に大学を卒業した後、合衆国陸軍士官に任命されたわたしは、陸軍特殊部隊の訓練に志願しました。特殊部隊の訓練は、奇襲攻撃や精鋭歩兵戦術の過酷な訓練で、高い技能を持つ士官や下士官を養成することを目的としています。

わたしが受けた訓練の中には、隊長が「信頼テスト」と呼んでいた、体力や持久力、勇気を試す様々な訓練が含まれていました。難易度の高い障害物通過訓練や、水で覆われた30メートル以上の断崖絶壁を登り下りする訓練、ワニや毒蛇のいる沼地での夜間歩行訓練、また方位磁針を用いて夜の荒野を約16キロ進む訓練など、実に様々な訓練を耐え抜きました。信頼テストの目的の一つは、実戦における困難で苦しい状況にあるときに想像以上の力を発揮できることを隊員に教えることでした。上官たちは、自分の力や訓練の成果をもっと信頼するように教えてくれました。わたしは激しい戦闘のさなかに、特殊部隊の信頼テストで学んだ事柄を思い出し、自信を取り戻せたことが何度もありました。

わたしたちは人生において、訓練中にわたしが耐えたものよりもさらに重要な信頼テストを受けます。その中で、自分に対する信頼というより、神の御霊^{みたま}によって頂くものに対する信頼を試されます。いつの時代も、預言者はわたしたちがすでに知っている事柄を思い出すように、すなわち主を信頼し続けるように勧めてきました。ヤコブは民の信仰を

再び燃え立たせようとして、繰り返しこう宣言しました。「わたしに分かるのは……あなたがたが知っているということである。」(2 ニーファイ9:4, 5, 強調付加) パウロはもっと単刀直入でした。「あなたがたは自分の持っている確信を放棄してはいけない。その確信には大きな報いが伴っているのである。」(ヘブル10:35, 強調付加) だれもが先の見えない明日に直面します。しかし、すでに知っている事柄を思い出しながら未来に目を向ければ、信仰をもって向かっていくことができます。元気を出して、信頼をもって立ち向かうことができるのです。

この世で受ける最も重大な信頼テストの一つは、多くの場合、青年時代に訪れます。それは結婚に関する決断です。今のヤングアダルト世代にとって、結婚以上に恐怖を感じる決断はありません。結婚とは大きな不安を呼び起こすテーマです。

結婚に対する恐れ

恐れを感じる理由すべては分かりませんが、そのうちの幾つかは以下のような理由でしょう。

- **グループ交際の気楽さ**——多くの若い人はグループ交際ばかりしすぎて、自分にふさわしい伴侶^{はんにょう}探しの第一線から離れ「ベンチに控えて」しまっています。永遠の伴侶を見つけるには、大勢の中から一人の人に絞っていくと



グループで交流すると、懸命な選択をするうえできわめて重大な、相手の人格や性格を間近で観察し、吟味する機会を失いかねません。

いう段階が不可欠ですが、男女の混ざったグループで交流するため、自分はその段階をきちんと踏んでいると錯覚する人もいます。これは間違いです。グループで交流すると、懸命な選択をするうえできわめて重大な、相手の人格や性格を間近で観察し、吟味する機会を失いかねません。

- **間違いを犯すことへの恐れ**——離婚が多いことは皆よく知っています。両親や友人の結婚生活が破綻するのを目の当たりにして傷ついた人や、自分自身が離婚を経験した人もいるでしょう。そのような人は、破局によって引き起こされる心の傷を実際に経験しています。そのため、間違っただけの相手を選ぶのではないかと恐れるあまり、結婚に踏み切れなくなるのです。
- **未熟なため責任を回避する**——少なくとも一部の人は、自分の願望や興味をほかの人に合わせることに気が進みません。そのような自己本位な考えから、結婚を決断するのを先延ばしにしている人もいます。

誤った考え

理由が何であれ、結婚を決断することへの恐れは、誤った考えや、自信の「喪失」につながります。その結果、結婚の決断に対する自

分の責任をしっかりと認識できなくなってしまうのです。恐れのために結婚を遅らせたり、避けたりするまではいかなくても、ほかの間違いにつながる可能性があります。例えば、結婚の決断は完全に靈感を受けて行うものだと考えている人がいます。当然踏むべき過程を通らずに、神が御自身の指で壁に答えをお書きになったり、海が左右に分かれたり、その他の超自然現象が起きたりして、疑いようのない形で「結婚すべき相手」を告げられるのを待っているのです。

また、決断を人にゆだねてしまう人もいます。ブリガム・ヤング大学のあるステーキの会長から聞いたことですが、女性が交際中のボーイフレンドから、自分こそ「結婚すべき相手」だと言われ、女性が勢いに負けてしまうことも珍しくないそうです。あるいは、これまで自分の代わりに様々な選り手をしてくれた親——多くの場合、父親——に決断を任せてしまう人もいます。どちらの場合も、人生最大の決断を下す自らの責任を放棄してしまっています。

両親、ビショップ、そのほかのふさわしい人の助言は確かに貴重です。しかし、結局のところ、だれもあなたに何をすべきか言うことはできませんし、言うべきではありません。結婚はきわめて個人的な決断なのです。

「あなたがたは自分の持っている確信を放棄してはいけません。その確信には大きな報いが伴っているのです。」人は言ってみれば、恋に落ちるようにプログラミングされて生まれてきます。実際よりも難しく考えすぎないようにしましょう。自分が知っていることを思い出し、天の御父を信頼し、神の息子や娘として享受している地位を信じて前進してください。

コートシップに関する助言

コートシップは二人が親しくなるための期間です。相手を理解し、相手の興味や習慣、人生観や福音に対する見方について知るための



はんにょ 伴侶を選ぶ

「**伴**侶を選ぶに当たっては、人生の旅をともに歩もうと考えている相手について……よく知る必要があります。正直、誠実、純潔、敬虔けいけんの特質を相手に

見いだすことがどれほど必要かお分かりでしょう。」

デビッド・O・マッケイ大管長（1873 - 1970年）
『歴代大管長の教え——デビッド・O・マッケイ』140

期間です。望みや夢、願いや恐れを互いに打ち明け、福音に添った生活をしようと決意しているかどうかを確認するための期間なのです。

十二使徒定員会のデビッド・A・ベドナー長老は、若く、すてきな女性とデートしていた婦還宣教師について語りました。その兄弟はその女性をととも愛していて、結婚を申し込もうと真剣に考えていました。それは、ゴードン・B・ヒンクレイ大管長（1910 - 2008年）から女性に向けて、イヤリングは1組だけにしようと勧告が出された直後でした。ベドナー長老の話では、この青年は女性が余分に着けているピアスを外すのを、しばらくの間辛抱強く待ちましたが、彼女は外しませんでした。このことやほかの理由から、青年は胸がつぶれる思いでその女性とデートするのをやめたのです。

これに関して、ベドナー長老は次のように語りました。「皆さんの中には、この……若者の判断は性急すぎると思う〔人もいる〕かもしれませんが。永遠にかかわる重要な事柄を決めるのに、そんな小さな問題を判断基準に加えるのはばかげている、狂信的だと思うかもしれませんが。たぶん、話の焦点が若い兄弟ではなく、預言者の勧告に従わなかった若い姉妹に向いていることが、納得のいかない原因なのかもしれません。〔しかし、皆さんに注目してほしいのは〕この例の場合、……問題はイヤリングではないのです。」¹

二つ目の助言です。コートシップの際は、いわゆる表面的な「チェック項目」に基づいて判断しないように注意してください。つまり、その人が伝道に出たかどうかや、ワードで特定の召しを受けているかどうかという点だけで判断しないということです。どちらも献身の度合いや忠実さ、誠実さを示す目安となり得ますし、そうであるべきです。たいていの場合はそうですが、必ずしも当てはまるとは限りません。ですから、よく知り合うことが必要なのです。相手の「教会履歴書」だけでなく、その心の内や

ひととなりを十分に知ることができるように、親しくなってください。

結論として次のことが言えます。相手のひととなりを知るまでは、批判的な見方を避けてください。性急に否定的な判断を下すことは、性急に肯定的な判断を下すのと同じくらい間違いや誤解を招きやすいものです。金のまがいものに用心するのと同じくらい注意深く、ダイヤモンドの原石を探してください。

結婚について祈る

十分な時間をかけ、二人の関係について自分の判断と良識を働かせて初めて、確認を受けるために祈るべきです。ほかの重要な決断と同じように、結婚もあなたが選ぶことです。主は、あなたが自らの分別を働かせることを望んでおられます。オリバー・カウドリはそれを怠ったために、主から次のように言われました。「見よ、あなたは理解していなかった。あなたはわたしに求めさえすれば、何も考えなくてもわたしから与えら

よく知り合うことが
必要なのです。
相手の「教会履歴書」
だけでなく、
その心の内や
ひととなりを
十分知ることが
できるように、
親しくなってください。



れると思ってきた。」(教義と聖約 9:7) 適切なコートシップをし、自分なりの決定を下しているなら、天の御父が必ずあなたの懇願にこたえてくださると確信してください。

主は、皆さんが良識を働かせることを望んでおられます。皆さんに生来備わっている、男女が互いに引かれ合う感情に頼るように期待されています。心引かれる異性と出会い、意義深い友情をはぐくむためのコートシップの期間を楽しみ、相手は自分と同じ価値観を持っていることを知り、この人こそ最も親密な関係を結びたい相手であると確信したら、そのことについて天の御父に尋ねてください。自分の気持ちに反する思いを感じなければ、それは御父があなたの決断に対して何も異存はないことを伝えておられるのかもしれませんが。

主を信頼する

特殊部隊の過酷な訓練を受けたときからすでに多くの年月が過ぎ、兵役時代の体力や気力はすっかり衰えてしまいました。しかし、あのときに得た思い出や教訓は今も残っています。わたしたちには人生^{あらし}の嵐を切り抜ける能力があります。自分が考える以上に上手に切り抜けることができるのです。そのためには、自分が知っていることをいつも思い出すことが肝心なのです。

「あなたがたは自分の持っている確信を放棄してはいけない。その確信には大きな報いが伴っているのである。」皆さんの知っていることを確信してください。そうすれば、勇気をもって立派に信頼テストに挑むことができますし、主は必ず皆さんの歩むべき道を示してください。■

注

1. デビッド・A・ベドナー「観察が鋭い」『リアホナ』2006年12月号、17

神殿結婚 を優先する

ビタリー・シマコフ、エカテリーナ・シマコフ

ビタリー——伝道から帰って数か月たったころ、地元のユースカンファレンスに指導者として参加してほしいと頼まれました。ロシア・ノボシビルスク伝道部のスティーブン・C・スミス会長から、彼の事務所に来るように言われました。新しい召しか、改まった面接だろうと思って行ってみると、会わせたい人がいると言われたのです。最近伝道を終えて帰還したばかりの女性で、ロシアの別の地域から今度のカンファレンスに来るということでした。

カーチャとは初対面でしたが、カンファレンスに着くとすぐに自己紹介をして、少しの間気軽におしゃべりしました。その夜のダンスパーティーにはダンスに誘い、次の日もまたダンスに誘いました。

カーチャ——青少年のころは、若い、独身の神権者をあまり知りませんでしたが、主がわたしの結婚相手となる、ふさわしい青年を用意して下さったらいいなといつも願っていました。いつ、どのように出会うか分かりませんでした。主と主の約束を信頼しました。

伝道後、ユースカンファレンスの付き添いを手伝ってほしいと頼まれました。カンファレンスでビタリーを一目見て、もっと彼について知りたいと思いました。カンファレンスでは最高にすばらしい、忘れられない3日間をともに過ごしました。

わたしは早い時期から、ビタリーこそ自分が結婚すべき

相手だという気持ちを強く感じていました。もちろん、だれもがコートシップを始めてすぐにそのような気持ちを抱くわけではありません。では、どうすれば正しい方向へ進んでいると確認できるのでしょうか。伝道中、御霊を認識し、疑わずに主の導きに従うことを学びました。ですから、ビタリーについてもっと知る必要があるという促しを感じたとき、それに従おうと決めたのです。

御霊がともにあるように求めるなら、御霊はわたしたちすべての人を導いてくれます。大切なのは自分の歩んでいる道を人の道と比べないことです。御霊はすべての人をまったく同じ方法で導くことはありませんが、わたしたちが御霊に従っていれば、その道が自分にふさわしいという確信を持つことができます。

障害を乗り越える

ビタリー——あの3日間に、特別な人を見つけたことに気づきました。カンファレンスが終わって、カーチャと別れなければならないことが残念でたまりませんでした。

幸い、翌月にはヤングシングルアダルトのカンファレンスが予定されていたので、すぐに気持ちを切り替え、楽しみに待つようになりました。

期待どおり、最高のカンファレンスになりました。カーチャとわたしはじっくり時間をかけてお互いについて知り合うことができました。カンファレンスが終わったとき、わたしたちは電話番号を交換し、それぞれの町へ帰りました。

その後は、おもに電話や携帯メールで連絡を取り合いました。(1か月もしないうちに、普通の人がパソコンで入力するよりも速く携帯メールを打てるようになったと思います。)

カーチャの住むエカテリブルクは、わたし

が住むシベリアのオムスクから電車で11時間離れています。それでも、どうしてもまた会いたいと思ったわたしたちは、定期的に週末に会うようになりました。ある週末にはわたしが彼女を訪ね、数週間後にはカーチャが会いに来てくれました。わたしがカーチャを訪ねたときには、同じ町に住む共通の友達の家にはわたし泊まり、カーチャが来たときは、わたしの町に住む共通の友達の家には彼女が泊まりました。

ビタリー・シマコフ兄弟とエカテリーナ(カーチャ)・シマコフ姉妹はそれぞれロシアのオムスクとエカテリブルクで生まれました。二人とも10代で末日聖徒イエス・キリスト教会に入り、ビタリーはチェコ・プラハ伝道部で、カーチャはロシア・ノボシビルスク伝道部で伝道しました。二人とも、福音に改宗したことで、幸福で自信に満ちた、充実した生活を送れるという気持ちになり、伝道の経験によって、神殿結婚を出発点として福音を中心とした家庭を築きたいという願いが強くなったと、口をそろえて言います。二人の物語を紹介しましょう。



教会員であるその友人たちも交え、時間を過ごすこともよくありました。

カーチャ——11時間もかけて通うのは遠いと思われるかもしれませんが、ロシアではちょっとした散歩のようなものです。遠距離だったので、望んでいたほど頻繁にデートできませんでした。数週間に1度会って、2、3日一緒に過ごしてからまた帰りました。会える時間が少なすぎると思うこともよくあって、別れるのがいつもつらかったです。でも、会うのが大変だった分、一緒に過ごせる1分、1分が貴重でした。親しくなるにつれ、別れのあいさつをしなくても済む日を待ち望むようになりました。

いろいろなおもしろいデートをしました。サ

イクリングや乗馬, 博物館見学, 聖文勉強, 料理のほか, 公園で散歩したり(ある公園では二人で踊ったこともありましたが), それから児童養護施設に行き子供たちの世話をしたり, 子供たちと一緒に遊んだりもしました。

会う度に新しいことをしたので, とても楽しかったです。ビタリーが創意工夫してデートを計画してくれて, ほんとうにありがたいと思いました。彼が計画してくれた活動のおかげで, わたしたちはほんとうにお互いを知ることができました。

ビタリー——わたしは学生だったので, お金をかけてあれこれ楽しいことをする余裕は

ありません。わたしがカーチャに結婚を申し込んだとき, 前もって性格が一致するか分からずによく結婚できるねと言った友達もいました。カーチャがわたしに合った人かどうか知るには, 長期間一緒に住むしかないと言うのです。カーチャもたくさんの人に同じことを言われたようです。

わたしは彼らに, 相手を知るのに同棲する必要はないと言いました。また, カーチャとの結婚について祈り, 答えを受けたことについても, 彼らが理解できるように説明しました。わたしは自分の決断について祈ったので, 結婚生活に対して何の不安も抱いていませんでした。期待に胸を膨らませ, まったく新しい人生の扉が開かれつつあるように感じていたのです。それからは, だれもわたしの意見に反対や批判をしなくなりました。むしろ, わたしの決断を支持してくれるようになったのです。

カーチャ——ビタリーから結婚を申し込まれたとき, 両親は結婚をやめさせようとしていました。婚約はまだ早いし, もっとビタリーをよく知る必要があると考えたのです。職場の上司も同じで, 「そういうことを決める前にまず同棲した方がいい」と言ってきました。

人々がそのような結婚観や家族観を持っていることについて, わたしは残念に思います。神殿で結び固められた夫婦がどんなに幸福になれるかを理解していないのだと思います。結婚式のときにビタリーとわたしは大きな愛と幸福に包まれていました。そして, 自分たちは永遠に結び固められているという確信によって, その思いはさらに強められました。

ビタリー——カーチャとわたしは, 2006年2月25日にオムスクで結婚しました。(多くの国と同じように, ロシアでも神殿での結び固めの前に民事結婚が必要です。) 翌朝, わたしたちはスウェーデン・ストックホルム神殿へと出発しました。オムスクから3時間飛行機に乗ってモスクワへ行き, 日中はそこで過ごした後, 夜行列車でサンクトペテルブルクまで行

永遠の観点を保つ



「永遠の観点から物を見るようにしてください。ふさわしい生活をして将来神殿で結婚できるようにしてください。結婚をする特別な日ほど幸せな経験も神聖な瞬間もほかにはありません。そのとき皆さんは日の栄えでの喜びをかいまえるのです。気をつけてください。誘惑に屈してこの祝福を失ってはなりません。」

トーマス・S・モンソン大管長
「模範になりなさい」『リアホナ』2005年5月, 113

ありませんでした。小遣いの大部分はカーチャに会いに行く旅費と電話代に充てていました。でも, 予算が限られているからといって, つまらない, 実りのないデートをする必要はありません。実際, いちばん楽しかったデートには1銭もかかりませんでした。

ばかげていると思われるかもしれませんが, 児童養護施設に行ったのは, カーチャが子供にどう接するかを見たかったからです。デートの多くはそんな感じで, お互いについてできるだけ知ろうとしました。

主の方法で生活する

ビタリー——多くの国と同じように, ロシアでも, 結婚前に同棲^{どうせい}することが当たり前になっ



左——
2006年に
結び固めを受けたときの
シマコフ夫妻。
スウェーデン・
ストックホルム神殿まで
行くのに30時間かかった。
右——
現在、シマコフ夫妻には
幼い娘がいる。
カーチャはこう語る。
「彼女にもいつか神殿で
結婚してほしいと
思っています。
そのためにできる
最良の助けは、
愛あふれた夫婦、
そして愛あふれた両親に
なることです。」



きました。そこからはほかの末日聖徒と一緒にバスで8時間かけてフィンランドのヘルシンキへ行きました。旅の最後には、11時間フェリーで揺られ、ストックホルムまで向かいました。

そしてついに、わたしたちは神殿にたどり着きました。

このような長旅をつらいと思う人もいるかもしれませんが、でも、いろいろな意味で、ヨーロッパ横断の旅はすばらしい新婚旅行となりました。

結び固めを受けた2006年3月1日は、平安と確信を実感したすばらしい日でした。わたしが手を取っている相手こそ、永遠を共にする人だと分かりました。そう思っただけで、わたしを信頼して御自身の娘を預けてくださった天の御父に対し、大きな喜びと感謝で胸がいっぱいになりました。今まで以上に御父を近くに感じました。

キリストのような属性を求める

カーチャ——今、ビタリーとわたしには幼い娘がいます。とてもかわいいです。彼女にもいつか神殿で結婚してほしいと思っています。そのためにできる最良の助けは、愛にあふれた夫婦、そして愛にあふれた両親になることです。

娘が、キリストのような属性をたくさん持つ、

ふさわしい神権者を見つけられるように願っています。ビタリーにそのような属性がたくさんあるのが分かったおかげで、わたしは彼と結婚できると思いました。

ビタリーのどんなところにいちばん引かれたか、ですか。もちろん、彼はハンサムで頭もいいですし、女性の愛情を獲得する方法を知っています。でも、それは一番の決め手ではありません。彼には、わたしが「キリストの弟子の目」と呼ぶものがありました。ビタリーの中の光を感じました。彼は義にかなった神権者なのです。

ビタリー——もちろん、自分にとって魅力的な人と結婚できるのは最高です。でも、外見だけにとらわれてしまうと、永遠の結婚に欠かせない、人格や霊性といった最も大切な特質が見えなくなってしまいます。

中には、住んでいる地域に末日聖徒が少なく、教会内で伴侶を見つけるのが難しいヤングアダルトもいるでしょう。そのような人の気持ちはよく分かります。しかし、どのような状況にあっても、神殿で結び固めを受けるために自分のすべきことを行い、自分自身を備えるなら、天の御父が道を用意してくださることを知っています。■

復活の真実性



スペンサー・W・キンボールは1973年12月30日に第12代大管長として聖任されました。大きなビジョンを持った力強い指導者であり、かつてないほど伝道活動が発展し会員数が増えた時期に教会を管理しました。この記事は1969年4月4日の総大会で話された説教から取ったものです。

スペンサー・W・キンボール大管長（1895 - 1985年）

数年前のクリスマスの時期に、わたしたちはイエスが歩まれた道をたどりました。ゲツセマネの園であったと言われている所で貴重な数時間を過ごし、十字架と復活に先立って主が受けられた苦しみに思いをはせました。近くには、主が祈り、投獄され、裁判にかけられ、刑を宣告された場所がありました。

城壁の外に出て、乾燥した石灰層の山を登りました。小さな洞穴が点在し、全体が丸い頭蓋骨すがいのような形をしています。ここがゴルゴタ、すなわち主が十字架にかけられた場所であるとのことでした。丘の裏手をジグザグに進んで下りて行くと、切り立った岩壁に出ました。そして小さな窓ほどの隙間すきまから、ごつごつした洞穴へ入りました。



そこは主の亡骸なきがらが横たえられたと言われている所です。

わたしたちはこの墓の外の小さな庭で数時間過ごし、この場所で起きた主の埋葬と復活の話について深く考えました。婦人たちが墓へ来て、主の使いが岩を転がし、番人が恐れおののいた場面に思いを巡らしながら、祈りの気持ちで聖文を読みました。

「そのかたは……よみがえられたのだ」

そうしていると、わたしたちの目の前に、マリヤに次のように告げた、光り輝く衣をまとった二人の天使が現れるような気持ちになりました。「あなたがたは、なぜ生きた方を死人の中にたずねているのか。

そのかたは、ここにはおられない。よみがえられたのだ。」

主はこう預言しておられました。「人の子は必ず罪人らの手に渡され、十字架につけられ、そして三日目によみがえる〔。〕」(ルカ24:5-7)

わたしたちはマリヤ、天使、主の間で交わされた言葉を思い起こしました。

「彼らはマリヤに、『女よ、なぜ泣いているのか』と言った。マリヤは彼らに言った、『だれかが、わたしの主を取り去りま

した。そして、どこに置いたのか、わからないのです。』

後ろを振り向いたマリヤは、「そこにイエスが立っておられるのを見た。しかし、それがイエスであることに気がつかなかった。

イエスは女に言われた、『女よ、なぜ泣いているのか。だれを捜しているのか。』マリヤは、その人が園の番人だと思って言った、『もしあなたが、あのかたを移したのであれば、どこへ置いたのか、どうぞ、おっしゃって下さい。わたしがそのかたを引き取ります。』

イエスは彼女に『マリヤよ』と言われた。マリヤはふり返って、イエスにむかってヘブル語で『ラボニ』と言った。それは、先生という意味である。

イエスは彼女に言われた、『わたしにさわってはいけない。わたしは、まだ父のみもとに上っていないのだから。ただ、わたしの兄弟たちの所に行って、「わたしは、わたしの父またあなたがたの父であって、わたしの神またあなたがたの神であられるかたのみもとへ上って行く」と、彼らに伝えなさい。』(ヨハネ 20:13 - 17)

復活祭の意義

何か特別な出来事を祝うときに、その意義が十分に理解されることなく、この世的な色彩ばかりが前に出てしまうことがよくあります。これは復活祭についても言えることです。この祭日を祝いはしても、主の復活の深い意義を忘れている人があまりにも多いように思われます。



キリストが神であり、神の御子であられることをないがしろにする人は、ほんとうに不幸せな人と言わざるを得ません。復活という至高の奇跡を、「歴史上実際に起きたことではなく、弟子たちの主観的な解釈である」と言う人がいますが、非常に残念なことです。

わたしたちはこれらがすべて真実であることを確かに知っています。キリストは御自身についてニコデモに次のように語られました。

「わたしたちは自分の知っていることを語り、また自分の見たことをあかししているのに、あなたがたはわたしたちのあかしを受け入れない。」(ヨハネ 3:11)

また、ペテロの次の証^{あかし}が浮かんできます。

「だから、イスラエルの全家^{ぜんか}は、この事をしかと知っておくがよい。あなたがたが十

字架につけたこのイエスを、神は、主またキリストとしてお立てになったのである。」(使徒 2:36)

「あなたがたは、この聖なる正しいかたを拒んで、……

いのちの君を殺してしまった。しかし、神はこのイエスを死人の中から、よみがえらせた。わたしたちは、その事の証人である。」(使徒 3:14 - 15)

ペテロとヨハネは議会で再び大胆にこう発言しました。

「あなたがたご一同も、またイスラエルの人々全体も、知っていただきたい。〔以前は足が不自由であった〕この人が元気になってみんなの前に立っているのは、ひとえに、あなたがたが十字架につけて殺したのを、神が死人の中からよみがえらせたナザレ人イエス・キリストの御名^なによるのである。……

この人による以外に救はない。
わたしたちを救いうる名は、これを別にしては、天下のだれにも与えられていないからである。」(使徒4:10, 12)

議会で責められ、イエスの名によっては一切話しても教えるもならないと命じられたとき、この二人の使徒はこう答えました。「神に聞き従うよりも、あなたがたに聞き従う方が、神の前に正しいかどうか、判断してもらいたい。

わたしたちとしては、自分の見たこと聞いたことを、語らないわけにはいかない。」(使徒4:19-20)

「使徒たちは主イエスの復活について、非常に力強くあかしをした。そして大きなめぐみが、彼ら一同に注がれた。」(使徒4:33)

ペテロの証

わたしたちもまた、主の復活が現実であることを知っています。強い信仰を持ったペテロは、迫害者が顔を連ねる議会でこう言いました。

「わたしたちの先祖の神は、あなたがたが木にかけて殺したイエスをよみがえらせ〔られたのである。〕

わたしたちはこれらの事の証人である。神がご自身に従う者に賜った聖霊もまた、その証人である。」(使徒5:30, 32)

ペテロは絶対的な確信を得、指導者としての責任と権能を心から引き受け、靈感と確信に基づく勇気を備えていました。そのように偉大なペテロのことを思うと、畏敬の念を覚えずにい

られません。聖徒を導き、迫害者や不信者、そして数々の困難にあふれるこの世に立ち向かっていった彼の力は実に大きなものです。ペテロは自分の完全な知識を何度も何度も証していますが、わたしたちは、命をねらう暴徒、身分の高い聖職者、役人たちと対峙し、「よみがえりの主」「平和の君」「聖なる正しい御方」「命の君」「君」「救い主」である御方の実在を大胆に宣言した彼の精神力を称賛します。ペテロは確かに、何ものにも動かされることのない強さを身に付けたのです。わたしたちも彼の確信から力を得て、自分の証をもっと強めるべきです。

よみがえられた主について証し、
ペテロとヨハネはこう述べました。
「わたしたちとしては、
自分の見たこと聞いたことを、
語らないわけにはいかない。」

パウロの証

パウロの証は疑う余地がまったくないものに思えます。彼は復活されたキリストの声を聞きました。

「サウロ、サウロ、なぜわたしを迫害するのか。」サウロはそれがだれの声であるかを確かめるために、「主よ、あなたは、どなたですか」と尋ねました。するとその声は、わたしは、あなたが迫害しているイエスである。とげのあるむちをければ、傷を負うだけであるとはっきり宣言しました(使徒9:4-5:26:14 参照)。

そして神権者の癒しによって

力と視力を取り戻したこのパウロは、ダマスコの諸会堂に集うユダヤ人の間に姿を現し、「このイエスがキリストであることを論証して」彼らを言い伏せました(使徒9:22)。

後にパウロはエルサレムの使徒たちのところへ行きましたが、そのときバルナバがパウロに代わって、「途中で主が彼に現れて語りかけたことや、彼がダマスコでイエスの名で大胆に宣べ伝えた次第を、彼らに説明して聞かせ」ました(使徒9:27)。

そしてパウロは次のように続けています。

「そして、イエスについて書いてあることを、皆なし遂げてから、人々はイエスを木から取りおろして墓に葬った。

しかし、神はイエスを死人の中から、よみがえらせたのである。

イエスは、ガリラヤからエルサレムへ一緒に上った人たちに、幾日もあいだ現れ、そして、彼らは今や、人々に対してイエスの証人となっている。……

神は、イエスをよみがえらせて、わたしたち子孫にこの約束を、お果たしになった。……

また、神がイエスを死人の中からよみがえらせて、いつまでも朽ち果てることのないものとされたことについては、『わたしは、ダビデに約束した確かな聖なる祝福を、あなたがたに授けよう』と言われた。」(使徒13:29-31, 33-34)

ジョセフ・スミスの証

近代の預言者ジョセフ・スミスも、復活について、人々に再



び断言しました。その証はわたしたちの霊を鼓舞するものです。ジョージ・A・スミス長老は、ジョセフ・スミスが無惨に暗殺されるわずか数日前の1844年6月に行った最後の公式説教からこのように引用しています。

「わたしは……この民のために犠牲としてささげられる用意ができています。敵に何ができるでしょう。肉体を殺すだけであり、彼らの力はそこまでです。友の皆さん、揺らぐことなく立ち、決してひるまなまいてください。自分の命を救おうとしてはいけません。真理のために死ぬことを恐れる人は、永遠の命を失うからです。最後まで耐え続けてください。そうすれば復活して神々のようになり、日の栄えの王国と公国において永遠の主権をもって統治することになるでしょう。」¹

ヨブの疑問と答え

次のヨブの疑問は、愛する人の棺^{ひつぎ}を前に多くの人が問い続けてきたものです。「人がもし死ねば、また生きるのでしょうか。」(ヨブ 14:14)

そしてこの問いかけに多くの人が喜ばしい答えを受けてきました。深い安らぎが天の露のように注がれるのです。そして苦しみに疲れ果てた無数の人が、人知を超えた平安を味わってきました。

大いなる安らぎが、悩み悲しむ人の心に温かな確信を新たにもたらすとき、その人はヨブとともにこう言うことでしょう。

わたしは知る、わたしをあがなう者は生きておられる、後の日に彼は必ず地の上に立たれる。

わたしの皮のうじがこの体を滅したのち、わたしは肉にあって神を見るであろう。

しかもわたしのこの目で見るとであろう(ヨブ 19:25 - 27 参照)。

ヨブは自分の証が書物に記され、石に刻みつけられて、後の代の人々に読まれるようにと望みました。そして、多くの人がその力強い証を読んで心に安らぎを受け、ヨブの願いは聞き届けられました。

ヨハネが受けた示現

最後に、黙示者ヨハネが受けた示現を読みたいと思います。

「また、死んでいた者が、大いなる者も小さき者も共に、御座^{みくら}の前に立っているのが見えた。かずかずの書物が開かれたが、もう一つの書物が開かれた。これはいのちの書であった。死人はそのしわざに応じ、この書物に書かれていることにしたがって、さばかれた。

海はその中にいる死人を出し、死も黄泉^{よみ}もその中にいる死人を出し、そして、おのおのそのしわざに応じて、さばきを受けた。」(黙示 20:12 - 13)

陰うつで、死んだような冬の後に、生氣と緑にあふれた春が来ると、自然界のすべてのものが、よみがえりの主は神であり、キリストは創造主、世の救い主、そしてまさしく神の御子であられると宣言します。■

原文〔英語〕においては、つづり、大文字、句読点は標準用法に修正。引用箇所付加

注

1. ジョセフ・スミス, *History of the Church*, 第6巻, 500

教会機関誌
ドン・L・サール

フェイス



ジョージ、アリティアナ、ライアン・クマール

信仰の実



フィジーはかつて、世界のほかの国々から遠く離れ、目まぐるしい都会生活が生み出す問題から逃れられる場所だと思われていました。しかし、もはや違います。飛行機、衛星放送、商業のグローバル化により、世界中どこにでもある現代生活のあらゆる問題の波がフィジーにまで押し寄せているのです。フィジーの教会員にとってこうした問題を乗り越える方法は、世界のほかの場所で取られている方法と同じです。すなわち、福音の原則に忠実に従うことです。

福音の原則がいかに人生を形作るか、フィジーの会員の例を3つ紹介しましょう。

クマール家族

ジョージ・クマール兄弟は長男ライアンの生活が実り多い道徳的なものになることを願い、そのための確実な道を探しているところでした。ところがクマール一家はそれ以上にずっと多くのものを見いだしました。それは家族全員にいつそう幸福な新しい生き方をもたらす永遠の福音の真理だったのです。

福音により家族が活気づいたとクマール兄弟は述べています。「家族と一緒に過ごす時間が増えました。充実した時間が増え、以前よりも心を開くようになりました。」毎日の家族の祈りと定期的な家庭の夕べは、今では「なくてはならないもの」だとライアンは述べています。

家族を教会へ導いたのはライアンでした。

ライアンが10代の半ばころ、ジョージ・クマール兄弟は息子の生き方が気にかかるようになりました。充実した時間を過ごしていないライアンとその友達を心配した父親は、

素行の良い若者たちの中に息子を入れる方法を見つけました。スバにあるフィジーLDSチャーチカレッジで働いているいとこの話を聞いて、ライアンを入学させることができると分かったのです。(チャーチカレッジは中学・高校に相当する中等学校です。)

チャーチカレッジに入学すると、ライアンの態度が変わってきました。「ほかの生徒の模範のおかげです」とライアンは述べています。以前は友達と怠惰な生活に明け暮れていました。ところが教会の学校の生徒の異なった生活ぶりを目にしてからは、「つまらないことはもうしたくなくなりました」と説明しています。

ライアンは福音の証^{あかし}を得ました。ライアンの両親は息子の生活の変化をととても喜んだので、息子がバプテスマと確認の儀式を受ける許可を求めて

きたとき、快く承諾しました。ライアンは以前の友達と別れ、新しい友達を作りました。

ライアンは両親に宣教師の話聞くように勧めました。しかし父親であるジョージは「気が進まない」と返事をしたのを覚えています。それでもジョージも妻もライアンの生活に福音がもたらした変化を見て、教会は良い所だと知っていました。ライアンはチャーチカレッジの3年生と4年生のとき、男子の首席に選ばれました。それほど振る舞いが良くなったのです。それは普通、在学中を通じて成績が

これは真理を見いだした家族と、愛の輪を広げたもう一つの家族と、信仰深い若い女性の話です。



ユタ州ソルトレーク・シティー
南伝道部で奉仕する
マイケル・クマール長老

優れた生徒に授与される名誉でした。

ライアの以前と違う振る舞いの中には、両親にとって初めは奇妙に思えるものもありました。例えば、月の第1

日曜日に幾ら勧めても食事をしようとしなない理由が分かりませんでした。しかしライアが断食の目的を説明すると、生活の変化は思った以上に深いということが分かりました。

ライアの弟マイケルも兄の変化を見ていて、福音に耳を傾けるようになりました。「ライアが教会の活動に行き始めて印象的だったのは、家に帰って来るといつもうれしそうな顔をしていたことです」とマイケルは語っています。「実際、ぼくは自分から宣教師のところへ行きました。話を聞きたかったのです。バプテスマと確認の儀式を受けたいと思いました。」

マイケルがバプテスマを受けた後で宣教師から新会員向けのレッスンを受けていると、母親のアリティアナも聞くようになりました。父親も感化されて、間もなく両親とも自分で証を得ました。

2006年、ライアは両親にバプテスマを施す特権にあずかりました。ニュージーランド・ウェリントン伝道部で奉仕するために出発する少し前のことでした。後にマイケルは、伝道へ向かう前に、神殿参入する両親に付き添う特権にあずかりました。2008年8月、マイケル・クマール長老はユタ州ソルトレーク・シティー南伝道部へ赴任しました。それから間もなくライアがニュージーランドから戻りました。

クマール家族にとってまず^{じょうぶん}自分の一を納め、次に伝道に出ている息子に財政援助をすることは難しいと分かりました。クマール兄弟は家のローンの返済とほかにも債務を果たすために収入の全額を充てていました。しかし一家は必要な犠牲を払いました。家族全員がその必要性を理解していました。例えば、クマール兄弟が明るい顔で今晚は「普通の」食事をしようと言うときはいつでも、夕食に肉が出ないことを家族は皆、承知していました。マイケルは当時を思い出してこう言います。「パンとココアだけの日々もありました。」

ライアは両親の犠牲に感謝していると述べています。「両親は自ら交わした聖約を心から守っていることがわたしには分かりました。」

ライアの弟は、一家が改宗して以来、「前よりも家族が

一致して試練を乗り越えるようになりました。天のお父様が窮地から助け出してくださったのです」と語っています。

一家の改宗は周りの人の生活にもすぐに影響を及ぼしました。ライアとマイケルのいとこが二人、クマール一家と住むようになり、宣教師のレッスンを聞いて教会に入ることにしたのです。

一家が払った犠牲は物心両面の祝福をもたらしてきたとクマール兄弟は述べています。家族の必要を満たすためにお金のやり繰りができるようになったのです。マイケルが伝道に出た後、クマール兄弟は新しい仕事に就くことができました。おかげでローンを早く完済できると兄弟は期待しています。

しかしクマール一家が受けてきた霊的な祝福こそ、家族の生活の中でさらに重要なものとなってきています。ジョージとアリティアナは召しを果たすことによって成長しています。兄弟はフィジー・スバ北ステークのラミ第2ワードで長老定員会会長を、姉妹はワードの初等協会第二顧問を務めています。

ライアは自分の人生観が仲間の多くの人生観と今ではかなり違ってきているのに気づいています。「いつも何かやることがあります。王国を築くためにすることがあるのです。」ライアはこう述べています。彼の言葉を借りると、将来を計画する際に福音は信じる者に「永遠の観点から物事を見る」よう働きかけてくれます。

クマール夫妻は二人とも、福音を聞く前にキリスト教の教義を教わったことがあります。でも、教えられたことに安らぎを見いだすことはありませんでした。クマール兄弟はこう述べています。「ほかの宗教では神の怒りを恐れるように教えられます。しかし、イエス・キリストの^{あがな}贖いはもう一度チャンスを与えてくれるのです。」

クマール一家はそのチャンスを最大限に活用するよう努めています。

ナイバルボー家族

ペニ・ナイバルボーと妻ジェニの家族は人数が倍に増えました。フィジーLDSチャーチカレッジに通学するバヌアツ出身の4人の女の子の世話を引き受けたのです。しかし一家は犠牲だとは思っていません。むしろそうすることによって豊かに祝福されていると感じています。そのような祝福の一つであると一家が信じているのは、2009年1月にハゴツが生まれたことです。

2008年の初めに、フィジー・スバ北ステークのタマブアワードでビショップを務めるナイバルボー兄弟と姉妹は、バヌアツ出身の二人の若い学生が下宿を探していると聞きました。そこで夫妻は、自分たちの状況を吟味してみました。二人の息子、18歳のソーンと16歳のロスが家を離れ、父親の先祖の地トンガにある教会の学校へ通っていました。バ

ビショップの
ナイバルボー兄弟と
姉妹は、
4人の新しい家族を
受け入れるために
払ったはずの犠牲を
気にしていません。
むしろ、
受けた祝福に
感謝しています。

ヌアツ出身のその二人の女の子はスバで教会員ではない家族の家に下宿して、どちらの親も高い下宿代を払っていました。ナイバルボー家には当時13歳になる娘のアンドレアがいて、二人の女の子は良い友達になるだろうと思われました。アンドレアもチャーチカレッジに通っていて、午後学校から戻る時間には、両親はまだ仕事から戻っていません。そこでナイバルボー兄弟姉妹はバヌアツの二人の女の子に、ただで下宿させることにしたのです。

女の子たちは下宿代を幾らか払うと言い張りました。それでも以前に払っていた下宿代の半額以下なので、彼女たちの家族にとっては祝福でした。

4月になると、別の二人のバヌアツの女の子が訪ねて来て、



前列 — ナイバルボー家のペニ、ジェニ、アンドレア。後列方 — ソーンとロス



フィジー・スバ神殿

ナイバルボー一家の雰囲気が入りました。間もなく、この二人は自分たちも一緒に下宿させてもらえないかと尋ねてきました。家族は喜んで二人を受け入れました。

家族以外に4人の若者が一緒に暮らすというのは、一体どのような生活だったのでしょうか。「みんな我が子のように思い、強いきずなを築きました」とナイバルボービショップは述べています。一家は最初から女の子たちを家族の一員と見なすと明言しました。バヌアツ出身の4人の女の子は実際に親戚^{しんせき}同士でしたが、ナイバルボー一家では同じ両親から生まれた姉妹のように互いに接しました。アンドレアも女の子たちを「自分の姉妹のように」受け入れるようになったと述べています。年上の女の子たちはアンドレアを気遣い、必要があれば宿題を手伝うこともありました。4人はビショップ夫妻をタとナ（フィジー語で「お父さん」「お母さん」）と呼ぶようになりました。

チャーチカレッジに通学するバヌアツの女の子たちが教会員の家に下宿できたのは、これが初めてでしょうとナイバルボー姉妹は述べています。女の子たちの一人の父親は家を訪ねて来て、娘に示してもらった愛に対する深い感謝の気持ちを一家に表しました。

ナイバルボー姉妹はこう指摘しています。女の子たちの中にバヌアツの地方部会長の娘がいます。彼女の信仰は家族にすばらしい模範を示してくれました。ナイバルボービショップもこう述べています。彼女の模範のおかげで、家族は聖文の勉強や家族の祈りを以前よりもきちんとできるようになりました。

ナイバルボー夫妻は、自分たちが物質的にも恵まれてきたのは、自分たちの物を人と分かち合ってきたおかげだと語っています。一家の資産はより有効に活用されました。また、13年もたって再び妊娠できたという祝福は、進んで

アセナカ・
ラマシマ(右)は
ほかの若者に
どのような助言を
するでしょうか。
「福音に
忠実でいてください。
そしていつも
両親の言葉に
耳を傾けてください。
親より自分の方が
よく分かっていると
思うかもしれませんが、
皆さんが
まだ知らないことを
両親は
理解していることが
多いのです。」

愛を分かち合ってきたためだとナイバルボー姉妹は信じています。

ナイバルボー一家の二人の息子もトンガで学年を終えて家へ帰って来ると、若い女性たちを家族の一員として受け入れました。ただしソーンは彼女たちをほんとうの姉妹たちと考えなくても大目に見られるでしょう。彼女たちの一人がソーンをプロム〔訳注——卒業記念ダンスパーティー〕の相手に選んだからです。ソーンは紳士らしく役割を果たしました。

2008年末に4人の女の子が学年を終えてバヌアツへ帰るとき、彼女たちと別れるのはつらかったとナイバルボービショップは当時を思い出して言います。夫妻にとっては、あたかも4人の実の娘に別れを告げるかのような経験でした。そして2009年に新学年が始まったときには、4人のほかにさらに2人増えた「娘たち」を喜んで再び迎えたのです。

寝室が4つしかない家で、自分たちの娘と赤ん坊に加えて、6人の若い女性のためにどのようにして場所を空けたのか不思議に思う人もいでしょう。しかし、ナイバルボー一家はあつと言う間に楽々と問題を解決したのです。

結局のところ、スペースの問題ではなく、愛の輪を広げる問題にすぎなかったのです。

アセナカ・ラマシマ

2008年にアセナカ・ラマシマはフィジーLDSチャーチカレッジで恐らく最も誉れある二つの賞を受けました。まず学校でトップの

成績を取って首席に選ばれました。賞には奨学金が付いていました。しかし、もう一つはセミナーの模範的な生徒に与えられる「主のライオン賞」でした。彼女は首席になったことよりもこの賞を大切にしています。天の御父を信じる信仰を日々の生活に当てはめるためにいかに努力したかを思い起こさせるものだからです。

アセナカはまだ19歳でしたが、彼女の人生はすでにたくさんの苦勞に満ちていました。にもかかわらず、喜びの輝きを放っているようです。その喜びは、彼女の家族が2001年にフィジー・スバ神殿で結び固められて永遠の家

族になったという知識と、天の御父が彼女を御存じで愛しておられるという知識からもたらされていました。

アセナカは5人きょうだいの末っ子で、4人の兄がいます。父親が亡くなったとき、当時伝道に出ていたいちばん上の兄が、父親はいなくなったのではなく、いつもそばにいることを忘れないようにと弟や妹に強く言い聞かせました。

兄たちが一家の稼ぎ手となり、母親は家族を一つに結ぶ霊的なきずなとなりました。子供たちは両親の模範に従うことで恩恵を受けてきました。

「父はわたしを激励してくれました。いつも勤勉に努めるよう教えてくれたのです」とアセナカは穏やかに語ります。

学校で一生懸命勉強することは、父を敬い、母を助ける方法でした。首席の賞を授与されたときにももらった奨学金は教育費を抑えるのに大変役立ちました。

また、両親の模範により霊的な教育の基礎を築くことができました。アセナカはこう述べています。「家族で聖文を勉強し、両親から教えられました。毎日家で学ぶことができたのです。母は今でも家族のためにこの基礎の上に築き続けています。」

アセナカ自身も聖文を学ぶ習慣を身に付けており、それはイエス・キリストを信じる信仰を保ち、強める助けとなっています。どんなスケジュールの日でも、聖文勉強に時間を割いています。

イエス・キリストを信じる信仰は、御父のそばにいて導きを求められるようにする助けとなっています。「天の御父がいつもそばにおられることを知っています。御父がわたしに望んでおられることをするなら、御父はそばにいてくださり、御霊が何が正しいかを確認してくれます」とアセナカは述べています。

そのような導きは重要です。同年代の若い女性の中には、お酒を飲んだり、たばこを吸ったり純潔を無視したりして彼らのように「楽しむ」よう、何とか説得しようとする人がいるからです。しかし、「そのようなことはわたしの良心に反することです」とアセナカは述べています。そして、天の御父から導きを受けるときに安心感と信仰が得られるので「断ることができるのです」と言います。

教会の奉仕はほかの方法では得られない自信を得る助けになっているとアセナカは述べています。チャーチカレッジで学業を終えるときに、自信は重要になります。なぜなら、ユタ州プロボのブリガム・ヤング大学またはBYUハワイ校で会計学を勉強したいと望んでいるからです。

どちらの学校もスバ郊外の農村にある家族の家から遠く離れています。家からそんなに離れることは少し怖くはないでしょうか。アセナカはこの問いについてちょっと考えると、満面に笑みを浮かべて、ええ、怖いですと答えました。でも、彼女は自分の目標を達成するために実行するでしょう。

アセナカはきっと自分の言葉どおりに行うでしょう。これまで目標を達成するためによく頑張ってきました。そしてフィジーのほかの忠実な会員たちと同様、信仰を働かせ戒めを守ることによって、物心両面で成長を遂げています。■



尊重された希望

18歳でバプテスマを受けたとき、これからイエス・キリストの福音に従った生活を送っていくことになることを十分承知していました。福音の標準に従って生きることを尊重し、真剣にとらえ、そのように生活することにより、わたしの生活はあらゆる面で祝福されてきました。

わたしにとってとても重要な福音の原則は、安息日を尊ぶことです。安息日は日々の仕事から離れ、自分の思い

上司からこう告げられました。

「来週と再来週の週末は、
全員出勤してもらいます。」
わたしの心は沈みました。
それは日曜日に働くことを
意味していたからです。

を天の御父に集中することができます。

わたしはコスタリカで観光業に携わっています。この業界では日曜日の業務は一般的です。仕事に就いたとき、わたしは自分が教会員であることを伝えました。そして日曜日の休みを希望し、認められました。

珍しい頼みに、同僚や上司は好奇心をそそられたようです。わたしの信条についていろいろと質問してきました。時間をかけて、末日聖徒が信じていることのいくばくかを説明する機会を持ちました。福音の教義について説明すると、多くの場合尊敬を得ました。

ある日、上司が社員を集めて告知しました。「来週と再来週の週末は、全員出勤してもらいます。」わたしの心

は沈みました。それは日曜日に働くことを意味していたからです。

しかし、上司は続けました。「全員ですが、ファン・カルロスとは別です。わたしたちは、どんなことをしても彼を日曜日に働きに来させることはできないことを知っていますから。」

わたしは安心しました。上司はわたしの日曜日に関する願いを尊重してくれていたのです。わたしは、職場での態度や、標準に添った行いによって、上司から信頼を得ていました。その結果、上司はわたしの信条に敬意を払ってくれたのです。

わたしは、わたしたちが生活の中で福音の標準を優先するならば、主がわたしたちを祝福してくださることを知っています。■

ファン・カルロス・ファジャス・アグエロ
(コスタリカ、サンホセ)





ターミノお母さんから 受けた祝福

わたしがタウマタギ・ターミノと出会ったのは、自国で宣教師として働いていたときでした。年配の未亡人、ターミノ姉妹は、加齢ときつい労働で、少し腰が曲がっていましたが、フランス領ポリネシアでの習慣どおり、会うといつも同僚とわたしに両腕を広げ、頬にキス^{ほお}をしてくれました。

ターミノ姉妹は体が弱く、歩くのもゆっくりで時間がかかりますが、皆のことを気にかけている人でした。同僚とわたしの服が清潔で、アイロンがかかっているかということまで気にしてくれていました。子供たちはターミノ姉妹のそばにいるのが好きでした。姉妹がいつも喜んで迎え、話をよく聞いてくれるからです。姉妹は砂とやしの木に囲まれた二部屋の家で、家族

80代になってもなお、
ターミノ姉妹は集会所の花壇で
雑草を取り、掃除をしていました。
そのようにして、彼女は
主に仕え続けていたのです。

や友人と交わりながら簡素な生活を送っていました。皆は彼女を尊敬の念を込めて「ターミノお母さん」と呼んでいました。

タヒチ・パペーテ伝道部の会長は、わたしと同僚のチャン・ファット長老に、80人の末日聖徒がエンゲウメントと家族の結び固めを受けられるよう、準備を手伝うという割り当てを与えました。彼らが行くのは、最も近い神殿であるニュージーランド・ハミルトン神殿でしたが、それでも飛行機で5時間かかります。ターミノお母さんは、6年間毎年神殿に足を運んでいましたが、その年もまた行くつもりで

した。わたしは、姉妹の貧しい暮らしぶりから、どうやって高額な旅費を賄っているのか不思議に思っていました。しかし、6年後にその答えが分かりました。

1976年、タヒチ・パペーテステークの会長となったわたしは、定期的にステーク内の集会所を視察して回りました。ある日の正午ごろ、ティパエルの集会所に立ち寄りました。当時は管理人が雇われていた時代でした。そこでわたしは、大家族を支えるために管理人として働く、60代後半のターミノお母さんを見つけました。彼女はいつものように、わたしに「入ってお食いなさい」と言いました。しかし、わたしは答えました。「ターミノお母さん、もう若くないのに、お昼の食事に小さなパンと小さいわしの缶詰と、少しのジュースですか。もっと食べ物が買えるだけの収入があるのではないですか。」

彼女は答えました。「わたしは、また神殿に行くために貯金しているのよ。」彼女の愛と犠牲の模範を見て、感動で胸が詰まりました。ターミノお母さんはニュージーランドにある神殿に15回ほど行きました。それは、1983年10月にタヒチ・パペーテ神殿が奉献されるまで毎年続きました。その奉献式のとき、彼女は喜びで輝いていました。

1995年、伝道部会長となったわたしは、またターミノお母さんと会う機会がありました。彼女は出身地から程近い、マケモ環礁に戻って来ていました。80代になっており、もう歩くことはできませんでしたが、その顔に刻まれたしわには、平安、忍耐、人生と福音への深い理解が表れていました。

相変わらず笑顔は美しく、そのひともは純粋な愛をたたえていました。

翌朝早く、わたしは集会所の花壇にいる彼女に気づきました。彼女はそこに座って、雑草を取り、掃除をしていました。息子の一人が彼女をここまで連れて来たのです。一つの場所が終わると、手と腕を使って、隣に移動しました。そのようにして、彼女は主に仕え続けていたのです。

夕方近く、神殿推薦状の面接を行っていたとき、ターミノお母さんが教会堂のそばの、わたしが座っていた木陰に連れて来られました。彼女は神殿推薦状を受けるための一つ一つの質問に答える機会を求めていました。

彼女は言いました。「会長、わたしはもう神殿に行くことはできません。わたしは年を取り、体もよくありません。でも、わたしはいつも神殿推薦状を持っていたいのです。」

わたしは彼女がどれほど神殿にまた行きたいのか分かりましたし、彼女の望みは神に受け入れられていると知っていました。それから程なくしてターミノお母さんは地上の幕屋を離れ、彼女が忠実に仕えていた主の家にいる人々の中に加わりました。彼女がそこへ携えて行ったものは、信仰、証、親切、慈愛、喜んで仕える心のほか何もありませんでした。

ターミノお母さんはポリネシアの真の開拓者であり、その模範は多くの兄弟姉妹を祝福しました。もちろんわたしも祝福された一人です。■

ビクター・D・ケーブ(教会機関誌)

テラーの才能

「テラーがどんな才能を持っているか教えてくださいませんか。クラスの子供たちに話したいんです。」そう電話で聞いてきたのは、初等協会の8歳のクラスの教師でした。今度、テラーのクラスで天の御父が下さった才能について話し合うのだそうです。

わたしは頭の中が真っ白になりました。答えを探すために、この8年間を振り返りました。テラーには生後4日目に脳卒中になり、重い脳障がいとけいれん性疾患が残りました。見ることも、話すことも、意思を伝えることもできません。知的発育は6か月の乳児程度にも至っていません。テラーは一日の大半を車いすで過

ごし、わたしたちはテラーが気持ちよく過ごせるように介護しています。

テラーが笑えるようになったときや、特殊なコップから飲めるようになったとき、家族は手をたたいて喜びました。また、立ち上がって、2、3歩歩けるようになったときには、お祝いをしました。でも表面では喜び祝っていても、内心では泣いていました。この先、それほど発達が望めないことを知っていたからです。初等協会の教師が聞きたいと求めているのは、このようなことではないでしょう。

わたしは、せき払いをし、ためらいがちに答えました。「わたしには、テラーの才能が一つも思い浮かびません。」

この親切な姉妹がその時口にした言葉は、わたしと息子との関係を永遠に変えました。

「このレッスンについて考えていたとき、すべての神の子供に才能があると分かりました。テラーの才能は、奉仕についてほかの人に

「ほかの子供たちは、テラーのために車いすを押ししたり、ドアを開けたり、勇気を出すのを見てきました。」
初等協会の教師がわたしにそう話してくれました。



教えていることではないでしょうか。もしよろしければ、教会でわたしがどのようにテラーの才能に気づいたか、クラスで話したいのです。初等協会の子供たちは、テラーのために車いすを押したり、ドアを開けたり、必要ときには汚れたあごを、勇気を出してハンカチでふいています。これこそ、わたしたちの人生を祝福するすばらしいテラーの才能だと思います。」

わたしはささやくように「どうぞ」と答え、静かに「さようなら」と告げました。教師は、この会話がどんなにわたしの人生に大きな影響を与えることになるかを知っていたのでしょうか。テラーは以前と同じでした。相変わらず、手厚い介護を必要としています。病院、医師、療法士とのかかわりが、わたしの生活の大半を占めています。でも、わたしの視点が変わり、テラーの才能に気がつき始めたのです。

確かに、周囲にいる人々の態度はテラーを助けようとするうちに変化していました。わたしもテラーと一緒にいることで、もっとゆったりした気持ちになるべきことや、テラーの必要に気づいてあげること、もっと思いやりを持って、目を配り、忍耐強くなるべきことを思い出していたことに気づきました。

わたしには、神様がなぜテラーにこれほど大きな試練を経験させておられるのか、その理由は分かりませんが、初等協会の教師からその一端を教わったような気がします。テラーはわたしたちに才能を分かち合うために、人に仕える方法を学ぶ機会を与えるために、ここにいるのです。■
ヘザー・ホール（アメリカ合衆国ユタ州）

救急車を呼びなさい！

1991年、自宅で屋根裏の板張り作業をしていたとき、左目に鋭い痛みを感じました。すぐに、とげが刺さったような痛みが頭全体に広がりました。作業を続けましたが、あまりに具合が悪くなり、寝室で休むことにしました。

しかし、横になったとたん、^{みなま}御霊の静かな細い声に促されました。「起きなさい。眠ってはいけません。」

その警告をじっくりと考え、どうしたらよいのだろうかと思いました。そして、母が飲んでいた偏頭痛の薬を1錠飲むことにしました。両親の部屋へ行くと、薬が見つかりました。しかし、瓶のふたを開けようとしたとき、また声が聞こえました。「薬を口にはいけません。」

すぐに3度目の声が聞こえました。「今すぐ、電話で救急車を呼びなさい！」

それ以前に救急を呼んだことはありませんでしたが、すぐに電話をかけました。救急車がすぐに駆けつけ、隊員二人に担架に乗せられました。名前を聞かれたことは覚えています。それから意識が遠のきました。

その後、病院の集中治療室で意識が戻りました。まだ力が入らず、麻酔から完全に覚めていませんでしたが、頭に手が置かれている感じがしました。父とビショップが祝福してくれていたのです。こう聞こえました。「あなたの健康は、まるで何もなかったように回復されるでしょう。」

3日間の集中治療の後、さらに4日間病棟で過ごし、やっと家に帰れることになりました。そのときは脳

左目の痛みは頭全体に広がりました。横になったとたん、静かな細い声に促されました。「起きなさい。眠ってはいけません。」

内出血をしたということだけしか知りませんでした。後になって、手術してくれた外科医は「あとほんの少して死ぬところでしたよ」と言いました。そして、もし偏頭痛の薬を飲んでいたら死んでいたでしょう、とも言ったのです。

現在わたしはとても元気です。あの日、主がわたしの思考を導いてくださったことに感謝しています。わたしは愛する妻と神殿で結婚し、わたしたちには5人のすばらしい子供がいます。

奇跡的に命を助けてくださった、天の御父と救い主イエス・キリストに感謝しています。御二方が下さった時間を少しも無駄にしないように、毎日努力しています。また、御霊の声がわたしを守ってくれたことを思い起こして、感謝しています。■

サイモン・ヒール
（オーストラリア、クイーンズランド州）

ニーファイの物語, わたしの物語

ジェークからの電話に深く傷つきましたが、古代の預言者の模範に希望を見いだしました。

匿名

大 学を卒業してから数年後のある日、わたしは同じワードに集うほかのヤングシングルアダルトの兄弟姉妹と一緒に家庭の夕べに参加しました。ステーキ会長会の顧問がわたしたちを自宅に招いてくれ、彼の奥さんがレッスンをしてくれました。

レッスンの中で、ニーファイとその兄弟たちがラバンのところに真鍮版を取りに行く話を読みました(1ニーファイ3-5章参照)。その日わたしたちの教師を務めてくれたその姉妹は、ニーファイが示した勇気と粘り強さについて話してくれました。それから顔を上げ、わたしたち少数のグループを見ました。それは突き刺すようなまなざしでした。

「ニーファイと兄弟たちが託された任務は難しいものでした」と姉妹は指摘しました。「何度も挑戦しましたが、毎回簡単ではありませんでした。でも、このことには粘り強く挑むだけの価値がありました。聖典を手に入れるならば、ニーファイは自分の家族が『不信仰に陥って滅びてしまう』のを阻むことができるのです(1ニーファイ4:13)。

皆さんの生活にも、いろいろな『版』があるでしょう。」彼女は続けました。「もしかすると、教育の機会を得るために粘り強くある必要があるかもしれません。あるいは、デートする際に勇気が必要なこともあるでしょう。犠牲や障害物、妨げ、心痛がどんなものであっても——将来の自分の家族が不信仰に陥って滅びない

ようにするために何が求められても——戻って版を手に入れてください。」

わたしは、これは良いたとえだと思いました。いつか思い出せるように、頭の引き出しにしまっておくことにしました。そのときは、自分の生活に障害物がたくさんあるなんて思いもしませんでした。当時わたしは大学を卒業したばかりで、仕事を楽しんでいましたし、すてきな男性とデートもしていました。この男性とわたしは、長い間良い友人でしたが、この4か月間真剣に交際してきました。そのような状況から見て、これ以上の幸せはありませんでした。

それから数か月後、ジェーク(仮名)との関係は大きく進展していました。でも、ジェークの両親は数年前に離婚していて、ジェークの心にはまだその影響が深く残っていました。自分が結婚しても、結局は両親と同じような結末を迎えてしまうのではないかと心配していたのです。

わたしはジェークに、あなたが頭と心を整理している間——たとえ長い時間が必要だとしても——ずっと待っているからと伝えました。わたしたちは、恐れに基づいて決断することではなく、信仰に基づいて決断することについて話し合いました。選択の自由の役割について話し合い、両親が別れたからといって、ジェークが同じ運命をたどる必要はないことも話し合いました。そして、イエス・キリストの贖いについて話し合い、救い主はわたしたちの心を癒す力をお持ちであることについて話し合いました。

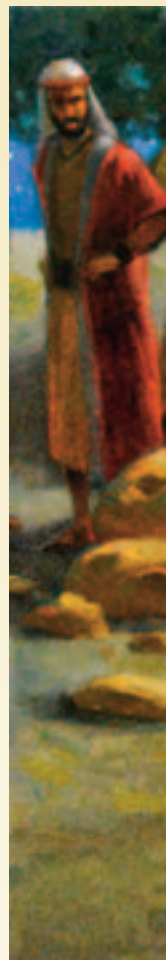
話し合いにより、ジェークの不安は幾らか軽減されたようでした。そして、わたしたちの関係はまた元どおりになりました。ですから、土曜日の午後電話で「別れよう」と言われたとき、わたしは仰天してしまいました。ジェークは、わたしやほかの誰かと結婚している自分を想像できないと言いました。結婚そのものの価値を信じられなくなってしまったのです。

それから1時間、わたしたちはすでに話し合ったことについてもう一度繰り返し話し合いましたが、ジェークを説得することはできませんでした。ジェークは小声で「ごめん」と言い、電話を切りました。わたしは静かにベッドに座りました。あ然として、涙がとめどなく頬を伝いました。

少したって、ルームメイトが寝室の戸をノックし、「ステーキ大会に行く?」と聞きました。わたしは、どこにも行きたくないし何もしたくない気分でしたが、ワンピースに着替えて車に乗りました。

到着して初めに目に入ったのは、数か月前の家庭の夕べでレッスンをしてくれたあの女性でした。言葉は交わしませんでした。目と目が合い、心の中に、ある声が聞こえました。その声はわたしの名前を呼び、「戻って版を取って来なさい」と言いました。

なぜか、その促しの意味がはっきりと分かりました。それは、単に神聖な記録を取りに戻った古代の預言者へ





「戻って版を手に入れなさい」という促しは、神聖な記録を手に入れようとするニーファイだけに与えられたものではありません。それは、わたしへの促しでもあったのです。

の促しではありませんでした。わたしへの促しでもあったのです。その促しは、たとえジェークが結婚の価値を信じられなくても、わたしは信じるができる、と言っていました。結婚を望み、結婚のために祈り、結婚のために行動することができるのです。もの欲しそうにするのではなく、信仰を持って、積極的に、神がその子供たちのために計画された結婚のために自分を日々備えることができます。それは、ジェークのところに戻って彼が結婚に踏み切れるように説得できるまで一緒にいなさいという促しでもなければ、すぐさまだれかとデートし始めなさい、という促しでもありませんでした。悲しみが癒されるまで時間を取ってもいいのです。

でも癒されるまでの間、惨めな気持ちに浸らないようにできます。ジェークや男性そのものを悪く思う誘惑を拒むこともでき

ます。結婚を信じ、結婚したいと望む友人たちを求めることもできます。また、ニーファイのように、愛に満ちた天の御父を信頼することもできます。なぜなら、古代の聖文の記録を手に入れるときでも、結婚して家族を築くときでも、天の御父は、それを成し遂げるための道を備えることなしに、何かをお命じになることは決してなさらないからです。

わたしはまだ「成し遂げた」段階ではなく、「成し遂げつつある」段階にいます。まだ結婚していませんが、良いデートが経験できたことに感謝しています。この経験がすばらしかったのは、正しい目標を目指すには粘り強くなくてはならないことをさらに理解できた点です。

もう一つ、わたしに慰めと自信を与えてくれた



のは、ニーファイの忍耐のパターンに関する十二使徒定員会のリチャード・G・スコット長老の教えです。長老はこのように語っています。

「2度の試みが失敗した後も、ニーファイは自信を失いませんでした。真鍮版を手に入れるためにどうしたらよいか、具体的には何も分かりませんでした。都の中へ忍び込み、ラバンの家へと向かったのです。ニーファイはこのように述べています。『わたしは、前もって自分のなすべきことを知らないまま、御霊に導かれて行った。にもかかわらず、そのようにして進ん[だ]。』(1ニーファイ4:6-7, 強調付加)

ニーファイは最善を尽くして何度も繰り返して努力しました。必ず助けが与えられるに違いないという信仰を表し、決して失望することはありませんでした。主を信頼し、従順を示し、選択の自由を正しく用いて行動したために導きを受けたのです。御霊の助けによって一步一步成功へと導かれ、ニーファイの母の言葉どおり、『主が命じられたことを成し遂げるための力

を……お与えくださった』(1ニーファイ5:8, 強調付加) のです。』¹

この忍耐の原則はデートに限られたものでないことは言うまでもありません。慢性的な病を患っていて、苦痛に満ちた次の一日に元気よく立ち向かう自信のない人、結婚生活における困難に対処しようと努めている夫婦、道をそれた子供のために何年も祈り続けている親、自分の信条のために学校で皆から敵視されている10代の若者、何日も福音を教える機会もなく働き続けている宣教師、すべての人にこの原則を適応することができます。ある意味で、わたしたちは皆戻って版を手に入れるよう命じられているのです。

そして、ニーファイのように、わたしたちも版を手に入れることができます。勇気と粘り強さと信仰により、わたしたちは主が命じられたことをすべて成し遂げることができます。■

注

1. リチャード・G・スコット「祈りの答えを知る」『聖徒の道』1990年1月号, 32



決して屈してはならない

「**堅**忍とは、積極的、能動的な特質です。決して怠惰であったり、何か良いことが起こるのをじっと待ち望んでいることではありません。あきらめたりやめたりする以外には、正しい者が失敗することはないことをわたしたちに教え、希望を与えてくれるものです。」

十二使徒定員会
ジョセフ・B・ワースリン(1917-2008年)
「決して屈してはならない」
『聖徒の道』1988年1月号, 8



十二使徒定員会
マービン・J・
アシュトン長老
(1915-1994年)

質の高い人生は、神がわたしたちに最も望んでおられるものです。自分がどのような状況に置かれていても、正しく生活すべきです。待つ期間を設けるべきではありません。……

すべての人は、適切な優先順位と目的を持って生活する必要があります。自分に厳しくしすぎないようにしてください。それよりも、自分がイエス・キリストの福音に従って生活しているかどうかによって自分を評価してください。

わたしは、友人のキャロル・クラークの表現した生き方が好きです。彼女はこう語っています。「個人に与えられている課題は、上手に待つことではなく、豊かに、精いっぱい、楽しく生活することです。目標は、正しい人を待つことではなく、自分が正しい人になることなのです。」

人生の真の楽しさとは、すべて何とかなるだろうと楽しげに望みながら障害を乗り越えることにあります。……自分の夢がかなわないまま生活すると(それはとてもつらいことですから)心が和らいで謙遜になるということ、わたしは率直に認めます。でも、わたしの心には錨があります。そしてその錨があるので、たとえ(義になつた人物になることを除いて、わたしが人生で何よりも望んでいる)結婚にはまだ至っていなくても、わたしは進歩することができるのです。……

去年の夏、わたしは末日聖徒ではない友人に愚痴をこぼしたことがありました。疲れた、何も楽しいことがない、機械のように生きているだけだ、



質の高い人に今なろう

と文句を言ったのです。すると、友人は同情するどころか、このように反論しました。『人生を何だと思っているの。劇の衣装合わせだとも思っているの。キャロル、これはあなたの人生なのよ。自分で解決しなさい。』わたしは、優しく背中をなでてもらい、親切な言葉をかけてもらえると思っていました。その代わりに、現実の冷や水を顔面に浴びせられたのです。友人の言うことは至極もったもでした。わたしは自分の人生に価値を与えるような生き方をしていなかったのです。人生に価値があるとは思えなかったのです。わたしは家に帰ると、種まきのたとえとタラントのたとえについての話を読み返し、自分を取り戻しました。』(A Singular Life, キャロル・L・ク

ラク、ブライス・ダーリン・サッチャー共編 [1987年], 35 - 36)

兄弟姉妹の皆さん、必要であれば自分を取り戻してください。待つのはやめましょう。その代わりに、奉仕や教育、人格の向上、すべての人への愛、そのほか意義深い特質で自分の生活を満たしましょう。目的をもって一日一日を過ごしましょう。……

……天の御父を知るようになることをお勧めします。また、御父を愛するようになりましょう。そして、天の御父があなたを愛してくださっており、あなたが拒みさえしなければ御父はあなたに導きと助けを与えてくださることを常に覚えておいてください。決断をする際には御父を招き入れてください。苦悩のときや悲嘆に暮れてい

るときも同じです。自分の価値を検討する際にも御父に相談しましょう。「見よ、現世は人が神にお会いする用意をする時期である。まことに、現世の生涯は、人が各自の務めを果たす時期である。」(アルマ 34:32)

質の高い人になろうと努力するとき、だれよりもあなたを御存じであるあなたの天の御父と日々親しく語り合ってください。御父はあなたの才能や強さ、弱さを御存じです。あなたは、それらの特質を伸ばしさらに磨くために今この地上にいるのです。わたしは天の御父が皆さんを助けてくださることを約束します。御父はあなたが必要としている事柄を御存じです。■

“Be a Quality Person” Ensign, 1993年2月号, 64 - 67から

「慎みのない服装をしている人があまりにも多く見受けられます。どうしたら清い思いを持つことができるでしょうか。」

こ
ん
にち

今

日では、慎みのない服装をした人々を、直接あるいはメディアを通じて目にする事なく生活することは不可能なようです。環境を常にコントロールすることはできないかもしれませんが、自分の思いをコントロールすることはできます。

慎みのない服装をした人が目に入ったら、目をそらすか、その状況から離れましょう。清くない思いがわいてきたら、その思いについてあれこれ考えず、清い思いを取り入れて汚れた思いを締め出しましょう。「絶えず徳でああなたの思いを飾るようにしなさい。そうするときに、……聖霊は常にあなたの伴侶と……なるであろう。」(教義と聖約 121:45 - 46) 清い思いを抱くと、もっと幸せになり、聖霊の影響を受けやすくなります。

常に清い思いを抱くことを習慣としましょう。慎み深い服装をする人々と交わり、慎みのない服装を目にするような場を避けましょう。天の御父に助けを求めて祈りましょう。賛美歌や聖句を暗記し、誘惑を受けたときに思い出しましょう。定期的に聖文を読み、可能であれば神殿に参入しましょう。そうすれば、慎みのない服装の人を見かけても、良い事柄について考えることができるでしょう。■

わたしたちは世のものではない

わたしたちは、世にあって世のものではないことを覚えておくべきです。わたしたちは、愛する天の御父の特別な息子、娘です。そのため、敵対する者はわたしたちをもっと強く誘惑しますが、わたしたちはその誘惑より強くなければなりません。世の人たちは、肉体が神聖な神殿であることを知らないのだから、慎みのない服装をするかもしれません。しかし、末日聖徒はそのことを知っています。ですから、わたしたちは自分自身を徳高く清く保つべきです。悪い思いが心に入り込んで来たら、即座に祈りを通して天の御父に助けを求めべきです。御父に勝る助け手はほかにないからです。

ダイアナ・H, 19歳 (ブラジル, サンパウロ)

友達に助けをもらおう



学校の6年生の中でただ一人の末日聖徒であるわたしは、下品な言葉や慎みのない服装を目にした時、みんなと同じようにすると圧力をかけられたりすることがあります。でも、学年の初めにわたしは自分の標準について説明し、何がであろうとその標準を堅く守ると伝えました。それから数か月の間に、わたしは友達に教会の価値観について教えました。あなたが自分の価値観と標準を友達に説明すれば、友達はあなたを助けてくれるでしょう。わたしの友達の態度や服装、言葉遣いは良い方になりました。真の友達であれば、あなたが清い思いを持てるように助けてくれるでしょうし、あなたが細くて狭い道からそれないように助けてくれることでしょう。

セリア・N, 12歳 (アメリカ合衆国, バージニア州)

祈りの助け

清い思いを持ち続けるのに苦勞していたとき、自分がどこにいても祈りにより清い思いを保ち聖霊の影響を受けられることが分かりました。毎朝天の御父に祈り、清い思いを持てるように、また一日を通して導きを受けられるようお願い求め、晩には御父に感謝することにより、天の御父とよりよい関係を築き、慎みのない服装から遠ざかり、標準を守ることができました。毎朝毎晩祈ることにより、この世の敵に遭うときに聖霊を招くことができるようになります。「確固として揺らぐことなく、いつも多くの善い行いをして……ほしい。」(モーサヤ 5:15)

ガナー・R, 16歳 (アメリカ合衆国, ウィスコンシン州)

わたしたちは神の宮



周りの人が慎みのない服装をしていても、批判しないようにしましょう。良い思いを抱く必要があるからです。教会の標準に従う姿を見せて模範を示しましょう。また、人々を愛し、天の御父が彼らを愛し、行いにおいても思いにおいても道徳的に清くあるよう望んでおられることを伝えましょう。清さは救いに欠かせません。なぜなら、わたしたちは神の宮だからです。

マリクリス・B, 19歳 (フィリピン, ケソン)

福音の教えに従って生活する

聖文を学びその教えを実践することにより清い思いを持つことができますことを知っています。教会で教えられている価値ある事柄すべてを実践するとき、『若人の強さのために』を読むとき、また神殿に行くときに、清い思いを持つことができます。

ホッソ・O, 16歳 (コロンビア, アンティオキア)

心は劇場の舞台のようなもの



『わたしの福音を宣べ伝えなさい』には、徳について書かれている箇所があります。その中で、人の心は劇場の舞台のようなものだと書かれています。この舞台には、一時に一人だけしか上がることができません。清い思いや徳のある考えを抱いているとき、心はそれらの思いから気をそらされることはなく、心の舞台が不健全な思いに支配されることもありません。徳はイ

エス・キリストの特質で、わたしたちはこの特質を高めるようにと言われていきます。常に清い思いを抱かなければならないと教会で学びますが、もし清くないものの誘惑を受けたときは、好きな賛美歌を口ずさんだり好きな聖句を思い浮かべたりすることができます。最も助けとなるのがニューファイ第二書第32章9節に書かれています——「気を落とさずに常に祈りなさい。」

マッキー・クロン長老, 21歳 (ブラジル・ジョアン・ペソア伝道部)

ほかの人々を神の子供として見る

自分の目に入る物にどのように応じるのかを決めるのは自分自身です。何かがそこにあるからといって、それを自分の心の舞台に上げる必要はありません。自分の思いを選び、思いを清く保つことを選ぶのです。慎みのない服装をした人をしてできるだけ見ないようにし、常に慎みのある服装をしましょう。そして、自分が接する人たちを神の子供として、すなわち、神のようになる可能性を備えた人、天の御

父から愛される人格を備えた人として見ましょう。ほかの人を神の子供として見ると、慎みのない人に出会うときにとっても悲しい気持ちになります。

エイミー・S, 19歳 (アメリカ合衆国, ユタ州)



良いことについて考える

「悪い考えにはわたしたちの意志とは無関係に入って来るものと、わたしたちが見たり聞いたりして招いてしまうものがあります。……こういったものにあなたは取り巻かれています。決して手をつけないでください。好ましい事柄について考え、いつも思いを清く保ってください。わたしたちの頭は一度に一つのことしか考えられないようにできています。この特性を生かして、良い思いで悪い思いを押し除けてしまいましょう。」

十二使徒定員会
リチャード・G・スコット長老
「正しい選択をする」
『聖徒の道』1995年1月号, 42

質問

「わたしの家族は、教会に集い、家庭の夕べをし、福音に従った生活をしようと努めています。それでも問題が起こるのはなぜですか。ほかにもっとできることがあるのですか。」

あなたの意見を聞かせてください。2010年5月15日必着で下記まで郵送か電子メールでお送りください。

Liahona, Questions & Answers 5/10
50 E. North Temple St., Rm. 2420
Salt Lake City, UT 84150-0024, USA
電子メールアドレス —— liahona@ldschurch.org

掲載される際、誌面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために編集されることがあります。

電子メールまたはお手紙には、以下の情報と署名入りの許可文を必ず明記/同封してください。(1)氏名、(2)生年月日、(3)ワードまたは支部、(4)ステークまたは地方部、(5)意見と写真の掲載を許可する、あなた自身の署名(18歳未満の場合は、親の署名)。

父の抱擁

わたしは7歳のときに父を亡くしました。そのために疑い深くなったわたしは、天の御父を信頼することができませんでした。

ルイス・フェルナンド・メイコット

わたしは7歳のときに父を亡くしました。そのために疑い深くなったわたしは、天の御父を信頼することができませんでした。

家族はパーティーから帰ろうとしていましたが、わたしはまだローラーブレードをしに行きたいと思っていました。父はわたしを抱きしめ、「ここに残って、お父さんにローラーブレードに連れて行ってほしいんじゃないのかい」と言いました。

「違うよ。」わたしは怒って言いました。

「お父さんを信用していいんだよ。」父が言いました。

ほかのみんなが帰りがついたので、わたしたちは車に乗り込みました。10分後、わたしたちの車は事故に遭いました。奇跡的にわたしは生き残りしましたが、父は亡くなりました。あの「違うよ」が、わたしが父に言った最後の言葉となり、その後何年にもわたり、父はわたしが抱き締めた最後の人となりました。

それから11年間、わたしの人生は下へ下へと落ちていきました。自分に自信がなくなり、だれも信頼できなくなりました。毎日があまりに不幸せだったので、18歳のある日激しい絶望感にさいなまれ、幸福な人生への道を示してくださるよう神にお願いしました。

1週間後、二人の宣教師が

やって来ました。二人は1冊の本を見せ、その本が真実であるという証を得るために祈るべきだと言いました。二人からの勧めは簡単なことのように思えました。でも父の死が残した傷はあまりにも深かったため、わたしは宣教師との出会いをただの偶然と考え、わたしを愛しておられる神からの答えではないと思いました。

それでも、わたしはモルモン書を読み、答えを求めて祈りましたが、誠心誠意とは言えませんでした。結局、誠心誠意で祈るとは、神を信頼し、神と神の答えを受け入れる必要があることを意味します。よく見聞きする教会の批判を受け入れる方が簡単でした。また、学校で教えられてきた多くの歴史上の偉人たちには欠点があることも知っていました。「もしも、ジョセフ・スミスも彼らと同じだったら?」

けれども、結局、わたしはバプテスマと確認の儀式を受けました。自分の人生に指針が必要だと痛感していましたし、教会や教会員が好きだったからです。でも今思えば、心の中で燃えるような真

の証を持たずに教会員となっていました。そのときのわたしの信念は、教会を中傷する人たちの議論が表面的なものであると分かったことから得られたものでした。でも、まだ完全に信じられないでいたわたしは、そのような信念を持ち続けることが大きなプレッシャーでした。何も信頼できず不幸であったからこそ教会と出会えたのですが、また元に戻りかけていました。

そこでわたしは重大な決意をしました——祈ろう、でも、

今回はモロナイが勧めたように、「キリストを信じながら」「誠心誠意」で祈ろう(モロナイ10:4)。わたしは自分

分で選んだある一日に、導きを求めて断食し、祈りました。今までに起こったすべての事について考えながらその日を過ごしました。

その夜、わたしはベッドの横にひざまずきました。頭を垂れ、モルモン書が真実かどうかを天の御父に尋ねました。わたしが疑っていたことが

すべて頭の中に浮かんで来ました。わたしは目を閉じ、ぎゅっと手を握り締め、誠心誠意、救い主を信じる信仰をもって、もう一度尋ねました。

世界が止まったように思えました。温かく感じ、まるで光に包まれているようでした。11年もの間ずっと渴望していたことがついに実現しました。父に、天の御父に、再び抱きしめてもらえたのです。とうとう、わたしは信頼できる御方を見つけました。「そうです。」わたしは涙でぬれた顔で言いました。「わたしはあなた様を信頼します。」■



怒って返した言葉が、父への最後の言葉となりました。そして、そのときに父を抱きしめた後何年も人を抱きしめることはありませんでした。

先を見据える

神殿から目を離さず、将来をはっきりと見据えましょう。

(「神殿に行きたいな」『子供の歌集』99 参照)

デートに関する若い男性へのメッセージ



中央若い男性会長会

デートとは何ですか。

若い男性の皆さん、デートとは、若い女性を誘って社交活動を計画し、交流する機会です。

デートはなぜ重要なのですか。

デートは、若い男性にとっても、デートする相手の若い女性にとっても、すばらしい学びの機会となり得ます。自分自身をよく知り、特別で大切な娘に対する理解と敬意、認識を高めることができます。

まだ遠い先の話のように思えるかもしれませんが、結婚は人生で最も重要な決断の一つです。10代はまだその決断をする時ではありませんが、適切なデートは、適切な時にその決断をする備えとなります。デートは社交性を高める機会を与えてくれます。この社交性は、あなたが自分に自信を持ち、あなたがデートする若い女性にとって魅力ある人物となる助けとなります。あなたは、自分の永遠の伴侶にどのような特質や性格を備えてほしいかを理解するようになり、それらを備えた人に魅力を感じるようになるでしょう。適切なデートはまた、ふさわしさを保ち、正しい人と正しい

時にこの世から永遠にわたって神殿で結婚をする備えができるよう助けてくれます。

これらはすべて、人生における最大の祝福の一つである「幸福で実りある結婚」を手にするための準備となります。

デートにふさわしい標準にはどのようなものがありますか。

主の預言者は、少なくとも16歳になるまではデートをしないよう勧告しています。デートを始める時期が来たら、高い標準を持っている人、そして、その人と一緒にいるときにあなた自身が標準を保てる人だけデートしてください。常に健全な活動を行い、あなたもデートの相手も自尊心を保てるよう、そして、主の御霊の近くにとどまれるようにしてください。清い思いと感情を保つことは特に大切です。話題や振る舞いが性的な方向に向いている相手と関係を持つことのないようにしてください。デートの相手と二人きりになることや、夜遅くまで外出することのないように

してください。あなたとデートの相手には、神権と女性の神聖さを保ち、互いの名誉と徳を守るように助け合う責任があります。デートに誘ったりデートの誘いを受け入れたり、そのほかデートに関するを行うときにはいつでも、若い女性に対し親切であり、敬意を払ってください。

デートを始める年齢になったら、もう1組あるいは数組のカップルと一緒に過ごしましょう。同じ相手とばかり頻繁に出かけることや、早い時期に真剣な関係に進展することのないようにしましょう。

デートをするときは、生活のバランスを保つよう心がけてください。家族の関係を損なったり、学校の成績が悪くなったり、技術や才能を伸ばせなく





「友人とは、イエス・キリストの福音に従って生活するのを容易にしてくれる人々のことです。」

十二使徒定員会
ロバート・D・ヘイルズ長老

なったりするほど頻繁にデートをするべきではありません。あなたがデートする若い女性を両親に紹介し、両親を安心させることを忘れないでください。

よく計画して、簡素で、有益で、お金がかからず、相手の若い女性をよく知ることができるようなデートをしてください。■

デートに関する 若い女性へのアドバイス



中央若い女性会長会

デートは、若い男性との友情を築き、深める機会となります。十二使徒定員会のロバート・D・ヘイルズ長老は、簡潔で意味深い言葉で友人を定義しました。「友人とは、イエス・キリストの福音に従って生活するのを容易にしてくれる人々のことです。」¹ より善い人になりたいと思わせてくれるような若い男性とデートしてください。デートの相手に良い影響を与えるられるよう「最高の自分にな[りましょう。]」²

自分がデートしたいと思うような人物になる

魅力的で人の関心を引く女性となれるような特質を磨く努力を今から始めることができます。

- **笑顔を見せましょう!** そうです、にっこり笑って幸せな気持ちでいましょう。すると、あなたの笑顔が伝わって、一緒にいる人が楽しい気持ちになるでしょう。
- **霊的な健康を保ちましょう。** 聖霊に近づけるようなことを行い、聖霊を常に伴^{ほんりよ}侶としましょう。
- **肉体的な健康を保ちましょう。** 自分の体をよく管理し、活発に振る舞い、体によい食生活を実践しましょう。身なりを整えましょう。
- **自分の興味や才能を広げましょう。** できる限りの教育を受けましょう。名著を読んだり、良い音楽を聴いたり、時事問題について学んだり、ほかの言語を学ぶのもよいでしょう。
- **神の娘として行動する。** 凶々しく、騒々しく、無作法で、みだらな思いを誘う態度を執ってはなりません。映画の中ではこのような態度を目にすることがあるかもしれませんが、自分が神の娘であることを理解している若い女性にはふさわしくありません。
- **社交性を磨きましょう。** 親切にし、人を受け入れ、人の必要に気づいてください。人と直接話す練習をしてください(メールや電話ではなく)。適切なエチケットとマナーを身に付けましょう。これらのことを行えば、あなたはほかの人から一緒にいたいと思われるようになるでしょう。
- **人に関心を持つ。** ほかの人に関心を示してください。またの彼らの好



きなことに興味を示してください。相手が心地よいと感じられるような質問、また、相手をもっとよく知ることができるよう質問をしましょう。

- **限度を決める。** だれにも付け入るすきを与えないようにしましょう。清さを保ってください。
- **『若人の強さのために』の標準に従って生活する。** その標準をためらうことなくデートの相手に伝えましょう。だれに対しても自分の標準を低くしてはいけません。あなたの標準を下げるよう望んでいる人は、あなたと友情や交際を持つのにふさわしい人ではありません。
- **ほかの人が最高の自分になれるよう助けましょう。** あなたとデートしたおかげで相手がより良い人になれるようにしましょう。たとえデートをする機会があまりなくても、笑顔を見せて新たな友人を作ることができます。楽観的であることを選びましょう。デートで落胆することがあったとしても、それを自分の成長に役立てることができます。あなたが出会う人々は皆、あなたの人生を豊かにすることができます。また、あなたも最高の自分を示すことでほかの人を祝福することができるのです。

デートの相手を賢く選ぶ

デートは、結婚の備えとして若い男性を知る機会となります。デートの相手を慎重に選びましょう。一緒に出かけようと考えている若い男性がいるならば、その人は高い標準を持っている人、あなたがイエス・キリストの福音に従って生活するのをいつも助けてくれる人である必要があります。以下を自問してください。

- 彼はしっかりした性格の善良な人だろうか。
- 彼は信頼でき、頼りになる人だろうか。
- 彼は正直だろうか。

- 彼はほかの人やわたしに対して礼儀正しく親切だろうか。
- 彼は利己的でない人だろうか。
- 彼はわたしの両親を尊重し、自分の両親を敬っているだろうか。
- 彼は神権を尊んでいるだろうか。
- 彼は、最高の自分になりたい、とわたしに思わせてくれるだろうか。
- 彼は神殿に参入するふさわしさを身に付けているだろうか。

自分も相手もデートを楽しみながら、同時に相手をよく知りましょう。一緒に魅力的な活動を計画してください。料理を一緒に作るなどの簡単な活動が、非常に楽しいデートとなることがあります。あるいは奉仕を計画してもよいでしょう。ただ座って映画を見るよりも、活動を行うことにより相手をよりよく観察し知ることができます。

預言者はこう言っています。「デートをするときは、敬意をもってデートの相手に接し、相手にもあなたに対して同様の敬意を払うよう求めましょう。」³ あなたは、デートをするすべての若い男性の生活に、そして義にかなったあなたの模範を見るすべての友人の生活に良い影響を与えることができます。

自分の^{たまたもの}賜物と才能を伸ばし、友達選びや友達づきあいで賢くあり、義にかなった影響を与えられる人になるなら、前向きで、実り多く、楽しいデートを続けることができるでしょう。今は、目標を高く定め、最高を目指し、天の御父があなたに望んでおられるような人になるときです。あなたは神の娘です。御父はあなたを愛しておられます。そしてわたしたちもあなたを愛しています。■

注

1. ロバート・D・ヘイルズ, "This Is the Way; and There Is None Other Way," *Brigham Young University Speeches of the Year, 1981 - 82* (1982年), 67
2. トーマス・S・モンソン「最高の自分になる」『リアホナ』2009年5月号, 67
3. トーマス・S・モンソン "Standards of Strength," *New Era*, 2008年10月号, 5



ケベック州モントリオール神殿の写真
©Laurent Lucuix

神殿に 目を向ける



「皆さんには、デートをする相手だけでなく、結婚をする相手を選ぶという大切な責任があります。

……

永遠の観点から物を見るようにしてください。将来神殿で結婚できるようにしてください。結婚をする特別な日ほど幸せな経験も神聖な瞬間もほかにはありません。そのとき、その場所で、皆さんは日の栄えでの喜びをかいま見るのです。気をつけてください。誘惑に屈してこの祝福を失ってはなりません。」

トーマス・S・モンソン大管長
"Whom Shall I Marry?" *New Era*, 2004年
10月号, 4, 6



わたしたちのスペース

聖文はわたしの**いかり** 錨

教会に入って間もなく、わたしはセミナーを始めました。当時は、聖文が自分にとって錨、盾や守り、慰めや喜びになろうとは思っていませんでした。しかし聖文は、自分の信仰と家族のために戦い、キリストを確固として信じ、前進し続けた勇敢な神の人たちについて教えてくれました。彼らは謙遜で、忍耐強く、また愛と慈愛、そして信仰にあふれていました。彼らが現代のわたしたちに切望していることは、聖文で教えられている一つ一つの原則に従って生活することであるとわたしは知っています。

聖文に登場する一人一人のヒーローに感動しました。でも、すべてのヒーローの中で、最も心を引きつけられるのは、幼いころから謙遜で従順であり、完全な模範を示し、全人類に大きな恵みを与えてくださっている、イエス・キリストです。わたしはイエス・キリストに言葉で言い表せないほど感謝しています。

セミナーを通して、聖文は単に記憶するだけでなく、生活で実践しなければならぬことを教わりました。主の手に使われる者として忠実に働いた、聖文に登場するわたしのすばらしい教師たち一人一人に感謝しています。

ギセリー・D. (ベネズエラ)



「主に言うであらう、
『わが避け所、わが城、わが信頼しまつる
わが神』と。」(詩篇 91:2)



わたしの好きな聖句

教義と聖約
122:7-9

わたしはこの聖句に感動しました。ジョセフ・スミスに語られたこの言葉は、神のすべての子供たちに慰めを与えてくれると思います。こんな試練にはとても耐えられそうもない、と思うことはしょっちゅうあります。でも、深い憐れみと愛を持っておられる神様は、試練がわたしたちの益になると約束しておられます。

ドビル・B (リトアニア)



あなたのスペース

— これは、あなたのページです —
— 自分にとって福音がどのようなものかをほかの青少年と分かち合う場所です。今後このページに掲載される記事の内容とあなたが投稿できるものを紹介します —

- 福音をさらによく理解し、福音に従って生活する助けとなった経験や考え方。
- 自分で撮った高解像度写真と、表題となる聖句。
- 『神への務め』または『成長するわたし』に取り組むうえで得た良い経験。
- 感銘を受けた聖句についてのコメント。よければあなたの写真を一緒に送ってください。
- 『リアホナ』についての感想 — どの記事が気に入りましたか。

あなたの経験談や写真、コメントを liahona@ldschurch.org までお寄せください。メールの件名欄に「Our Space」と書き、寄稿文を投稿するための父親または母親の許可文を添えてください。掲載される際、誌面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために編集されることがあります。

できるように協力しましょう

そう語るのは、インドに住むこの若い女性たちです。彼女たちの簡単な奉仕プロジェクトがきっかけとなって、支部全体が家庭の夕べに熱心に取り組むようになりました。

教会機関誌

リチャード・M・ロムニー

インド・チェンナイ地方部、チェンナイ第2支部の若い女性たちは、支部の会員たちが家庭の夕べを開けるように励ましたいと思いました。簡単でしかも実用的なアイデアを思いつくのに、それほど時間はかかりませんでした。彼女たちは、家庭の夕べの回転盤、つまり、「祈る」「レッスンをする」「お菓子」を準備するなどの割り当てを示す回転式の表を作ったのです。

紙製の回転盤は、単純な作りですが、色鮮やかなものでした。ある夜に教会で若い女性の活動が行われた際に組み立てて、プレゼントする相手の家族の写真をはりました。新会員

である二人の若い女性、スシミタ・サントシュ・クマール（15歳）と妹のスジータ（14歳）は、自分たちと家族が最初の回転盤をもらえると知って特にわくわくしました。

デージー・ダニエル（16歳）はこう語っています。「ミューチャルのあと、皆で彼らのアパートを訪問し、お父さんに回転盤をプレゼントしました。家族の皆が喜んでいるようでした。」この家族は家庭の夕べについて専任宣教師とすでに話し合っていたので、プレゼントされた回転盤は彼らにとって学んだことを実行する意欲を高めました。

若い女性たちは、支部の初等協会に集う子供たちの家族のためにもそれぞ

れ一つずつ回転盤を作りました。それから、彼女たちはさらに回転盤を作り、専任宣教師たちが教会員になったばかりの改宗者に渡せるようにしました。

デージーはこう言っています。「支部には新会員が多く、皆、家庭の夕べを開くことに慣れていません。でもわたしには、家庭の夕べを通して、両親と子供が協力し合うようになるという証あかしがあります。彼らがこの回転盤を見て、『教会の人たちはわたしたちを愛してくれている。それで、家庭の夕べをするようにとこれをプレゼントしてくれた。だったら、わたしたちも家庭の夕べをやってみよう』とってくれるように願っています。」家庭の夕



最優先すべきこと

わたしたちは親の皆さんと子供たちに、家族の祈り、家庭の夕べ、福音の研究と指導、そして健全な家族活動を最優先するようお勧めします。必要とされるその他の事柄や活動がどれほど価値のある適切なものであったとしても、それらは、親と家族だけが全うできる天与の義務に取って代えられるものでは決してありません。」

【大管長会からの手紙】「リアホナ」1999年12月号、1参照

べは、やがて、支部の多くの会員が毎週欠かさず開く活動になるはずだとデイジーは予想しています。

一つの奉仕が次の奉仕のきっかけとなる

家庭の夕べの回転盤は、若い女性たちが達成した奉仕プロジェクトの一つにすぎません。支部の中の夫を亡くした姉妹の寂しさを少しでも和らげられるように、若い女性たちはかごに飾りを付け、元気が出るような短い言葉を書いた紙をたくさん入れました。「彼女の世話をする人は一人もいませんでした。」そうデイジーは語ります。「ですから、わたしたちは支部の会員たちが彼女を気にかけていることを、彼女に忘れないでほしいと思いました。」若い女性たちは、直接、そのかごを姉妹に渡し、毎日一つずつ読めば笑顔になれると説明しました。

かごにメモを入れるというアイデアから別のアイデアが生まれました。若い女性たちは、互いに感謝の手紙を出すことにしたのです。「一人一人が互いにすてきな手紙を送り合っています」と、モニシャ・カライ・セルバム（13歳）は言います。

家庭の夕べ、万歳！

このような活動を通して、チェンナイ第2支部の若い女性は、たとえささいな奉仕でも、人を救い主に近づけることができるということを学んでいます。もらった回転盤を活用している支部の会員はとても多いので、この回転盤のことは長く記憶に残るでしょう。しかし、たとえ回転盤が一時的な助けにしかならなかったとしても、それはそれでいいのです。

「だれにでも、自分の回転盤または表を作ることに、あるいは鉛筆と紙を持って座り、計画を立てることができます。」デイジーはこう語ります。「家庭の夕べがだれにとっても大切なものだとすることをわたしたちは知っています。だからこそ、わたしたちは教会の教えを実践できるように協力したかったのです。」■

聖文も助けとなる

「家庭の夕べでは、聖文も大きな役割を果たします。——チェンナイ第2支部の若い男性に尋ねてみてください。若い男性は、支部の中で家庭の夕べに対する関心が高まっていることを聞くと、レッスンで両親の教えとともに使える聖文を探すことにしました。お勧めの聖文をここに紹介します。

カーシケヤン・ベンカテサン（18歳）は、アルマ書第32章21、28節は信仰についてのレッスンに使えるすばらしい聖句だと語っています。「アルマは神の言葉を種になぞらえました。ですから、種について、また、種がどのように成長するかについて話すのは簡単です。この聖文のおかげでわたしは信仰を深めることができました。ですから、そのことについてほかの人たちに証することができます。」

彼の弟で16歳のメガナサンは信頼することについて教えるアルマ書第36章3節を開きました。「アルマは、神に頼るなら神は助けてくださると語っています。わたしたちは天の御父を頼るべきです。神にとって難しいことなどありません。どんな問題でも解決できるようわたしたちを助けてくださいます。」

ダニエル・スティーブン（15歳）は第三ニーファイ第18章20節を読み、この聖句は祈りについてのレッスンで使えると語ります。「ぼくはこの聖句が好きです。イエス・キリストの御名で天の御父に願い求めるならば、それが正しいかぎり、何でも与えられると書かれているからです。悪いことや愚かなことではなく、良いことを求めて祈ってください。御霊に従っているならば、何を願い求めればよいか知ることができます。」

若い男性会長のブハラス・ラジ・ラメシュ・バブ（19歳）は、自分ならイエス・キリストについてのレッスンでニーファイ第一書第19章9節を使うと語ります。「世の人々はキリストを取るに足りない者と判断しますが、この御方は彼らに対して優しく寛容であられると、この聖文には書かれています。どのような仕打ちを受けても、キリストはすべての人に愛を示されました。この聖文からわたしはもっと思いやりを示すべきだということを学びました。」

もちろん、家庭の夕べのレッスンで使うことのできる聖句はたくさんあります。このことについて家族と話し合ってください。あなただったらどの聖句を使いますか。

皆さんの家庭では、聖文を土台としたすばらしい家庭の夕べを開いたことがありますか。 liahona@ldschurch.org を通じて分かち合ってください。

カーシケヤン



メガナサン



ダニエル



ブハラス・ラジ





チャールズ・W・
ダークウィスト 2 世
2004 年から 2009 年まで
中央若い男性会長として奉仕

日曜日の早朝

フィジーに住むこの若い男性たちは朝早く起き、長い道のりを歩いて、
熱心に義務を果たしています。

フィジー・ナウソリストーク
のワイラワードに土曜日
の夕方を訪れます。アロ
ン神権者たちは1日の仕事を終え、
安息日の準備も整いました。今は皆
マイウィリウィリ兄弟姉妹の家に集
まっています。断食を始める前に軽い
食事をし、そして、この家に敷かれた
ござの上で睡眠を取る
のです。

アロン神権を持つこ
れらの若い男性の朝は
早くやって来ます。夜
が明けるずっと前に急
いで起きると、白いシャ
ツを着、ネクタイを締め、
黒っぽいズボンを
はきます。そして、午前
6時、二人一組になっ
てマイウィリウィリ兄
弟姉妹の家を出ます。
まるで宣教師のようです。二人組の同
僚ごとにそれぞれ違う道を通って、神
権会が始まる午前10時までに礼拝堂
に到着します。彼らの責任というのは、
途中各会員の家に立ち寄り、断食献
金を納めるように勧めることです。

「**教**師の義務は、
常に教会員を見守り、
彼らとともにいて彼らを
強めることであり、……
またすべての会員が
自分の義務を果たすように
取り計らうことである。」
(教義と聖約 20: 53, 55)

これらの若い男性は、ワードの区域
の一方の端にあるマイウィリウィリ家
族の家から、ワードの区域のもう一方
の端にある集会所まで、3マイル
(5キロ)の道のりを歩きます。これ
は、彼らが自分たちの義務を果たす
機会です。その義務とは、断食献金
を納めることで、夫を亡くした姉妹た

ちや、兄弟姉妹の世話
をするという偉大な業
に携わるよう、教会員
たちに勧めることで
す。フィジー・ナウソ
リストークのアリパテ・
タギドゥグ会長は、そ
のようなアロン神権者
の働きによって、断食
献金の額は20%増え
たと語っています。

またこれは、バプテ
スマのときに交わした
聖約をワードの会員が守れるように
助けるとい、同じように重要な義務
を果たす機会でもあります。

「あなたがたは神の羊の群れに入っ
て、神の民と呼ばれたいと願って
おり、重荷が軽くなるように、互いに重





この神権者たちは
会員たちに
救い主に近づくように
勧めていることを
自覚しています。
それは何とすばらしい
祝福でしょうか。

荷を負い合うことを望み、

また、悲しむ者とともに悲しみ、慰
めの要る者を慰めることを望み、また
神に贖^{あがな}われ、第一の復活にあずかる
人々とともに数えられて永遠の命を得
られるように、いつでも、どのようなこ
とについても、どのような所にいても、
死に至るまでも神の証人になることを
望んでいる。」(モーサヤ 18:8-9)

これらの偉大な若い男性にとって、
断食献金を集めることは重荷ではな
く祝福です。彼らは喜んで白いシャツ
とネクタイを身に着け、勇んで早起き
をし、朝の早い時間に喜んで会員の
家のドアをノックし、惜しみなく断食
献金を納めることによってもたらされ
る祝福にあずかるよう会員に勧めて
いるのです。

これらの若い男性が自らを備え、
神権者としての義務を果たす姿を見
るとき、わたしは思いました——彼
らは会員が断食献金を納めること
によって救い主に近づくよう助けてお
り、その働きにどのような意味がある
かを理解している、これは彼らの生
涯を通じてほんとうにすばらしい祝
福になるだろうと。神権者として熱心
に働くことで、さらにすばらしい宣
教師、さらにすばらしい夫や父親と
なることでしょう。

「主はその民をシオンと呼ばれた。
彼らが心を一つにし、思いを一つにし、
義のうちに住んだからである。そして、
彼らの中に貧しい者はいなかった。」
(モーセ 7:18) ■

1日の始まりは早いですが、
これらの若い男性は、
笑顔で断食献金を集めながら、
ワードの区域の端から端まで
歩いています。

すべてはお父さんがわたしたち3人の娘に持ち帰った突然の贈り物から始まりました。ピヨピヨと鳴き声のする段ボール箱の中をのぞき込んだわたしたちは、歓声を上げました。アヒルの赤ちゃんだったのです。早く手を入れ、つかみたくてたまりませんでした。わたしたちが押し合っただけで、お父さんは危うく箱を落としそうになりました。

「みんな、落ち着きなさい。」お父さんはくすくす笑いました。「一人1羽ずつあるから。」

わたしは手に載せたアヒルがほんとうに小さく感じられてびっくりしました。そっと握ると、その暖かい体は、大きさも重さも25セント玉と同じぐらいでした。

「まあ、何て軽いのかしら！」わたしは叫びました。「どうりでアヒルの赤ちゃんって水に浮くはずね。」

お父さんはまた笑うと、お母さんのいる台所へ行きました。お父さんはみんなを驚かせることが上手で、特に家族を笑顔にすることが得意でした。ちょうどそのとき、わたしは子供用プールのことを思い出しました。小さなアヒルにとって、そこは申し分のない家になることでしょう。

「ノラ、ガレージからあの古いビニー

ルのプールを持って来て。」わたしは妹に命令しました。

裏庭のホースを使って、きれいな冷たい水をプールに入れながら、わたしたちはアヒルの観察を開始し、名前を付けることにしました。わたしのアヒルは丸みを帯びたくちばしに小さな黒いしみがあり、大きな水かきのあるその足は何ともこっけいでした。

突然、友人たちのことを思い出しました。みんなは、新しいペットに夢中になっているわたしのことを笑うでしょう。そのとき、これからの数日間は友達に会わなくなることに気づきました。友人たちは両親から近くの山へキャンプに行く許可をもらっていたのです。みんなは山へ行って舗装されていない旧道をサイクリングしたり、キャンプする場所を選んだり、テントを張ったりするでしょう。楽しいことをたくさん経験し、キャンプでの経験について笑ったり、話したりしながら翌日に帰って来るのです。お母さんは、わたしはまだ若すぎると言ってキャンプに行くことを許してくれませんでした。

子供用プールは水でいっぱいになり、わたしたち3人姉妹は、わくわくしながら周りを取り囲みました。羽をばたばたさせ、ピヨピヨと鳴いているアヒルを水の上に置きました。するとあっ

さり、水底へ直行でした。3羽とも沈んでしまったのです。

わたしたちは手をプールに突っ込むと窒息しそうになっているかわいそうなアヒルを救出しました。一体何がいけなかったのでしょうか。わたしたちは、泳がせるとか、難しいことをさせようとしていたわけではありません。水の上に浮かびさえすればよかったです。そんなこと、アヒルだったら簡単にできるでしょう。

「どうしちゃったのかしら。」妹は不思議そうに言いました。

「驚いちゃったのかな。」

わたしたちは赤ちゃんが歩き方を学ぶときと同じだという結論に達しました。何度か沈む必要がある、それだけのことなのです。もう一度やってみようということになりました。

「1, 2の3, はい。」

ポチャン。ポチャン。ポチャン。3羽とも鉛の玉のように沈んでしまいました。

アヒルたちにとって幸いなことに、わたしたちのうちのだれも、練習しさえすればいいという理屈を押し通そうともしませんでした。ノラがヘアドライヤーを使って羽を乾かしたらどうかと提案したとき、わたしたちは先を争うように家の中へと飛び込みました。二人

アヒルが浮かばないの

アヒルの子は水が気に入るとばかり思っていたわたしたちは、後で驚くことになりました。

ウェンディー・ウィクソム・テラー



の妹がわたしのピンクのドライヤーでかわいそうな赤ちゃんたちをそっと乾かしている間、わたしは段ボール箱に表示された名前から電話番号を調べました。

「もしもし。わたしたちはたった今、あの、父がたった今、3羽のアヒルの子を買ったんですけど。ええ、そうなんです。それで、アヒルたちが困ったことになっていて、その、アヒルを浮かばせたいんですけど。」

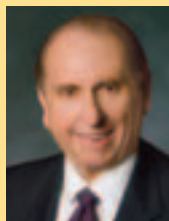
この男性の説明で、目からうろこが落ちました。

でも、そのときわたしがどれほど多くのことを学んだのかは、ノラとスージーに

説明するまで分かりません

でした。「あのね、産毛^{うぶげ}は水をはじかないのよ。水を全部吸ってしまうんだって。アヒルの体からワックスのような脂が出て、羽が水をはじくようになるまで、あと1週間か2週間かかるの。」

「それは違うわ。」ノラは納得しませんでした。「わたし、川で赤ちゃんア



「お父さんとお母さんを心から愛していることを示せる方法は、無数にあります。両親に従順になり、その教えに従ってください。彼らは決して皆さんを間違っただ道に導くことはないからです。敬意をもって両親に接してください。」

トーマス・S・
モンソン大管長
「模範になりなさい」
『リアホナ』
2005年5月号, 112

ヒルがお母さんについて行くのを見たことあるもん。生まれて2日か3日しかたっていないよ。」

「その人が説明してくれたけど、赤ちゃんが生まれると、お母さんアヒルは赤ちゃんを自分の羽で包んで、いつも暖めてあげるの。そのときお母さんの羽から出る脂がこすれて赤ちゃんにつくのよ。お母さんアヒルと一緒にいる子は水に浮くことができるけど、お母さんのいない子が水に浮くようになるには、もう少し大きくなないとだめなのよ。」

そのとき、わたしはどこかの山でテントの中にいる友人たちについて考えました。多分お母さんは、もう少しの間、

自分の羽の下にわたしを置いておきたかったのでしょう。わたしはアヒルの小さな背中を1本の指でなでました。

「おちびちゃん、当分の間、プールには入れないようにするからね。」わたしは約束しました。そして、こう付け加えました。「ママが恋しいかな。」■



「練習はテストではありません。練習しているときは間ちがっても大丈夫です。自信をもって、信じて続けてください。」
アンドレア・C, 11才



「ぼくは学校に行く前と放課後に練習します。自分のものになるまで練習してください。ピアノをひくことはとてもすばらしい経験です。たくさんの人の手助けができます。」
エリック・V, 10才

れんしゅう
練習のコツ

きょうかい きんし
教会機関誌
ジャン・ピンボロー

しよとうしきょうかい
初等協会の

「まさか！」

「そんなの冗談に決まってる！」

「ありえない！」

ユタ州プロボにいるアンドレア、エリック、クリストファー、スゼット、ユリディアに今度の聖餐会での初等協会の発表でピアノをひくようにたのんだら、こんな答えが返ってきたかもしれません。というのも、その中でピアノをひいたことがある人は一人しかいなかったからです。

でも、かれらの初等協会のピアニス

トのペリー・しまいは、やりがいのある割り当てをあたえ、子供たちは進んでそれを引き受けました。

前からピアノを習っている子供以外は、それぞれ週に1回、ペリー・しまいからピアノのレッスンを受けました。家では、キーボードを使って練習をしました。すると、すぐに聖餐会での発表用の曲を簡単にしたものをひけるようになりました。また、初等協会ではかの子供たちが歌うのに合わせてひく練習もしました。

ついに、その日がやって来ました。子供たちはそれぞれ1曲か2曲ずつひきました。ワードのみんなの前でひくとき、もちろん緊張はしていました。でも、

みんなちゃんと最後までひきました。

「ほんとうに緊張したよ。」クリストファーは言いました。「でもずっと信仰は持っていたんだ。」

信仰と努力のおかげで、その日はみんな上手にひけました。では、ピアノがひけていちばんよかったことは何でしょう。

「教会で奉仕をするのはとてもいい気持ちができるわ」とアンドレアは言いました。「わたしにとって大きな祝福だもの。」

今では子供たちは、家庭の夕べやバプテスマ会でひいたり、聖餐会で家族が歌うときにひいたりすることができます。これはすばらしいことです。■

「まず、いちばん すきな きょくから ひいてみてください。ぼくは 学校から 帰って来たとき、夕食の後に1時間 れんしゅうします」 クリストファー・P, 8才



「最初はゆっくりひいてください。曲になじんできたら、速くひくことができるようになります。」
ユリディア・M, 11才

「指を丸くするのを忘れないでください。いらいらしてもあきらめないで、続けてください。」
スゼット・M, 10才

ピアノ

あなたにもできます!

子供たちは『鍵盤コース』(英語)という本を使って練習しました。www.lds.org/churchmusic にアクセスすれば、その本を見たり、印刷したりすることができます(ただし英語、フランス語、ポルトガル語、スペイン語のみ)。教材 (Learning Materials)、伴奏をする (Accompanying Others) をクリックし、次に『鍵盤コース』(Keyboard Course)、本とオーディオ (Book and Audio) をクリックしてください。アメリカやカナダでは、ldscatalog.com で注文できます。注文するときには、まずお父さんやお母さんから許可をもらって、注文を手伝ってもらいましょう。

この子供たちが使ったのと同じようなキーボードを教会配送センターで買うことができます。

でも、ピアノの先生がいなかったらどうすればよいでしょうか。初等協会の会長やビショップ、支部会長がピアノを教えてくれる人を知っているかもしれません。決意さえすれば、そのための方法は見つかります。音楽の才能を使って奉仕をするとき、どんなに良い気持ちができるか想像してみてください。

62 ページの「われに來よ」から練習を始めよう。
この曲は今年の聖餐会での発表で歌う曲になるかもしれません。



特別な先生

先生のジャニス・カップ・ペリー・シャムは作曲家です。『子供の歌集』にある「神殿に行きたいな」などの歌を作曲した人です。「音楽の未来を作るのは子供たちです。」ペリー・シャムはこう言います。

われに來よ

かんりやくばん
簡略版

へりくだって ♩ = 69-76

1. わ れ に こ よ と ー い う

す く い め し に ー ゆ かん

ひ と り で は お ら れ ず

み こ よ と も に あ れ

2. 「來たれ」の言葉は
短くあれども
われらを導く
光と輝く

3. 主に従うのは
悲しきこの世に
在るときのみならず
天の家にまで

4. 世に在るときにも
この世離れても
主の道を行かば
主と世継ぎにならん

5. ただ高き道を
主に従い行け
世は広くわれらは
いずこにあるとも

6. 永遠に主の言葉
従いて行けば
み国の栄えも
すべて恵み受けん

作詞/ジョン・ニコルソン, 1839 - 1909 年

作曲/サミュエル・マクパーニー, 1847 - 1909 年

教会あるいは家庭における一時的また非営利目的の使用に限り、複製することを許可する。

マタイ 4:19

2 ニーファイ 31:10 - 21



わたしたちのページ



時々、教会のことについて理解できないことがあると感じたり、あることについて信仰が足りないと感じたりすることがあります。こういう気持ちがするときは、いつでも天のお父様にいのちの助けを求めます。すると、ほとんどの場合に答えが返ってきます。そして温かく、ほっとするような気持ちで、神様がわたしのいのちを聞き、わたしをとても愛してくださっているということがはっきりとわかります。このような経験がわたしのあかしと神様への愛を強めてくれます。

神様がわたしたちのお父様で、わたしたち一人一人をとても愛してくださっていることを知っています。神様はわたしたちの問題を聞き、聖霊をつかわしてなぐさめてくださいます。神様がいのちを聞き、わたしたちが正しいことをするとき喜んでくださることを知っています。自分が教会員であることと、神様が自分を愛してくださっていることを知るとき、喜びの気持ちでいっぱいになります。また、イエス・キリストが神様のおん子であり、救い主であられることを知っています。

デベニー・R, 11才 (スイス)



ビエット・ミン・トリ・P, 10才 (カンボジア)

カルロス・D, 8才 (ブラジル)



デンマークにすむ7才のダニエル・Kは明るく、ゆうやかな少年です。ダニエルはにわしごとを手つだうのがすきです。また、りょうりの手つだいもすきで、とくにピザのきじをこねるのがすきです。学校ではべんきょうをがんばり、サッカーをしたり、すいえいをしたり、木にのぼったりするのが大すきです。カブスカウトでは火おこしの手つだいをするのがすきです。教会ではジョセフ・スミスやイエスさまのお話がすきで、「えらべ、せいぎを」を歌うこともすきです。

「わたしたちのページ」に絵やしゃしん、けいけんだんやあかし、手紙をおくりたい人は、けんめいのところに「わたしたちのページ」(Our Page)と書いて、電子メールでおくってください。おくり先は liahona@ldschurch.org です。ゆうそうするばあいは、下のあて先におくってください。

Liahona, Our Page

50 E. North Temple St., Rm. 2420

Salt Lake City, UT 84150-0024, USA

応募の際には、必ず子供の氏名と年齢、それに父親または母親の名前、ステーク、地方部、ワード、支部名を明記し、子供の写真や提出物の使用に対する許可書(電子メールで可)を添えてください。紙面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために、編集されることがあります。



大管長会第一顧問
ヘンリー・B・アイリング管長

救い主の子羊を 養う手助けをする



救い主は十字架上ではりつけにされてなくなり、その後、復活されました。弟子たちはガリラヤへ行っていました。ある日のこと、かれらは一晩中漁に出ていましたが、何もとれませんでした。朝方、岸边近くにもどって来ると、かれらは主を見つけました。しかし、最初はだれか分かりませんでした。そのお方はかれらに声をかけて、指示した所にあみを下ろすように言われました。かれらがあみを下ろすと、あみいっぱい魚がとれました。弟子たちは、一刻も早くそのお方に会うために急いで岸に向かいました。弟子たちは炭火で焼かれている魚とパンを見つけました。それから主は弟子たちに一つのいましめをおあたえになりました。そのいましめは、わたしたち一人一人に向けられたものでもあります。「かれらが食事をすませると、イエスはシモン・ペテロに言われた、『ヨハネの子シモンよ、あなたはこの人たちが愛する以上に、わたしを愛するか。』ペテロは言った、『主よ、そうです。わたしがあなたを愛することは、あなたがご存じです。』イエスはかれに『わたしの小羊を養いなさい』と言われた。』（ヨハネ 21:15）
神の聖徒はおたがいを霊的に養うよう、特に改宗して間もない人々を養うよう聖約によって命じられています。
子供にもほかの人々の信仰を養うためにできることがあります。最近改宗した人

養うとは
食べ物をあたえる
という意味です。

をさそって一緒に集会に出席する子供たちの姿を見かけますし、子供たちが礼拝堂やクラスに来た新会員にほほえみを投げかけ、かんげいする光景を目にします。そのように行うときに、聖霊はわたしたちのはんりよとなってくださいます。

わたしたちが話す一つ一つの言葉によって、人々の信仰を強めたり、弱めたりすることがあります。したがって、話す言葉によって人々を養い、強められるようにみたまの助けを受ける必要があります。

主がご自分の子羊をみうでにいでいて、かれらの父であり、わたしたちの父である、天のおん父の住まいに連れて行ってくださるのを、わたしたちは従順という簡単な行いによって助けることができます。

わたしはイエスがキリストであられることを知っています。主は生きておられます。主はこのわざ、すなわちおん父の子供たちに永遠の命をもたらす主のわざを導いておられます。■

1997年10月の総大会における説教から

子羊の世話を
子羊は弱く、自分を守ることができません。成長し、健康で強くなるためには特別に世話をする必要があります。子羊に必要なものを写真で見てください。



すくぬしこひつじ
救い主の子羊とはだれのことでしょう？

救い主は弟子たちに、あまり信仰の強くない人や教会に入らばかりの人を特に気にかけるように言われました。主はこのような人々を「子羊」と呼ばれました。かれらは成長して強くなるために、そして強い信仰が持てるように、だれかの助けを必要としています。

救い主の子羊を助けるために子供にできることをかいた絵に色をぬってみましょう。次に、自分ができることを絵にかいてみましょう。

おおかみやほかの危険なものから
守ってくれるもの

あんな
安全なねどこ



た
食べ物



みず
水



あたら
新しくクラスに来たお友達にあいさつをする



ともだち
友達を初等協会にさそう



「リアホナ」を一緒に読む

イエス・キリストは ジョセフ・スミスを通して かんぜんな ふくいんを かいふくされました。

サンドラ・タナー、クリスティーナ・フランコ

コップに いっぱいに 入った、と
うめいで にごりのない 水を
そうぞうしてみてください。コッ
プを ゆらすと、水が こぼれてしまい、も
とには もどりません。

はじめ、地上には かんぜんな ふくいん
がありました。長い間、よげんしゃたちは
ふくいんを 教えました。

イエス・キリストは 地上に 来られたと
き、ご自分の 教会を つくられました。イ

エスさまは かんぜんな ふくいん、すなわち イエス・キ
リストを しんじるしんこう、くいあらため、水にしずめるバ
プテスマ、せいいいのたまもの、いましめにじゅうじゅんであ
ることについて 教えられました。イエスさまは わたし
たちが みな、どのように 生きたら よいか しめして
くださいました。そして、わたしたちの すくいぬしとなって
くださいました。ふくいんの コップは いっぱいになっ
ていました。

でも 時が たつと、わるい 人たちが ふくいんを
かえたり、したがわなかったりしたため、ふくいんの いち
ぶが うしなわれてしまいました。かんぜんな ふくいんは
もはや 地上に そんざいしなくなりました。天の お父さ
まは ごじしんの 子どもたちに、もういちど かんぜんな
ふくいんを あたえるという やくそくを して くださいま
した。そして かんぜんな ふくいんを かいふくするた
めに ジョセフ・スミスめされました。

ヨハネによるふくいんしょ だい3しょう 16せつには、
天の お父さまが その おん子 イエス・キリストと ふ
くいんを わたしたちに あたえて くださったのは、ご自
分の 子どもたちを あいしておられるからだ と書かれて
います。天の お父さまは、みんなが ふくいんを知り、みも
とに 帰れるように よげんしゃを めしてくださっています。
めぐまれたことに まつじつせいとイエス・キリスト教会



には かんぜんな ふくいんが あります。
ふくいんの コップは、ふちまで いっぱいに
みたされています。そして 天の お父さま
は 地上から ふくいんが とりさられるこ
とは もう ないと やくそくされました。

2010年4月 せいぶん日記

信仰箇条 だい6じょうを 読みましょう。

信仰箇条は、高価な真珠の 中に あります。

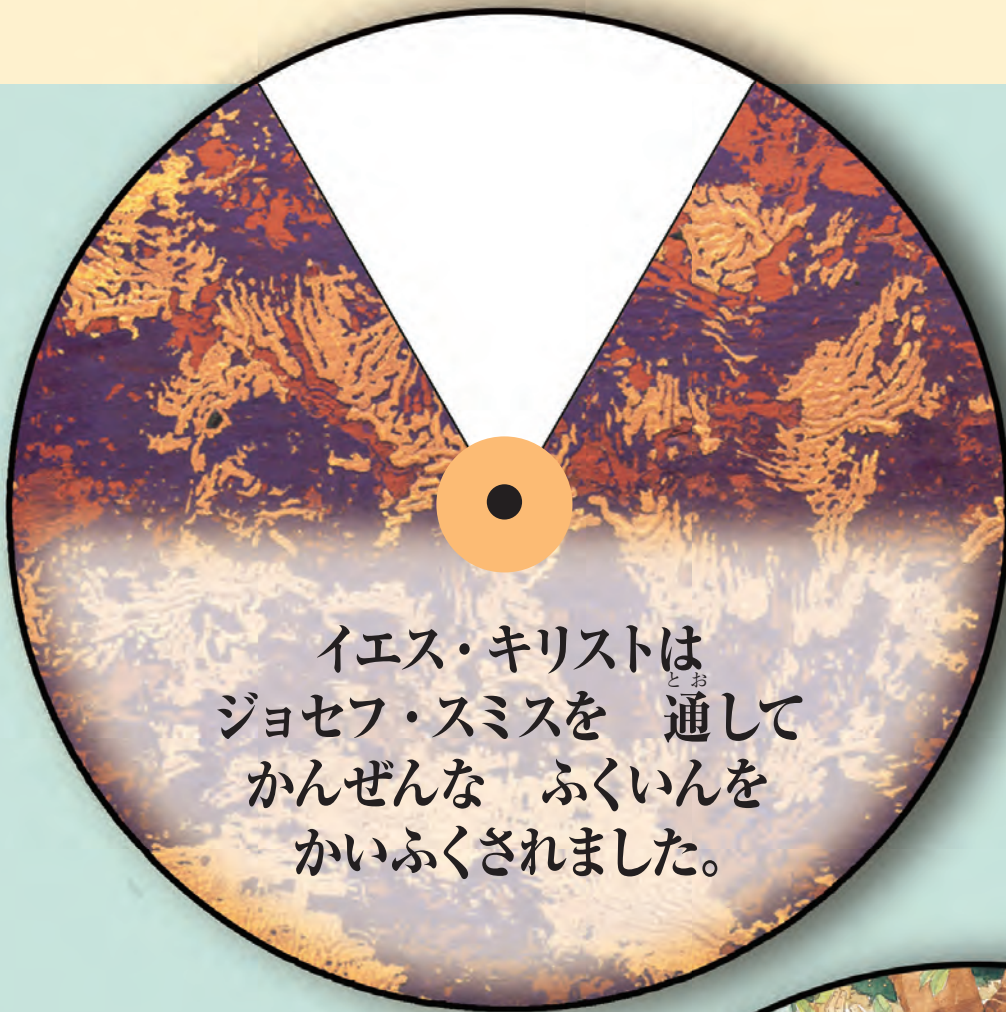
この 信仰箇条を あんぎしましょう。

イエス・キリストが ジョセフ・スミスを通

して かんぜんな ふくいんを かいふくされたことを 知る
ことが できるように 天の お父さまに いのりましょう。
下の かつどうの 一つを えらぶか、自分で 考えた
かつどうを 行いましょう。

- この 信仰箇条を だれか ほかの人が 学べるように
たすけましょう。
- 高価な真珠の ジョセフ・スミス—歴史を 読むか、だ
れかに 読んでもらいましょう。
- 67ページにある、「お話しのかいてんぱん」を 作りま
しょう。2つの円を 切りとり、わりピンで とめてくだ
さい。これを つかって、イエス・キリストが ジョセフ・
スミスを通して どのように かんぜんな ふくいんを
かいふくされたかを だれかに 教えましょう。
- せんきょうしたちは せかい中で かいふくされたふくい
んが しんじつであることを 教えています。せんきょう
しのために いのりましょう。だれに せんきょうしの
メッセージを 聞くよう すずめることが できるか 分
かるように、いのってみてください。

信仰箇条の だい6じょうを もっとよく りかいするた
めに、自分が 行ったことは どう やくにたちましたか。
自分がした かつどうについて、日記に 文か 絵をか
きましょう。■



イエス・キリストは
 ジョセフ・スミスを通^{とお}して
 かんぜんな ふくいんを
 かいふくされました。



右上—絵 © Vivid Details社、右下—「モルモン聖書を翻訳する」ジョセフ・スミス、デル・パーソン画、© 田中その他の絵、ロバート・T・ハレット
 左—「最初の預言」ケリー・L・カック画、後半は挿絵で表されています

ウェディングドレス と計画

ジェーン・マクブライド・チョーテ

「けっこんは……かみによって
さだめられてい〔る〕。」(教義と聖約 49:15)

じつわをもとに書かれました。

□ ローリは おねえさんの ベッドに すわりました。おねえさんの キャリン
は、しんでんに 行くための にもつの じゅんびを もうすぐ おえようと
していました。今日は キャリンが けっこんする 日です。

ローリは 夕方の けっこんひろうえんに 行くのを 楽しみに
していましたが、さみしい 気もちも していました。でん
どうから 帰って来た おにいさんは キャリンと いっ
しょに しんでんに 入れます。お父さんと お母さんも
入れます。でも ローリと 二人の 弟たちは 中に
入ることが できません。

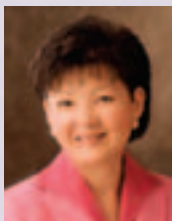
「おねえさんと いっしょに しんでんに 入りた
かったな。」ローリは 言いました。

キャリンは にもつを つめる 手を やす 休めて 言
いました。「わたしも いっしょに 入りたかったわ。
でも しんでんの すぐ 外で まっていて くれる
のよね。あなたが いつか けっこんするときには、
いっしょに しんでんに 入りましょう。」

ローリは もう それほど かなしいと おもいま
せんでした。でも ほかの ことが 気になりました。
「どうして マットと けっこんしたいって
思ったの？」ローリは 聞きました。

キャリンは ローリの となりに すわりま
した。「ずっと 前に、天の お父さ
まが わたしの ために よう
いしてくださった 計画が あ
るって 教わったの。マットに
はじめて 会ったとき、この人
となら その計画を





ひびのなかで いましめに したがって 生活し、バプテスマのせいやくを まもり、そして もっと イエス・キリストの ように なるうと するとき、それは しんでんに 入るための じゅんびと なっているのです。

ちゅうおうしょうきょうかい 会長 だいに こんごもん、
ビッキー・F・まつもり
『愛と美の場所』『フレンド』(英文) 2002年1月号, 30



いっしょに はたすことが できるって わかったのよ。」

「その計画は もう はたしたの?」

ローリは 聞きました。

キャリンは 首を よこに ふりました。

「マットと わたしは 子どもが ほしい と思っているし、学校も そつぎょうし ないと いけないし、ほかにも いろいろ あるのよ。」

ローリは キャリンの クローゼットに かかっている うつくしい 白い ドレスを 見て 言いました。「とても すてきな ドレスだわ。」

「これも 計画の いちぶなのよ。」 キャリンは にっこりしながら 言いました。「わたしは ずっと しんでんで けっこんしたいと 思っていたの。だから ドレスは ひかえ目なものでなくては いけないのよ。」

数時間後、ローリは キャリンと マットが しんでんから 出て来るのを見ました。二人の顔は かがやいていました。

ローリは キャリンのところへ かけよると、りょうてで おねえさんを だきしめました。

何週間かが たって、ローリのところへ ゆうびんで しゃしんが とどきました。それは キャリンと マットが しんでんの 前で 立っている しゃしんでした。キャリンは その上の方に こう書いて いました。「あなたにも、天のお父さまが よういしてくださった 計画があるのよ。」

ローリは たんすの上に そのしゃしんを かざりました。そして 自分も いつか しんでんに 行って、おねえさんと 同じように 顔を かがやかせると 心に きめました。■



「わたしの ひつじを やしないなさい」

ジェニファー・ホルト

「わたしに したがって、
わたしの ひつじを やしないなさい」
きょうぎ せいやく
(教義と聖約 112:14)

ほんとうにあった はなしを
もとに かかれました。

1



「ママ、イエスさまは
ひつじの むれを
かっけいらっしやったの?」

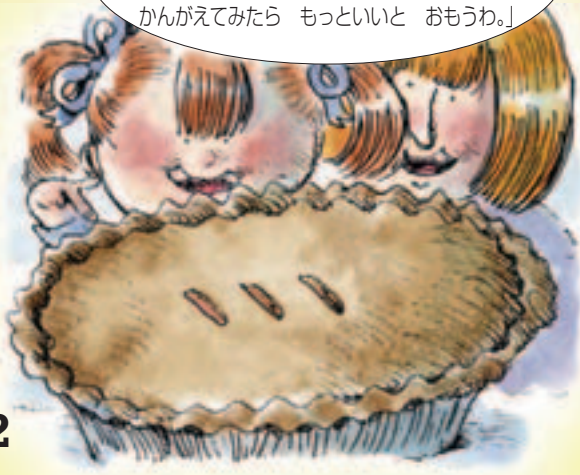
「イエスさまは ごじんの ひつじを
やしなうように ペテロに おっしやったの。
それは ペテロにとって、
イエスさまを あいしていることを しめす
ほうほう だったのよ。」

「そうじゃないわ。
イエスさまは ときどき
よい ひつじかいと
よばれることが あるけど、
わたしたちが
その ひつじのような ものなの。
イエスさまは ペテロに、
イエスさまを あいしていることを
しめしたいならば ほかのひとを
たすけるべきだと
おしえられたのよ。」

「だから かつてのゆうべの あとに、
ジェーコブズしまいに パイを とどけに いくのね。」

「そうよ。でも、ジェーコブズしまいに
あいをしめすために、
なにか じぶんにも できることはないか
かんがえてみたら もっといいと おもうわ。」

2



オリビアは なにか できるか かんがえてみました。
そのとき、じぶんが かいだ えを、
おかあさんと おばあちゃんが とても きにいってくれることを
おもいだしました。

「わかったわ!
ジェーコブズしまいの ために
カードを つくって、
それに えを かいたらいいわ!」

3



4

オリビアは きれいな にじを かきました。
 そして カードの なかには
 「はやく よくなってね。あいを こめて。
 オリビアより」とかきました。

はやく よくなってね。
 あいを こめて。
 オリビアより

おかあさんは ジェーコブズしまいに パイを わたしました。
 オリビアは てづくりの カードを わたしました。

「ありがとう, オリビア。
 この きれいな カードと
 あなたの かわいい えがおを みると,
 きもちが おちつくわ。」

6

オリビアは だれかが こころを あたたかく
 してくれている ような きもちが しました。
 イエスさまの こひつじの せわをする
 おてつだいが できて うれしくなりました。

7

オリビアと かぞくが ジェーコブズしまいの いえに つくと,
 おかあさんは ジェーコブズしまいに「ぐあいは どうですか」と ききました。
 すると ジェーコブズしまいは なきだして しまいました。

「たった いま,
 あした しゅじゅつを するために
 びょういんに いかないと
 いけないことになったの。
 ちょっと こわいわ。」

5

親の皆さんへ

子 供に、だれを喜ばせたいか考えるように
 言ってください。子供がその人にカード
 を作って届けられるよう、手伝ってください。

ひつじを さがしましょう

きょうかい きかんし
チャッド・E・ファレス

イエスさまは、わたしたちが「ひつじをやしなう」
ことで イエスさまに あいをしめすことが
できると おしえられました(ヨハネ21:15-
17を みましよう)。ほかの ひとを たすけることによ
って ひつじを やしなうことが できるのです。この
こどもたちは きんじよの ひとの にわの くさむしりを
てつだうことによって、イエスさまの ひつじを やし
なっています。まわりに たすけを ひつようとしている
ひとが いないか、いつも さがすように しましよ。
えの なかに かくれている 10びきの ひつじを
みつめて、まるで かこみましよう。

親の皆さんへ

ヨハネ21:14-17を子供た
ちと一緒読んでみてくだ
さい。そして、イエス様の羊とはだれ
か尋ねてください。また、わたしたち
がほかの人を助けるように主が望んで
おられることを説明してください。だ
れかが自分を助けてくれたときのこと
を話すといいでしょう。

子供の 作品展



クレヨンや絵の具を用意して、絵をかいてみましょう。2011年に、世界中の初等協会の子供たちがかいた絵が、教会歴史博物館とインターネットの作品展で公開されます。応募の方法は、次のとおりです。

1. 「福音はわたしの生活を祝福しています」というテーマで作品をかいてください。例えば、家族、神殿、宣教師、預言者、聖文、自然、奉仕、開拓者、初等協会、教会の活動などについての作品がいいでしょう。
2. 5才から12才までの子供が応募できます。作品は一人、一点までとします。
3. 平らな紙か布地を使って作品をかいてください。大きさは30センチ×36センチ(12インチ×14インチ)以内とし、額に入れないでください。
4. クレヨン、鉛筆、マーカー、インク、木炭、アクリル絵の具、水彩絵の具、パステル、油彩など、平らなものにかいたりぬったりできるものなら、何を使ってもかまいません。
5. 時間をかけて、自分にとって最高の作品にしてください。なるべく紙全体を使って作品を仕上げてください。
6. 作品の裏に自分の名前を書いてください。下の申し込み用紙はお父さんかお母さんに書いてもらい、サインをしてもらいましょう。それからその用紙を作品の裏にテープではってください。
7. 2010年7月31日までに郵送してください(当日消印有効)。作品は返却されません。選ばれた作品は、教会歴史博物館で2011年の1月1日から6月30日まで展示されます。また、『フレンド』(英語)と『リアホナ』のウェブサイトの作品展にのったり、『リアホナ』の「わたしたちのページ」や『フレンド』(英語)の「創造力のあるお友達」にのったりするチャンスもあります。ただし、すべての作品が使用、または展示されるわけではありません。

あて先:

Children's Art Exhibit

45 N. West Temple St.

Salt Lake City, UT 84150, USA

必ず以下の空欄に記入し、署名してください。

子供の名前 (フルネーム) _____

年齢 _____

国名、県名 _____

親の電子メールアドレス、または電話番号 _____

わたしはこの作品が作品展、ウェブサイト、教会機関誌、またあらゆる方法で公表されることを承諾します。

保護者の署名 _____



創設9年を迎え前進する 永代教育基金

教会機関誌

ライアン・クンツ

幼少期に小児まひにかかり、しかも孤児となったタイソン・ケメジ兄弟は、ケニアのナイロビで育った。一度もマットレスの上で寝たことはなく、1日に2食取ることはずなかつた。歩き回るにも一対の松葉杖^{つえ}だけが頼りだった。

ケニアのオーガスタナ大学へ進学して情報技術を学ぶことに決めたが、家族もおらず資金もない彼にとって、将来の展望は厳しく思われた。

高校を卒業する2、3年前に教会に入ったケメジ兄弟は、夫婦宣教師に連絡を取り、自分の望みを伝えた。宣教師たちは彼に永代教育基金（PEF）委員会と連絡を取るよう言った。その後、彼は永代教育基金から学費を借りて、大学に入学することができた。

ケメジ兄弟はよく「わたしはこの世で最も幸運な人間です」と宣教師たちに語っていた。

ケメジ兄弟はオーガスタ大学の学生会長を務め、ワードでは二つの召しを果たしている。

ゴードン・B・ヒンクレイ大管長（1910 - 2008年）が最初にPEFを発表して9年になる。現在プログラムに登録している人は42か国で3万8,000人以上に上る。世界的な経済不況にもかかわらず、永代教育基金は健全に運営されており、タイソン・ケメジ兄弟のような人が教育の機会を得て貧困から逃れ、社会に貢献できるようになるた

めに基金を役立てている。

学業を修了したPEF登録者の87パーセント以上が現在就職している。

困難を克服する

このプログラムが経済不況で運営が危うくなることはなかったが、

プログラムの監督者たちは、

幾つかの困難を克服し

なければならな

かったと伝えてい

る。プログラムが

直面した最も大き

な困難の一つが、登

録者の急増である。

「わたしたちが直面

し、克服しなければ

ならなかった障害とは、登

録者の急増と国際的な取り組み

にはよくある類の障害です」と基金の管

理ディレクターをしている七十人名誉会員のジョ

ン・K・カーマック長老は語る。「障害となる物

の中には、広報、利用条件と利用の可能性の通知、

登録者を支援することなどが挙げられます。」

このプログラムは教会本部に拠点を置き、

数人の職員と夫婦宣教師、地元のボランティア

から成る比較的少人数の管理組織によって運営さ

れている。監督責任を担うのはカーマック長老と

リチャード・E・クック長老の二人の名誉中央幹部

である。

広く普及したこのプログラムを管理するために、

PEF職員と宣教師は、地域会長会と協力して地

域の指導者を訓練している。そして、地域会長会

の方では、地元の指導者と協力して地元の教師や



永代教育基金の実を
食することによって

……

職員、ボランティア、登録者を訓練し、サポートしている。

「これは昔も今も、非常に画期的なプロジェクトです」と、このプログラムの訓練と連絡を指示しているレックス・アレン兄弟は語る。「どこをとっても新しいですから、連絡と訓練を欠かすことができません。」

どのように機能しているか

プログラムの運営を可能にしているのは基金に献金してくれる数十万人の人々である。献金されたお金はすべて登録者を支援するために使われている。

準備段階と呼ばれる最初の手続きは、支援を希望する会員が登録している宗教教育インスティテュートを通じて行われる。LDS 雇用促進センターの助けを借りて、「成功のための計画」というコースとキャリアワークショップを受講し、その後、オンラインで融資の申請をする。

融資が認められると、登録者は、借入金を返済してほかの人も基金から同様の恩恵を受けられるようにしなければならないことを理解して、学業に励む。登録者たちによる返済額は毎年 250 万米ドル以上に上る。

カーマック長老は、このプログラムが成功しているのは会員の大きな経済支援だけでなく、偉大な指導者たちのおかげだと語っている。「永代教育基金の父はゴードン・B・ヒンクレー大管長ですが、[トーマス・S・]モンソン大管長の支援と関心はヒンクレー大管長同様に大きなものです。[モンソン大管長は]最初からこの事業にかかわっており、こんにち今日も預言者としての洞察力をもってこのプログラムを管理しています。」

成果

2001 年 4 月の総大会でこのプログラムが発表されたとき、ヒンクレー大管長は次のように語った。



そしてほかの人が
同様の恩恵に
あずかれるように
返済することによって
……



資格ある会員が
祝福されます。

「就職に役立つ技能を身に付ければ、こうした若い男女は、代々続いてきた貧困から抜け出すことができます。家族に、より豊かな暮らしをさせることができます。また教会で奉仕し、指導者として責任を果たすこともできるようになります。返済を済ませ、自分が受けたのと同じ祝福をほかの人に与えることもできます。」(「永代教育基金」『リアホナ』2001 年 7 月号, 60)

このプログラムの上層部は、ヒンクレー大管長の言葉が成就するのを今も目にしている。PEF が認可されている国の中には、現在その国の教会指導者となっている人の 10 から 15 パーセントが基金の恩恵を受けた人であるという国も幾つかある。

ヒンクレー大管長は、「これは途方もない夢などではありません」と述べ、次のように続けた。「わたしたちには、物惜しみしないすばらしい友人たちの善意と親切により築かれた財源があります。教会の組織があり、人力と、これを成功させるために献身的に働く主の僕たちがいます。これはすべてボランティアによるもので、教会にはほとんど何の負担もかかりません。先祖が作った『永代移住基金』がその機会にあずかった人々の生活に数え切れない祝福をもたらしたように、この新たな基金に伴う努力が実り、大勢の人々に豊かですばらしい祝福がもたらされるよう、神が助けてくださいますように、へりくだり感謝を込めて祈っています。」

あれから 9 年、アレン兄弟が述べる「偉大な善意と驚くべき信仰によって」このプログラムは発展し続け、様々なことを成し遂げてきた。■

扶助協会の新しい指針が 会員に祝福をもたらす

中央扶助協会会長のジュリー・B・ベック姉妹は6か月前、中央扶助協会集会で扶助協会の集会に関する新しい指針を発表し、その結果、世界中の姉妹たちの生活が祝福されている。

新しい指針は全般的に歓迎されているとベック姉妹は語り、世界中の会員は集会を個人の必要に合わせて計画できるようになり、教会では文化や場所に限定されることなく、さらに柔軟性のある活動ができるようになったと指摘した。

「これは世界規模の組織にとって、とても建設的な歩みです。わたしたちは姉妹たちを愛し、姉妹たちを信頼しています。また、これを信仰や従順の問題としてとらえるならば、何の問題もないことがわたしたちには分かっています」とベック姉妹は語る。

「扶助協会——神聖な業」(『リアホナ』2009年11月号、110)と題されたベック姉妹の説教は、集会に関する公式な方針となっており、この方針に質問がある扶助協会指導者は、神権指導者に相談するべきである。

全般的な変更点

扶助協会顧問の姉妹たちは神権に倣^{なら}って第一顧問、第二顧問と呼ばれることが確認された。以前に家庭・家族・個人を豊かにする集会の指導者として知られていた召しは、扶助協会集会コーディネーターと呼ばれる。この召しを受けた姉妹は、引き続き会長会の指示の下で週日に開かれる扶助協会集会を計画する。

扶助協会集会の指針

ベック姉妹は説教の中で、以前「家庭・家族・個人を豊かにする集会」と呼ばれていた集会が単に扶助協会集会と呼ばれるようになったことを伝えた。

ベック姉妹は、ワード扶助協会会長がすべての扶助協会集会をどのように見守るべきであるか、また、すべての集会の計画について承認を与えるビショップまたは支部会長と協議するべきであることを説明した。

扶助協会会長はその集会を見守るべきだが、第一顧問や第二顧問の姉妹に集会のコーディネーターの役割を依頼するか、ワードもしくは支部の

集会は、信仰と個人の義を増し加え、
個人や家族の霊的・物質的な必要に目を向けながら
扶助協会の「慈善奉仕や実際的な責任」を
成し遂げるようなものとするべきである。

姉妹を集会のコーディネーターに召すよう推薦してもよい。すべての集会には、少なくとも会長会の一人が出席しなければならない。

集会は通常、日曜日や月曜日の夕べ以外に毎月行わなければならない。ビショップまたは支部会長と扶助協会会長が集会の開催頻度を決定するが、これらすべての集会への出席を強制されていると姉妹たちに感じさせてはならない。

集会を計画する際、扶助協会会長会は、姉妹たちの時間的制約、費用、安全、移動距離などの状況を考慮すべきである。

集会は、信仰と個人の義を増し加え、個人や家族の霊的・物質的な必要に目を向けながら扶助協会の「慈善奉仕や実際的な責任」を成し遂げるようなものとするべきである。

集会を計画する際、扶助協会会長会は、扶助協

会の目的を達成するためのテーマを優先するべきである。つまり集会は一つのテーマに絞ることもできれば、二つ以上のクラスや活動に分けることもできる。教師になるのは、通常、ワードやステークの会員である。

「扶助協会集会を適切に活用することによって、どのワードでも扶助協会はその能力を増し、神権指導者と力を合わせて、さらに力強く働くことができるようになります」とベック姉妹は述べた。■

定期購読者に 神殿冊子の改訂版が届けられる予定

『リ
アホナ』および『エンサイン』(*Ensign*)の定期購読者のもとに、2010年10月号に代えて冊子『末日聖徒イエス・キリスト教会の神殿』の改訂版が届けられる予定だ。

この冊子は、50年以上も使用されていたものの改定版である。これはまず、1955年に教会機関誌『インプルーブメント・エラ』(*Improvement Era*)の特集号として出たのが始まりである。その後冊子として独立し、これまで8回の改訂がなされてきた。最新版には、新たな記事と写真が加えられ、45の言語で出版される。

トーマス・S・モンソン大管長を含む歴代の末日の預言者は、会員が自身の神殿の儀式を受け、次に神殿に戻って来て先祖のための業を行うよう勧めてきた。

この冊子は、神殿での礼拝に関する教義と原則を教えることを目的としている。教会員は、各家庭に少なくとも1冊は置くよう勧められている。こうすることによって、両親は冊子を家庭の夕べやその他の場面で使用し、神殿に関することを家族に教えることができる。

冊子には、あらゆる年代の人が活用できる事柄が掲載されている。最新版の新しい記事には、トーマス・S・モンソン大管長の「神殿の祝福」や、十二使徒定員会のラッセル・M・ネルソン長老の「神殿の祝福に備える」の説教が含まれている。また、「神殿をあなたの生活の一部とする」という若人向けの記事もあり、「神殿への道」という記事からは子供たちも神殿について学ぶことができる。



写真/スティーブ・レギナルド © 1999

読む人は皆、世界中の神殿の写真が掲載されたページを見るだけでも楽しむことができるだろう。また、冊子には一般的な質問に対する答えが掲載されており、初めての神殿参入に備える会員が参照できるようになっている。

会員はこの冊子を自分の家族や信仰を異にする友人に紹介するよう勧められている。冊子の追加注文は、教会配送センターや LDS Catalog.com で受け付けている。

ステーク会長、ビショップ、神殿準備クラスの教

**定期購読者のもとに
神殿冊子の最新版が
10月に届く予定。**

師は、『高い所から力を授けられ』教師用テキスト、小冊子『聖なる神殿に参入する備え』とともに、この冊子の資料を補足資料として使用してもよい。

必要に応じて神権指導者は、すでにエンダウメントを受けている会員に冊子を渡して、神殿の儀式を思い出すよう促してもよい。また、この冊子は、教会に戻ろうとしている人が神殿での結び固めの準備をする際にも活用することができる。

「この冊子はすべての会員にとってすばらしい資料となるでしょう」と七十人の菊地良彦長老は語る。「これは聖なる神殿での経験とそれに関連する儀式について思い起こさせてくれるばかりでなく、家族歴史活動を進めて先祖を見つけ、神殿での奉仕に熱心に携わって大切な神殿の儀式を先祖のために受けるという責任が会員一人一人にあることを思い起こさせてくれます。」■

より良い機関誌作りにご協力を

『リアホナ』編集スタッフは、これから発行される『リアホナ』の記事や特集についてご意見、ご感想を提出して下さる、あらゆる年代の教会員を募集しています。この『リアホナ』評価委員会はボランティアによる活動で、委員会に貢献するにはインターネットを使用できる環境にあり、英語による通信ができなければなりません。応募方法：電子メールで件名欄に「Evaluation Committee」と記入して、liahona@ldschurch.orgにお送りください。こちらからは定期的にアンケートを送信します。お寄せいただいたご意見、ご感想は、世界中の読者のご要望にこたえる『リアホナ』作りに役立てさせていただきます。■

世界の出来事

新たにヨーロッパ東地域会長会が召される

大管長会はヨーロッパ東地域会長会の変更を発表し、その変更が即時実行された。地域会長会第一顧問のケビン・W・ピアソン長老は、宣教師管理部での特別な割り当てのため、教会本部への異動となった。ウォルフガング・H・ポール長老は、第一顧問の七十人のグレゴリー・A・シュワイツァー長老、第二顧問の地域七十人のアレクサンダー・N・マンゾウス長老とともに、引き続き地域会長を務める。

ペンシルベニア州フィラデルフィアの神殿用地が決定

2009年11月、大管長会は、ペンシルベニア州フィラデルフィア神殿がフィラデルフィア市街地のバイン通り1739番地に建設されることを発表した。敷地はバイン通り高速道路に面しており、裁判所の建物が近くにある。また、通りを挟んだ斜め向かいには、フィラデルフィアでは有名なローガン公園がある。トーマス・S・モンソン大管長は、この神殿の建設を2008年10月に発表している。現在儀式が執

行されている神殿は全世界で130、そのほか建設の発表があった神殿または現在建設中の神殿は21である。

バンクーバー神殿の奉献日が発表される

ブリティッシュ・コロンビア州バンクーバー神殿のオープンハウスが2010年4月9日から4月24日（日曜日は除く）に開催され、これを祝って文化的な行事が5月1日に行われる。



奉献式は5月2日日曜日の午前9時、正午、午後3時の3回のセッションで行われる。この3回のセッションは、同神殿地区の全教会ユニットで放送される。同神殿は、翌日から開館して儀式が行われる。■

読者からの便り

新しい『リアホナ』

2010年1月から新しい『リアホナ』になることを知って、寂しさを感じました。この機関誌は、17歳でバプテスマを受けたときからずっとわたしの福音の礎となっていたのです。弱かった証も、ほかの会員の経験を読み、自分が独りではないことを知って強められました。これまで取っておいた機関誌はわたしの宝物です。そこには、試練に遭ったときや困ったときに役に立った靈感あふれるメッセージが載っているからです。

今では、より成熟して多様に富んだ内容の『リアホナ』が届くようになりましたが、真実を伝えてくれるという点では、1992年にわたしが初めて手にしたころのものと変わりません。心から感謝しています。

ジュリア・A・フロリアン (グアテマラ)

靈感と強さの源

『リアホナ』はわたしにとって大きな祝福であり、喜びです。これを通して世界中の会員と出会い、彼らの国や文化について知り、その信仰から得るところがたくさんあります。この機関誌は靈性と強さの源であり、より善い人になるために役立っています。

モデスタ・ギウリアニ (イタリア)

わたしたちのワードの奇跡

わたしのワードでは、家庭訪問はほとんど行われておらず、神殿参入率も非常に低い状況でした。家庭訪問指導者であり神殿奉仕者でもあるわたしは、この状況を変えられるように祈りました。わたしはリチャード・G・スコット長老の「神殿での礼拝——苦難のときに強さと力を与えてくれる源泉」(『リアホナ』2009年5月号、43)という総大会での説教を使って聖餐会と扶助協会で話しました。ワードの会員は心を動かされました。家庭訪問は現在ほぼ100パーセント行われており、多くの会員が神殿に参入しています。スコット長老が説教の中で話した方法を実践しているのです。多くの人がスコット長老のすばらしいメッセージと『リアホナ』に感謝しています。

アナ・メザ・デ・ユーロジオ (ペルー)

ご意見、ご感想を liahona@ldschurch.org までお寄せください。掲載されるお手紙は、紙面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために編集することがあります。■

家庭の夕べのためのアイデア

今月号には、家庭の夕べで活用できる記事や活動が載っています。以下に幾つか例を挙げます。

「質の高い人に今なろう」45ページ——幾つものもの(鉛筆、モルモン書、『リアホナ』、靴1足など)を提示し、参加している家族にそれを価値の高いものから低いものへランク付けしてもらおう。どのような考えに基づいてランク付けしたのかを話し合う。人生を価値あるものにする特質には、どのようなものがあるだろうか。より善い人になるために今週から何か特別なことをするよう各人に勧める。

「日曜日の早朝」56ページ——家族に、奉仕を必要としている隣人を挙げてもらう。その人のために今週してあげられることを計画する。モーサヤ書第18章7節から10節を読み、ほかの人を助けることがバプテスマの聖約を守ることとどう関係しているのかを話し合う。

「アヒルが浮かばないの」58ページ——家族の決まりを挙げてもらい、その決まりが家族をどのように守っているのかを話し合う。また天の御父の戒めを挙げて、それが肉体的、靈的にどのようにわたしたちを守っているのかを話し合う。

幸せだった家庭の夕べ

数年前、夫は特別な家庭の夕べをするので準備するようわたしたち家族に頼みました。当時4歳だった娘は皆に「神の子です」を歌うよう頼みました。10歳だった息子は開会のお祈りをしました。わたしたちは、信じられないような力強い御霊を感じました。

夫は教会の指導者の話を分かち合い、イエス・キリストの福音の下で一致するよう家族に勧めました。それから夫は、父親の祝福を幼い娘に授けました。夫はわたしの母とわたしにも祝福を授けました。それから最後に息子を祝福しました。息子の頭に手を置く前に、夫は神権に対する感謝を述べ、この権能にふさわしい者となるよう息子に勧めました。

1年半近くたったころ、娘が「いつかしたような家庭の夕べをもう一度しましょう」と言いました。言っていることは分かったのですが、あえてわたしはどの家庭の夕べのことなのか尋ねました。すると娘は「たくさん涙が流れて、とても幸せだった家庭の夕べよ」と答えたのです。

マルシア・ソウザ・デ・ジェズス・コスタ (ブラジル、パイア)

あなたの大好きな家庭の夕べ

あなたの大好きな家庭の夕べについて表した文章を liahona@ldschurch.org までお寄せください。■



封印された墓

教科課程部

デビッド・L・フリッシュニクト

父 が亡くなった次の日、母ときょうだいたちとわたしは葬儀の準備をするために葬儀場に行かなければなりません。そこで、わたしたちは棺ひつぎと、それを納める墓地を選ぶことになりました。

どれにしようか考えていると、ある墓地の宣伝パンフレットが目に入りました。それには、その墓地のセールスポイントは棺を納めた後で自動的に封印される機能がついていて、封印された状態が75年保証されるということでした。重苦しい状況ではあったものの、その保証はユーモラスに思えました。

「75年の間に一度でも、封印されているかどうか確認することなんてあるのだろうか。」わたしは不思議に思いました。「そして仮に確認したとしても、もし封印されていないとしたら、だれが払戻金を受け取るんだろう。墓が封印されたままにいるなんて、ほんとうにあり得るのだろうか。」

あれこれ考えているうちに、わたしの思いはマタイによる福音書第27章に出てくるもう一つの墓に向けられました。時代も場所も遠く離れているこの墓は、大きな石で入り口をふさがれていました。

「あくる日は準備の日の翌日であったが、その日に、祭司長、パリサイ人たちは、ピラトのもとに集まって言った、

『長官、あの偽り者がまだ生きていたとき、「三日の後に自分はよみがえる」と言ったのを、思い出しました。

ですから、三日目まで墓の番をするように、さしずをして下さい。そうしないと、弟子たちがきて彼を盗み出し、「イエスは死人の中から、よみがえった」と、民衆に言いふらすかもしれません。そうすると、みんなが前よりも、もっとひどくだまされることになりましょう。』



パンフレットの宣伝文句はあまりに非現実的で、滑稽こっけいにすら思えました。

しかし、永遠に保証されているある約束を思い起こさせてくれました。

ピラトは彼らに言った、『番人がいるから、行ってできる限り、番をさせるがよい。』

そこで、彼らは行って石に封印をし、番人を置いて墓の番をさせた。(マタイ 27: 62 - 66)

恐らく歴史上のあらゆる王や指揮官、統治者が下した命令の中で、墓の番をするようにというピラトの命令は、最も無意味なものだったでしょう。

その墓がずっと封印されたままにいるなんてあり得たのでしょうか。実際には、兵士たちがその命令を遂行することは不可能でした。なぜなら、墓が開かれないようにすることなど絶対にできなかったからです。「すると、大きな地震おこが起きた。それは主の使つかいが天から下って、そこにきて石をわきへころがし……たからである。」(マタイ 28: 2)

あの一つの墓の封印が解かれたことにより、これまでに封印されてきたすべての墓は将来再び開かれることが保証されています。

わたしたちの救いの岩である御方は、わたしたちを死と地獄から救ってくださいます。主は「よみがえりであり、命いのち」です(ヨハネ 11: 25)。主のおかげで「地獄はそこに囚とらわれている霊を解き放して、人々の肉体と霊は互いに回復される。それはイスラエルの聖者の復活の力によるので〔す〕。」(2 ニューファイ 9: 12) ■



「もうここにはおられない」 ウォルター・レーン画

救い主は御自身の死と復活について前もって述べておられた。エルサレムへ行かれる途中、救い主は弟子たちに言われた。

「見よ、わたしたちはエルサレムへ上って行くが、人の子は祭司長、律法学者たちの手に引きわたされる。そして彼らは死刑を宣告した上、彼を異邦人に引きわたすであろう。

また彼をあざけり、つばきをかけ、むち打ち、ついに殺してしまう。そして彼は三日の後によみがえるであろう。」(マルコ10:33-34。ヨハネ20:1-8も参照)



ス ペンサー・W・キンボ
ル大管長は、イエスが
歩まれた道を歩きなが
ら、救い主の復活に対する多くの
証人のことを思い起こしました。
その中の一人マリヤも「そのかた
は、ここにはおられない。よみが
えられたのだ」という事実をいち
早く知りました（ルカ24：6）。

「復活の真実性」28ページ
参照